

令和3年度特別テーマ展「小国町の考古学」関連講座配布資料

第2回

縄文時代の小国町

令和3年7月11日

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館

縄文時代の小国町

渋谷孝雄

はじめに

縄文時代の発掘調査は1970年に小国町教育委員会が建設省からの委託で実施した朝篠遺跡に始まる。朝篠遺跡からは後・晩期の遺構と中期から晩期の遺物が出土した。

1979年から県営ほ場整備事業が始まり1981年まで谷地遺跡、下野遺跡、墓窪遺跡の調査が県教委によって、団子山遺跡、蟹沢遺跡が町教委によって行われた。谷地遺跡からは縄文時代中期中葉の、下野遺跡からは中期後葉の、墓窪遺跡からは前期前葉、中期前半、中期末葉の、団子山・蟹沢遺跡からは中期末葉の住居跡や土器・石器が出土した。

1993年からは横川ダム建設に伴う(財)山形県埋蔵文化財センターによる発掘調査が始まり、1993年には古屋敷遺跡が、1995年には野向遺跡、市野々向原遺跡の1次調査が、1997年には両遺跡の2次調査と千野遺跡が、2006年には下叶水遺跡の調査が行われた。古屋敷遺跡からは早期中葉、末葉、前期前葉の、野向遺跡からは前期・中期の市野々向原遺跡からは早期～晩期の、千野遺跡からは中期と後期の、下叶水遺跡からは後期から晩期の遺構が検出され、土器や石器が出土した。

他に、いずれも県教委と町教委により小規模な調査だが1990年に入道畑遺跡で後期の土器や石器が、1992年には龍ヶ嶽遺跡で中期前半、末葉の土器や石器が、2000年には赤淵平遺跡で時期不明の土器や石器が2003年には胡桃平Ⅱ遺跡で前期の土器と石器が出土している。

1 縄文時代の小国

縄文時代は草創期、早期、前期、中期、後期、晩期の6期に分けられる。現在まで発掘調査が行われた遺跡にはつぎに示す遺跡がある。

草創期の遺跡は前述しました東山紺野遺跡が旧石器時代末にはいるのか、縄文時代草創期に入るのかが議論となりますが、表採資料の鳥谷沢遺跡の有舌尖頭器と搔器は草創期の所産と考えていいと思われる。

早期では中葉から後葉の古屋敷遺跡、中葉の市野々向原遺跡がある。

前期では前葉の墓窪遺跡、古屋敷遺跡、初頭・中葉～末葉の市野々向原遺跡、中葉の野向遺跡、胡桃平Ⅱ遺跡がある。

中期では前葉の市野々向原遺跡、墓窪遺跡、中葉の谷地遺跡、後葉の下野遺跡、末葉の墓窪遺跡、蟹沢遺跡、市野々向原遺跡、野向遺跡、千野遺跡、龍ヶ嶽遺跡がある。

後期では初頭から前葉の市野々向原遺跡、千野遺跡、中葉から後葉の朝篠遺跡、入道畑遺跡がある。

晩期では前半の市野々向原遺跡、中葉から後葉の朝篠遺跡がある。

(1) 草創期の遺跡

宮の台地区の南にある鳥谷沢遺跡で有舌尖頭器と寸詰まりの搔器が採集されている。有舌尖頭器は玉髓製で搔器は頁岩製である。土器の確認はないが、恐らく土器の出現後のものと考えられる。1964年に刊行された『山形県の無土器文化』に実測図が掲載されている。

(2) 早期の遺跡

1997年に発掘調査が行われた市野々向原遺跡の538号土坑から早期中葉田戸下層式の交互多段沈線文、太沈線文が施された土器片と、区画沈線文、交互多段沈線文、貝殻腹縁圧痕文、半截竹管沈線文、短沈線文が施された尖底土器1個体が出土している。また、遺構外であるが早期前葉に溯る三戸式の斜格子状沈線文をもつ土器片があり、後葉の田戸上層式の貝殻腹縁圧痕文、貝殻腹縁刺突文のある土器片も出土している。市野々向原遺跡では礫石を人為的に据えた土坑が3基検出されているが、このうちの1基から得られた炭化物の年代は早期末葉の年代を示していた。

1993年に発掘調査が行われた古屋敷遺跡の3号住居跡からは早期末の外面に細い撚糸文、内面に条痕文が施された土器が出土している。他に落ち込み遺構や前期の住居跡、包含層やから簾状角押文が施された早期中葉田戸下層式後半の土器片や平行沈線文の中に細い斜位の貝殻連続刺突文が施された田戸上層式、早期後半の鶴ヶ島台式、早期末葉の縄文条痕文土器が出土している。

(3) 前期の遺跡

前期前葉では古屋敷遺跡の7号住居跡・9号住居跡から前期前葉大木1式の土器が出土している。切り合い関係から8号住居跡も大木1式期と考えられている。

市野々向原遺跡からの遺構外から前期初頭の上川名Ⅱ式、中葉の大木3式、後葉の大木4式土器が出土し、前期末大木6式の土器が187号土坑他から出土している。

1997年に発掘調査が行われた野向遺跡の408号、446号からは中葉の大木2a式の土器片が出土している。

1981年に発掘調査が行われた墓窪遺跡で前葉大木1式期の長軸17mを越える大形住居が検出され、土器や石器が出土している。

(4) 中期の遺跡

1979年に発掘調査が行われた谷地遺跡のC地区の10号住居跡や15号土坑、17号土坑で中期前葉の北陸系新保・新崎式土器や関東の五領ヶ台式、東北南部の大木7b式土器の土器が出土した。10号住居跡では地床炉が確認されている。A地区で17棟、B地区で9棟、C地区で1棟、D地区で1棟の竪穴住居跡が検出されている。このうちB地区の94号、D地区の4号住居跡には地床炉が確認されている。多くの土坑、集石遺構も含め、これらの遺構群は大木8a式期と考えられている。

墓窪遺跡の切り合いのある66～69号住居跡、70号住居跡の5棟は中期前葉大木7b式期の竪穴住居跡である。

市野々向原遺跡の遺構外から中期前葉北陸の新崎式の土器が出土している。

1979年に小国町教育委員会が調査した蟹沢遺跡では複式炉が5ヶ所で検出されたと記載されており、21棟検出されたとされる住居跡の内5棟は大木10式期のものとみられる。

1980年に発掘調査が行われた下野遺跡からは西区で大木9～10式期の竪穴住居跡が14棟検出されている。大木9式期の住居跡には馬蹄形の石囲炉があり、大木10式期の住居跡には複式炉が伴う。また、南区では埋甕群が検出されている。

同じ年に小国町教育委員会が調査した団子山遺跡でも当該期の住居跡と見られるものが2棟検出されている。

墓窪遺跡では大木10式期の竪穴住居跡が29棟検出されている。複式炉は2棟で検出されているに過ぎない。

野向遺跡では334号住居跡の452号複式炉の埋設土器は大木10式でも新しい時期の深鉢であり、また、この住居跡からは深鉢、鉢、小型の壺も出土しているがいずれも大木10式の新しい時期のものである。377号土坑から出土した土器は大木10式でも古い段階の土器と言われる。これに対し、251号、380号、381号土坑の土器は大木10式の新段階のものである。

市野々向原遺跡の202号土坑からは大木10式でも新しいと見られる1個体の深鉢が出土し、236号土校や310号土坑も中期末葉のものと捉えられており、569号埋設土器も中期末葉のものである。

1997年に発掘調査が行われた千野遺跡では84号落ち込みや包含層から大木10式古段階の土器が出土し、204号土坑からは新段階の土器が出土している。

(5) 後期の遺跡

1979年に小国町教育委員会が調査した蟹沢遺跡では全部で21棟の住居跡が検出されてとされているが、このうち5棟は中期末のものと考えられるが、その他は後期に属する可能性がある。後期前半の三

十稲場式、堀ノ内1式に加え、後期中葉の加曾利B1式の土器片1点が報告されている。

千野遺跡からは後期初頭から前葉の土器群が出土している。関東の称名寺Ⅰ式に併行する三十稲場式古段階（綱取Ⅰ式）の土器は152・149・152・228号土坑や、181号落ち込みから、称名寺Ⅱ式に併行する土器は149・172・188号土坑から、三十稲場式新段階（堀之内1式古段階）の土器は135号住居跡他で出土し、236号埋設土器もこの段階の土器である。南三十稲場式古段階（堀之内1式中段階）の土器は62号住居跡、175・227号土坑などから、南三十稲場式新段階（堀之内Ⅰ式新段階）は58号住居跡、120・148号土坑、174号落ち込みから出土している。同じく堀ノ内2式段階の土器は174号落ち込みなどから出土している。

市野々向原遺跡からは称名寺Ⅱ式併行の土器が194・357・536号土坑から出土し、野向遺跡の376号土坑からも出土している。市野々向原遺跡からは他に堀ノ内1式古段階の土器が177号土坑から、堀ノ内2式の土器が353号土坑から出土している。出土遺物からは断定できないが533号住居跡も後期前半の所産と考えられている。

1970年に発掘調査が行われた朝篠遺跡からは後期後葉の瘤付土器Ⅰ～Ⅳ期までの土器と土坑2基が検出された。

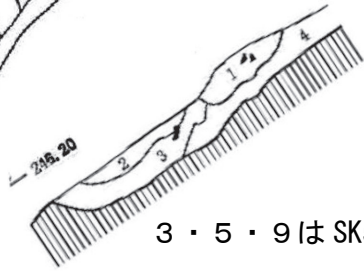
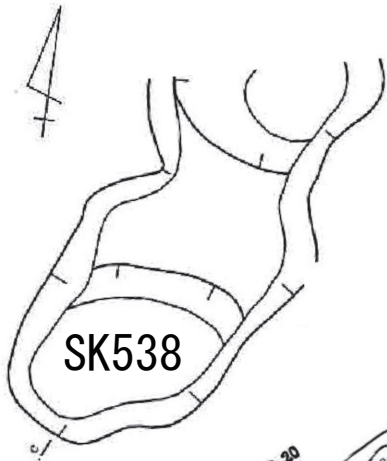
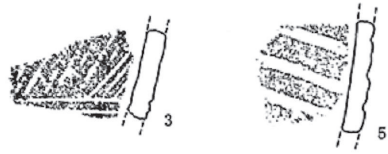
2006年に発掘調査行われた下叶水遺跡からは後期後葉の瘤付土器Ⅰ～Ⅳ期までの遺物が出土し、瘤付土器Ⅱ・Ⅲ期で掘立柱建物跡がそれぞれ5棟と2棟が、そして、Ⅱ・Ⅲ期で土坑が各1基、Ⅳ期で土坑・柱穴が検出されており、後期後葉から晩期後葉まで続く河川跡から大量の土器や石器が出土している。

（6）晩期の遺跡

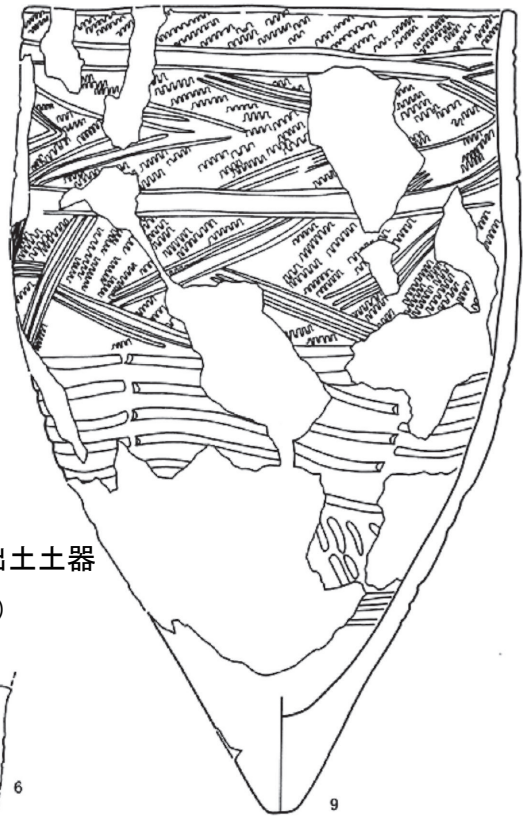
朝篠遺跡で晩期全般の大洞B式からA'式までの土器が出土しており、晩期中葉と考えられている住居跡が3棟検出されている。また、大洞A式期の土坑も少なくとも4基検出されている。

市野々向原遺跡の537号土坑から大洞B式の土器と大洞C1式の土器が出土し、536号土坑からは大洞BC式の土器が出土した。遺構外でも若干の土器が出土した。

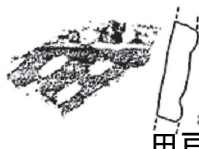
下叶水遺跡からは晩期初頭の大洞B式から後葉のA式土器まで出土しているが最終末は欠けている。大洞B式期は掘立柱建物跡4棟と土坑4基、大洞BC式期は掘立柱建物跡5棟と土坑が2基、大洞C1式期は9棟と土坑3基、大洞C2式期は掘立柱建物跡11棟と土坑2基、大洞A式期は掘立柱建物跡4棟と土坑1期が検出され、晩期を通じ河川跡には少量の遺物が廃棄され、遺跡南東部の捨て場に大量の遺物が廃棄された。



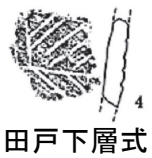
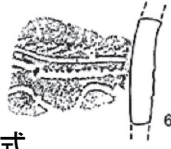
3・5・9はSK538出土土器
(田戸下層式)



三戸式



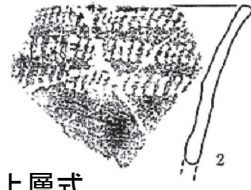
田戸下層式



田戸下層式



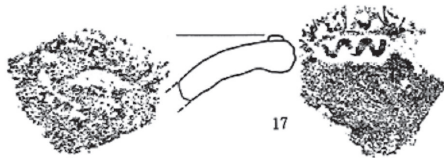
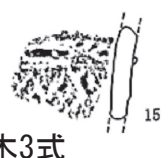
田戸上層式



上川名Ⅱ式



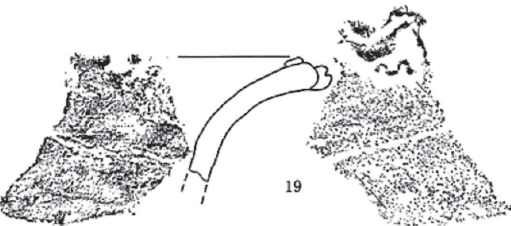
大木3式



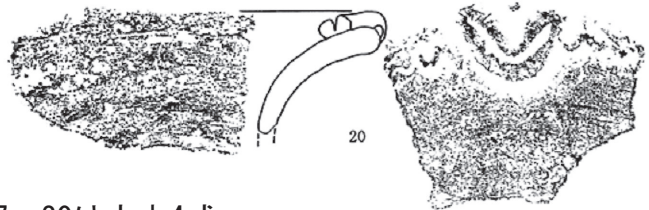
17



18



19

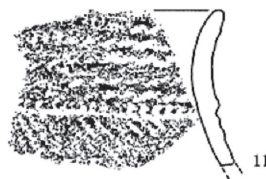


20

17~20は大木4式



16



11



12



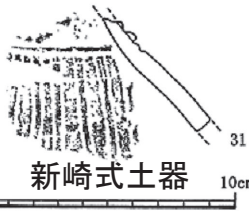
14

11・12・14・16は大木6式

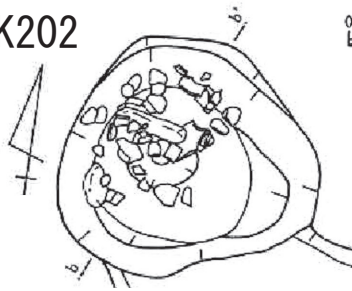


1:3

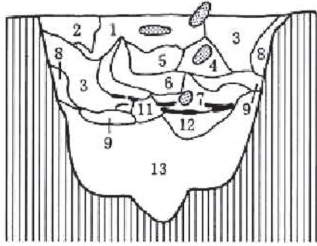
市野々向原遺跡縄文時代早期と前期の遺構と土器



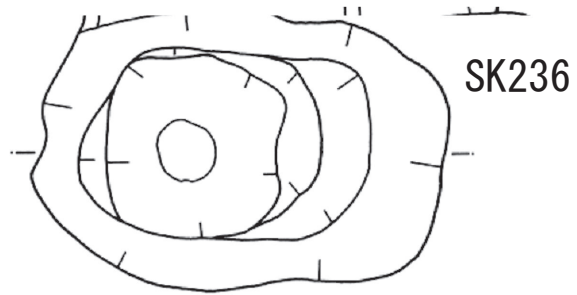
SK202



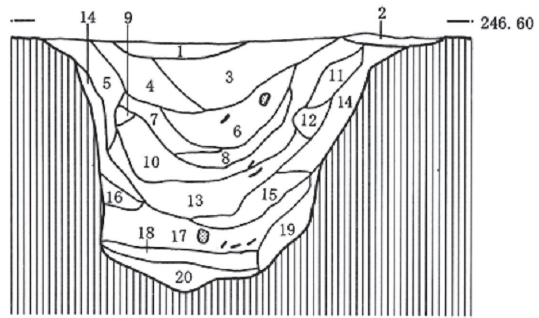
b ————— b' 246.20



0 ————— 1m



SK236



SK202 (b-b')

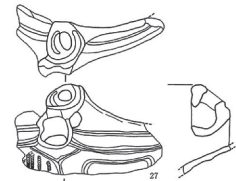
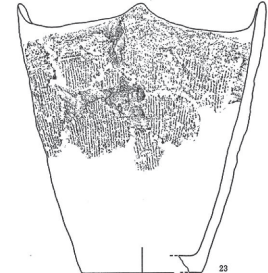
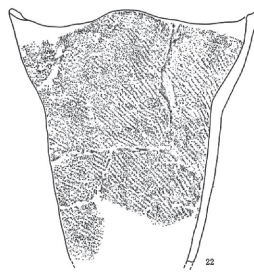
1. 10YR2/3 黒褐色シルト(焼土を点状に含む。10YR5/6黄褐色シルト~細砂を斑状に含む)
2. 10YR3/3 暗褐色シルト(10YR5/6シルト~細砂を斑状に混入)
3. 10YR4/4 褐色シルト~細砂(1をブロック状に含む。10YR5/6シルト~細砂をブロック状に混入)
4. 10YR5/4 暗褐色シルト(10YR5/6シルト~細砂を斑状に含む)
5. 7.5YR4/8 褐色焼土
6. 10YR2/3 黒褐色シルト(1をブロック状に含む)
7. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(1をブロック状に混入)
8. 10YR5/6 黄褐色シルト~細砂(10YR4/4シルト~細砂をブロック状に含む)
9. 10YR5/6 黄褐色シルト~細砂(10YR4/4シルト~細砂をブロック状に混入)
10. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(10YR5/6シルト~細砂をブロック状に混入)
11. 7.5YR4/8 褐色焼土
12. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(10YR2/3シルトをブロック状に含む。焼土斑を含む。10YR5/6シルト~細砂を斑状に混入)
13. 10YR4/4 褐色シルト~細砂(10YR5/6細砂を斑状に混入)

SK236

1. 10YR2/2 黒褐色シルト(10YR2/1黒色シルトをブロック状に混入。炭化物を含む。SK235焼土)
2. 10YR3/3 暗褐色シルト(10YR5/6黄褐色シルト~細砂をまだら状に混入)
3. 10YR2/3 黒褐色シルト(1と10YR4/4褐色シルト~細砂をブロック状に含む。炭化物に富む)
4. 10YR2/2 黒褐色シルト(10YR5/6シルト~細砂をブロック状に含む。炭化物に富む)
5. 10YR2/3 黒褐色シルト(10YR5/6シルト~細砂をまだら状に混入。炭化物を含む)
6. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(4に同じ)
7. 10YR2/3 黒褐色シルト~細砂(10YR5/6シルト~細砂を斑状に含む。炭化物に富む)
8. 10YR3/4 暗褐色シルト~細砂(10YR5/6シルト~細砂をブロック状に、焼土を斑状に含む)
9. 10YR2/3 黒褐色シルト~細砂(7よりやや赤褐色)
10. 10YR2/3 黒褐色シルト~細砂(10YR5/6シルト~細砂を斑状に混入。炭化物に富む)
11. 10YR2/3 黒褐色シルト~細砂(10YR2/1色シルトをブロック状に含む。10YR5/6シルト~細砂を斑状に混入)
12. 10YR2/3 黒褐色シルト~細砂(10YR5/6シルト~細砂をブロック状に混入)
13. 10YR2/2 黒褐色シルト~細砂(10YR5/6シルト~細砂をブロック状に含む。炭化物に富む)
14. 10YR5/6 黄褐色細砂(10YR2/3シルトをブロック状に混入)
15. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(柔らかい。10YR5/6細砂を斑状に混入。やや赤褐色)
16. 10YR4/4 褐色シルト~細砂
17. 10YR2/3 黒褐色シルト~細砂(10YR5/6細砂を斑状に混入。炭化種子を含む)
18. 10YR2/2 黒褐色シルト~細砂(5YR4/4にぶい赤褐色焼土を帯状に含む。炭化種を含む)
19. 10YR4/4 褐色シルト~細砂(炭化物を含む。10YR5/6細砂をブロック状に含む)
20. 10YR3/2 黒褐色シルト~細砂(炭化物を含む)



SK202の土器



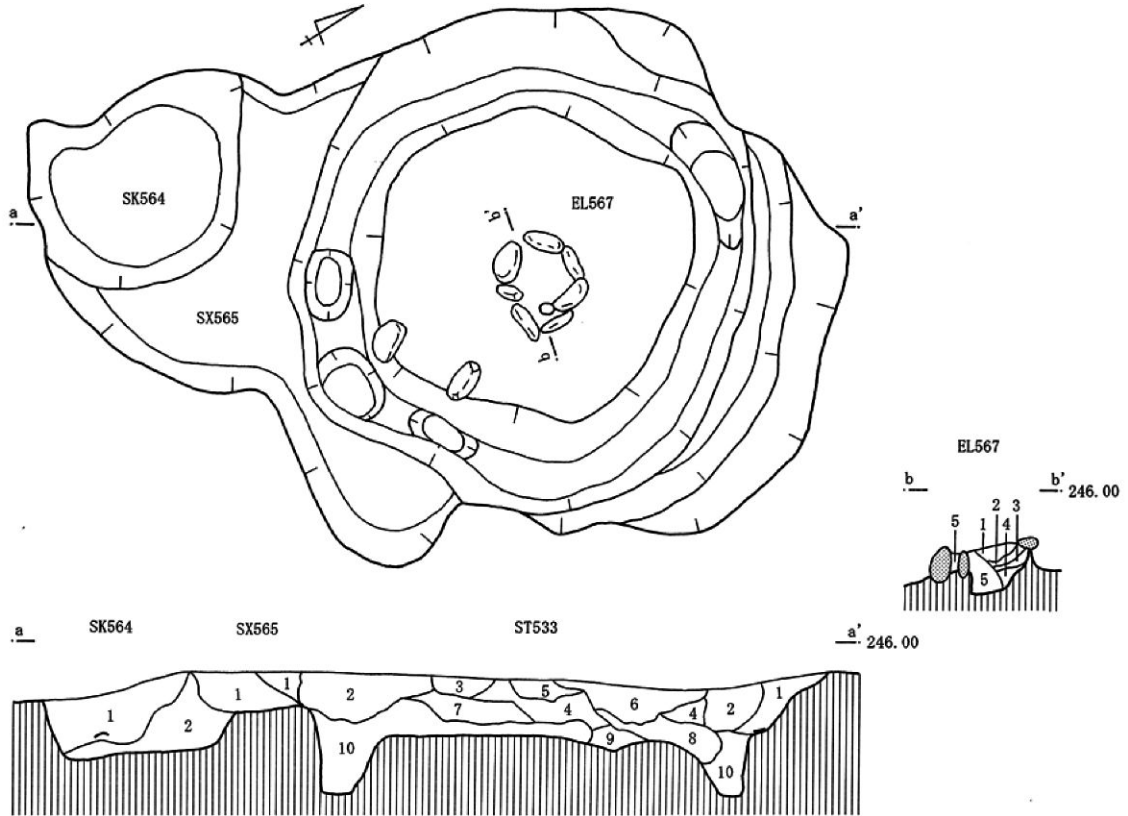
SK263の土器

0 ————— 10cm

大木10式

市野々向原遺跡縄文時代中期の遺構と土器

533号住居跡



ST533

1. 10YR3/3 暗褐色シルト (10YR5/6黄褐色シルト～細砂を斑状に混入)
2. 10YR3/3 暗褐色シルト (10YR5/6シルト～細砂を斑状に、10YR2/3黒褐色シルトをブロック状に含む)
3. 10YR4/6 褐色シルト～細砂 (10YR5/6シルト～細砂をブロック状に混入)
4. 10YR3/3 暗褐色シルト (10YR5/6シルト～細砂を斑状に混入。10YR2/2黒褐色シルトをブロック状に含む)
5. 10YR3/3 暗褐色シルト (10YR5/6シルト～細砂をブロック状に混入。10YR2/2シルトをブロック状に含む)
6. 10YR3/2 暗褐色シルト (10YR5/6シルト～細砂を斑状に含む。10YR2/2シルトをブロック状に含む)
7. 10YR4/3 鈍い黄褐色シルト (10YR5/6シルト～細砂を斑状に含む)
8. 10YR5/6 黄褐色シルト～細砂 (10YR3/3シルトをブロック状に含む)
9. 10YR4/4 褐色シルト～細砂 (10YR3/3シルトをブロック状に混入)
10. 10YR3/3 暗褐色シルト (10YR5/6シルト～細砂をブロック状に混入)

SK564

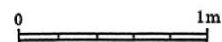
1. 10YR3/3 暗褐色シルト (10YR5/6黄褐色シルト～細砂を斑状に、10YR2/3黒褐色シルトをブロック状に含む)
2. 10YR4/4 褐色シルト～細砂 (10YR5/6シルト～細砂を斑状に混入)

SX565

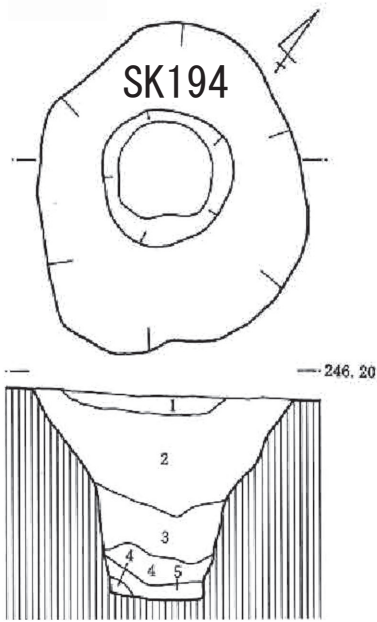
1. 10YR3/3 暗褐色シルト (10YR5/6黄褐色シルト～細砂を斑状・ブロック状に混入)

EL567

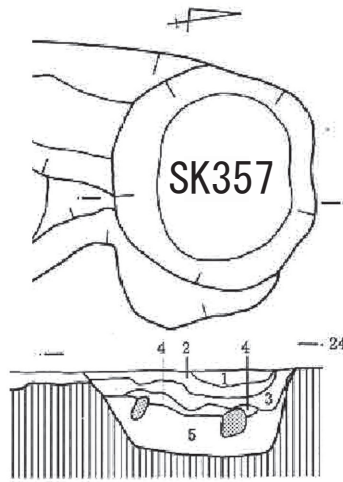
1. 10YR4/4 褐色シルト～細砂 (10YR3/4暗褐色シルトをブロック状に混入)
2. 10YR3/4 暗褐色シルト (1を斑状に含む)
3. 10YR3/4 暗褐色シルト (4をブロック状に混入)
4. 10YR5/6 黄褐色シルト～細砂 (3をブロック状に含む)
5. 10YR4/4 褐色シルト～細砂 (2をブロック状に混入)



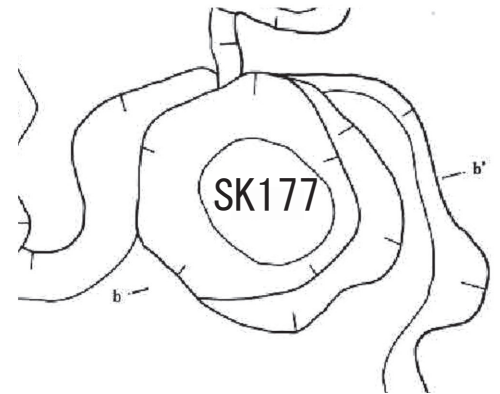
市野々向原遺跡縄文時代後期の竪穴住居跡



—246. 20



—246. 40



b' 246. 40

SK194

1. 1972/3 赤褐色シロト(1972/3黒色シロトをブロック状に混入。1974/6黒色シロト→緑黄色に着色)
2. 1972/3 赤褐色シロト(1972/3黒色シロト→緑黄色に着色)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
3. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)をブロック状に塗り、黒土層に混入(黒土層)
4. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)をブロック状に塗り、黒土層に混入(黒土層)
5. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)

SK357

1. 1972/3 赤褐色シロト(1972/3黒色シロト)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
2. 1972/3 赤褐色シロト(1972/3黒色シロト)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
3. 1972/3 赤褐色シロト(1972/3黒色シロト)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
4. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)
5. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)をブロック状に塗り、黒土層に混入(黒土層)

SK177

1. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
2. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
3. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
4. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
5. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)をブロック状に塗り、黒土層に混入(黒土層)
6. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
7. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
8. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
9. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
10. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
11. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
12. 1972/3 赤褐色シロト(黒土層)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)
13. 1974/6 黒色シロト(1972/3黒色シロト)を全面に塗り、黒土層に混入(黒土層)

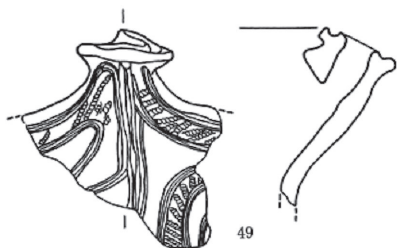


40

SK194 称名寺Ⅱ式



SK177 堀ノ内Ⅰ式

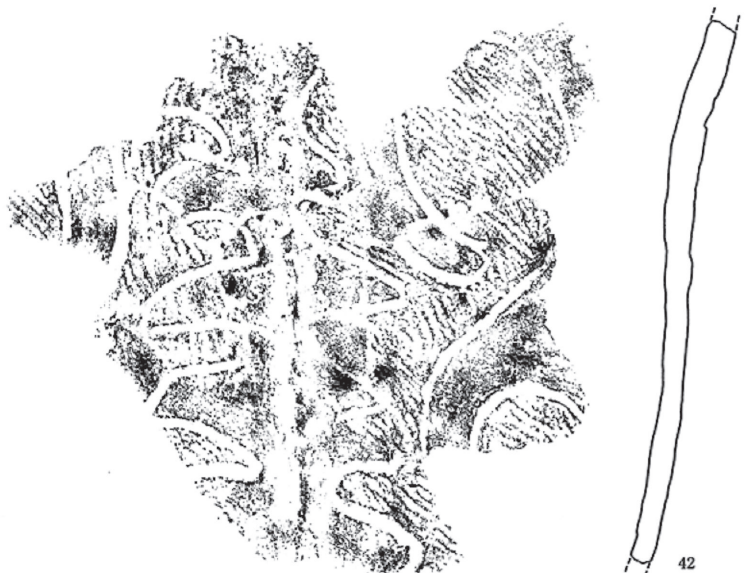


SK177 堀ノ内Ⅰ式



SK177 堀ノ内Ⅰ式

0 10cm



SK357 称名寺Ⅱ式

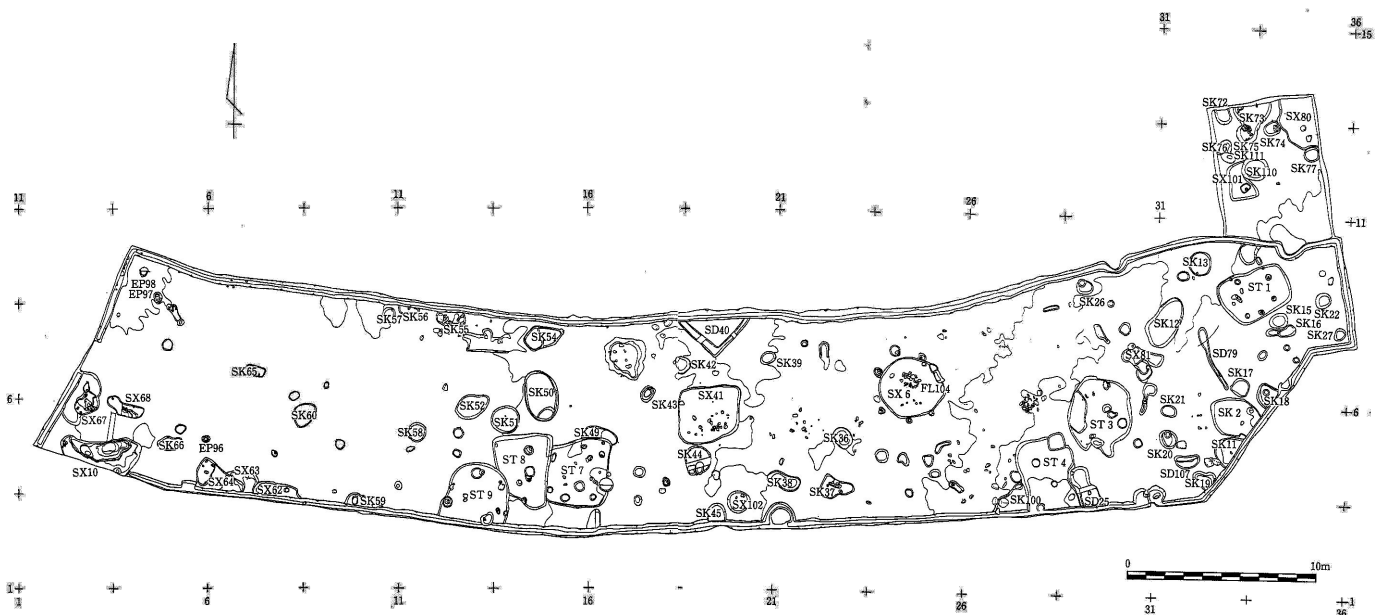
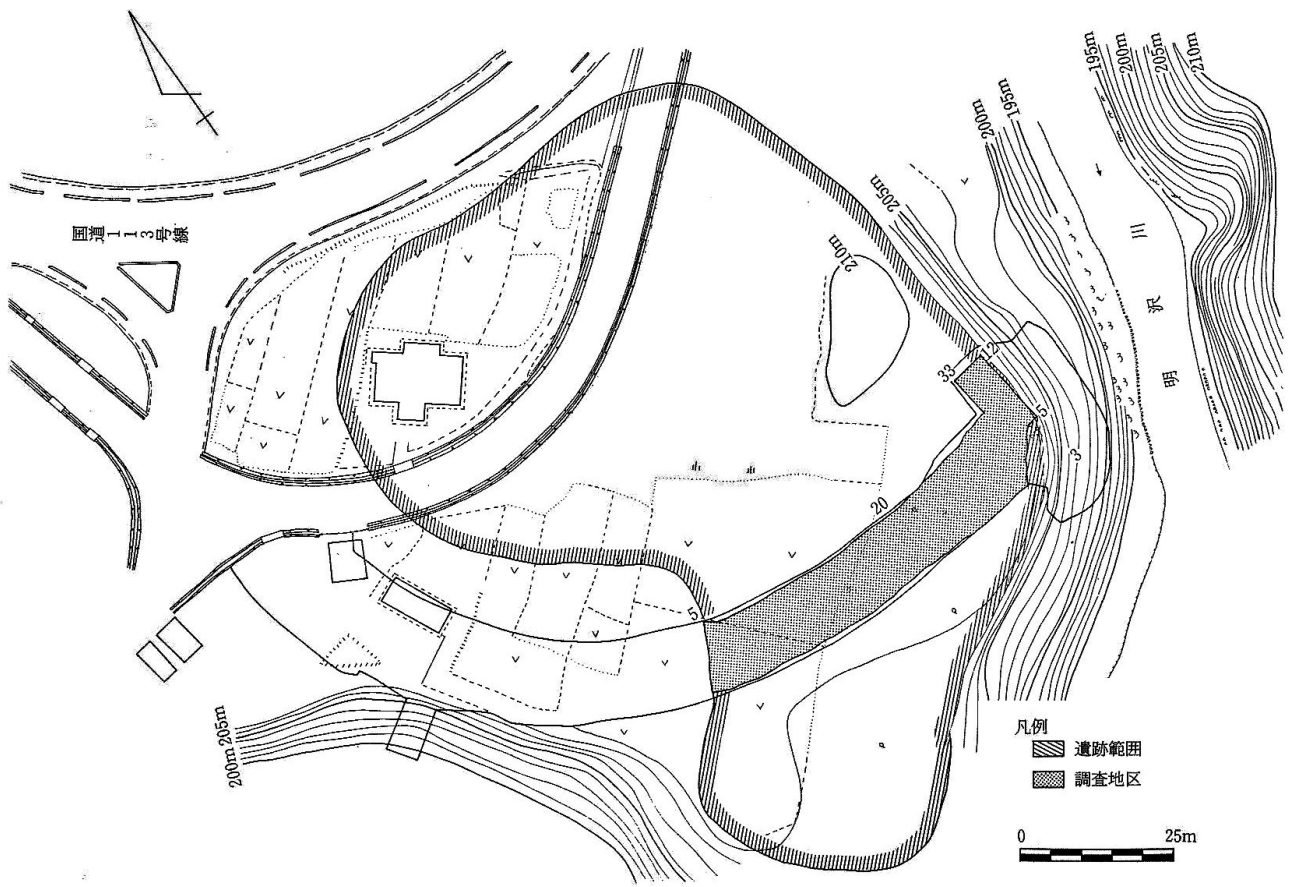


SK353 堀ノ内Ⅱ式

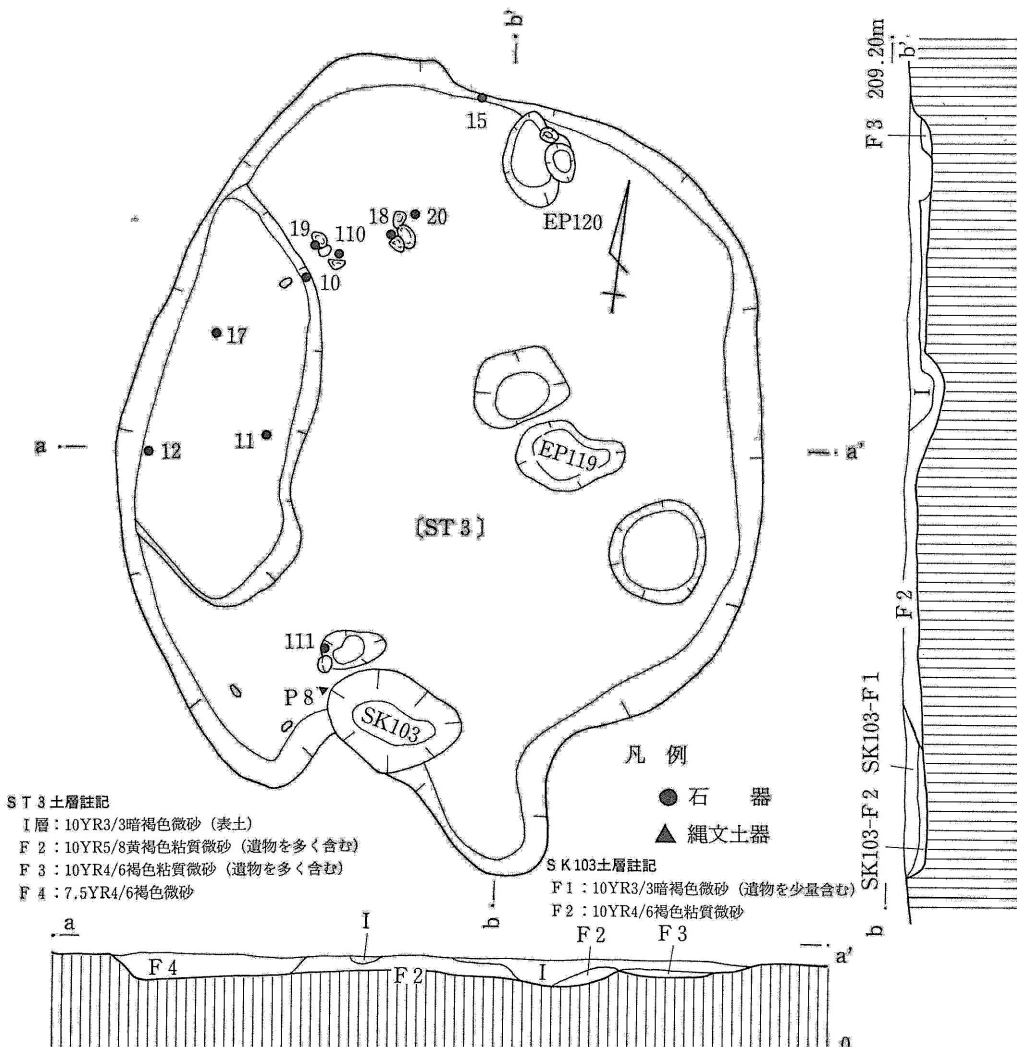
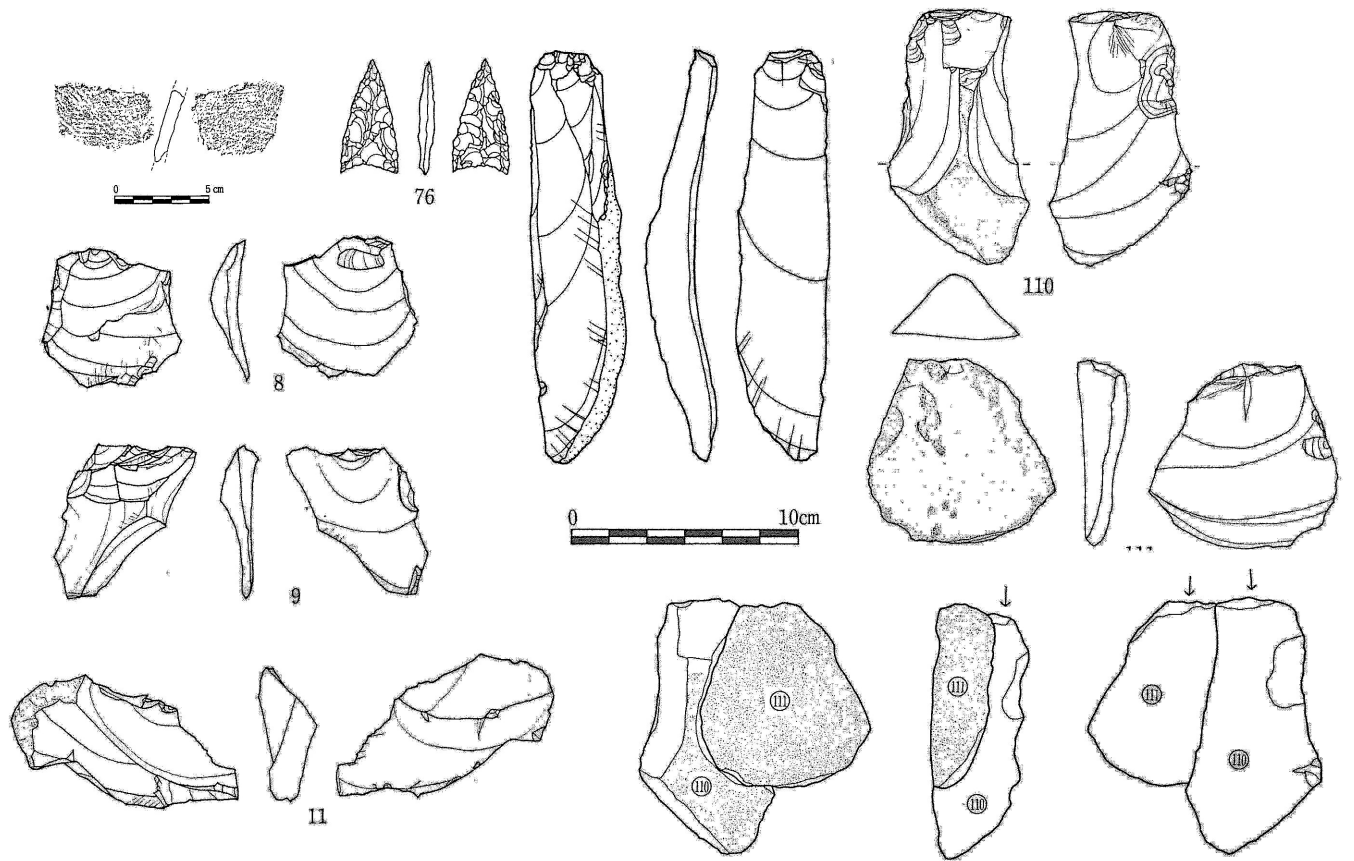


44

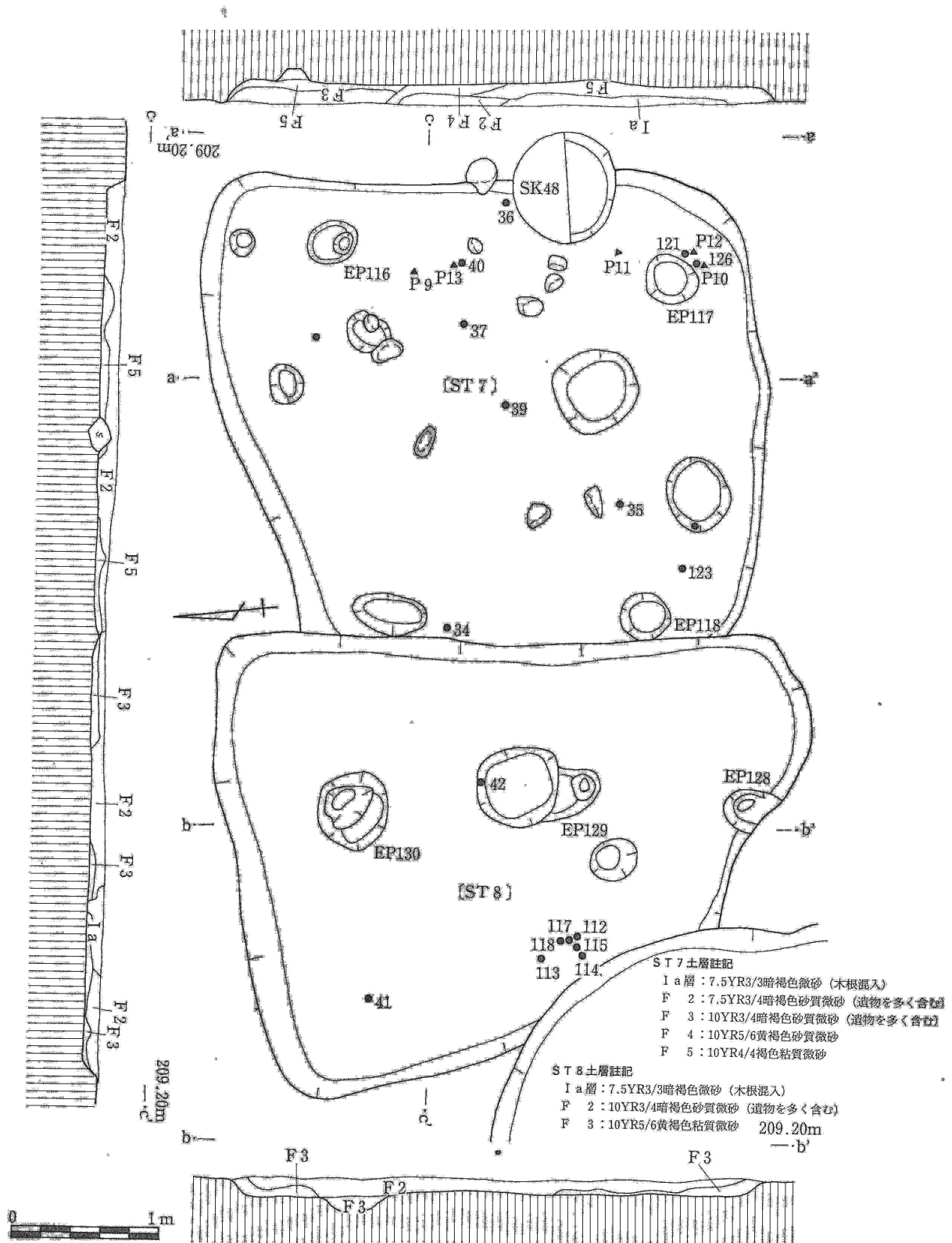
市野々向原遺跡縄文時代後期の遺構と土器



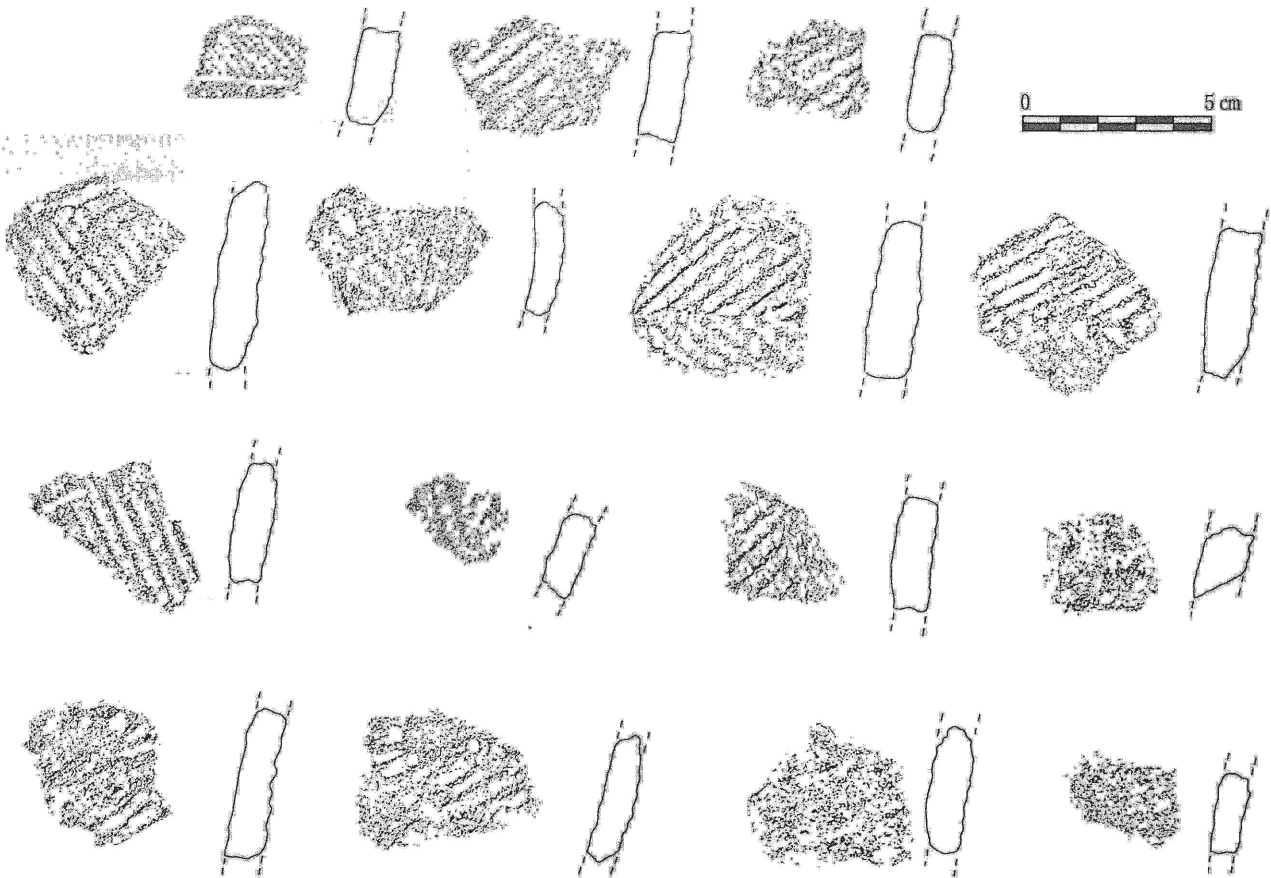
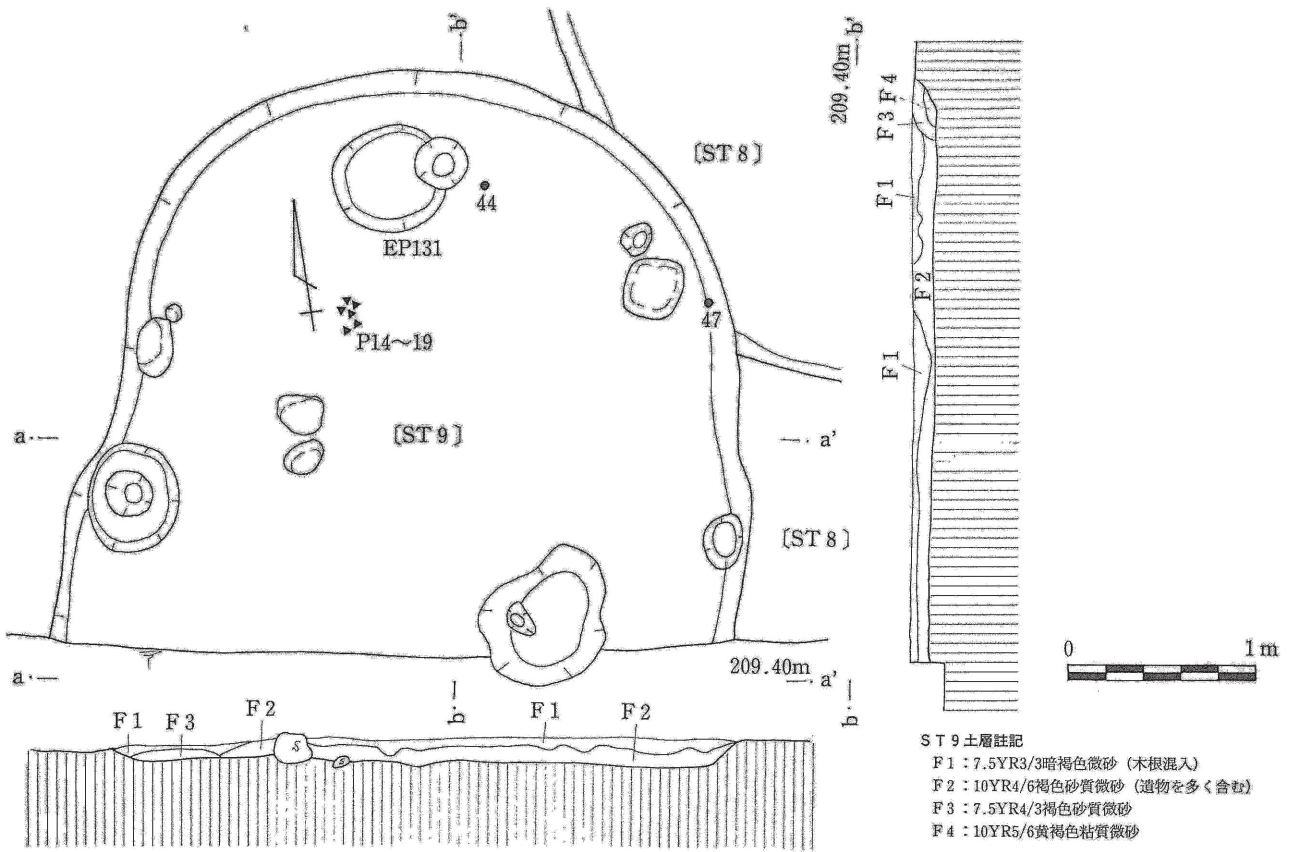
古屋敷遺跡の調査区と遺構配置図



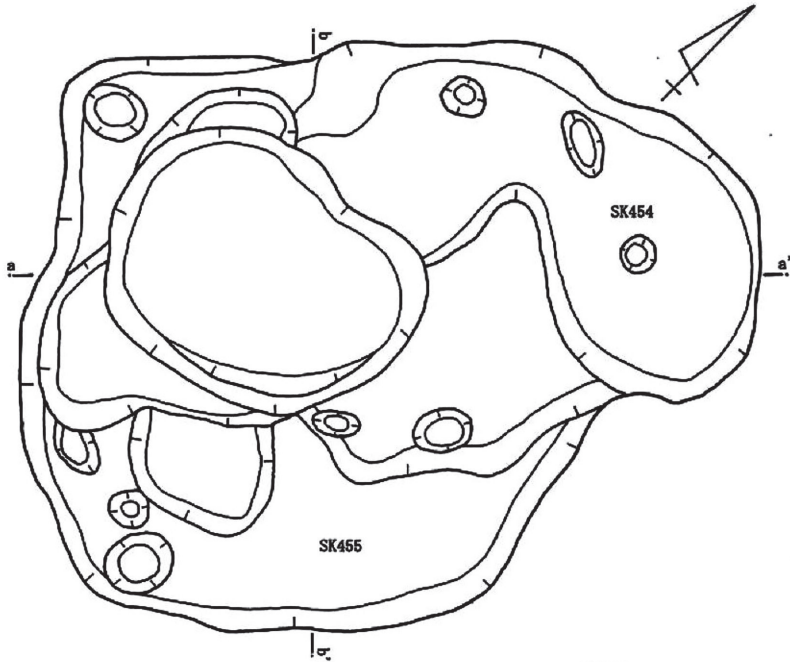
古屋敷遺跡 3号住居跡と出土遺物



古屋敷遺跡 7・8号住居跡

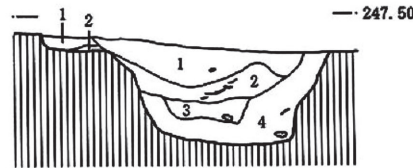
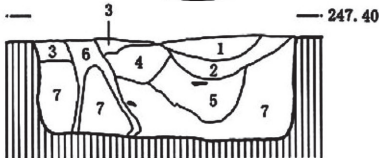
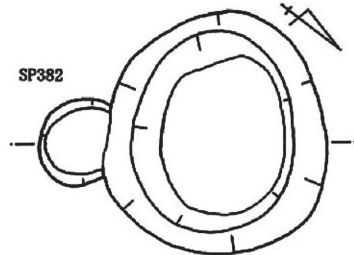
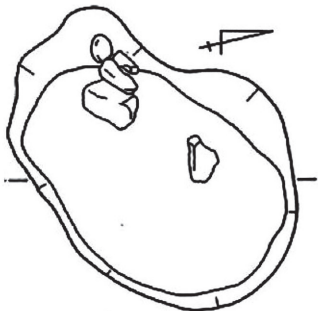
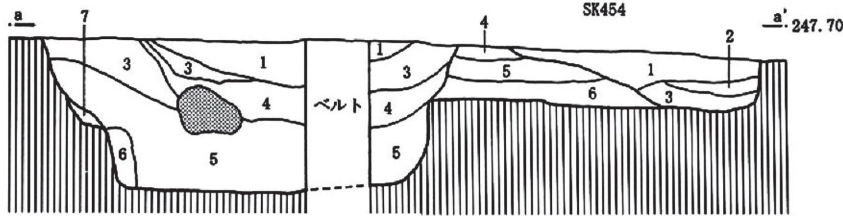


古屋敷遺跡 9号住居跡と 7・8号住居跡出土土器



SK251

1. 10YR2/1 黒色シルト(10YR2/2黒褐色シルトをブロック状に混入。5~50mm大の礫を多く含む)
2. 10YR2/2 黒褐色シルト~細砂(1をブロック状に含む。礫を多く含む)
3. 10YR2/3 黒褐色シルト~砂(10YR3/3暗褐色シルト~砂をまだら状に混入。礫を多く含む)
4. 7.5YR3/3 暗褐色シルト~砂(2をブロック状に含む。礫を多く含む)
5. 10YR2/3 黒褐色シルト~砂(7.5YR4/4褐色細砂を斑状に混入。礫及び粗砂を多く含む)
6. 10YR3/3 暗褐色砂~粗砂(5を斑状に含む。礫を多く含む)
7. 7.5YR3/4 暗褐色細砂~粗砂(地山)

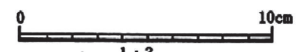
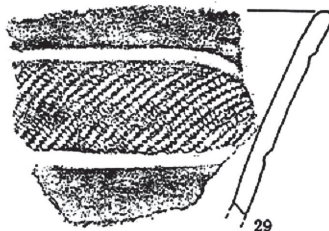


SK380

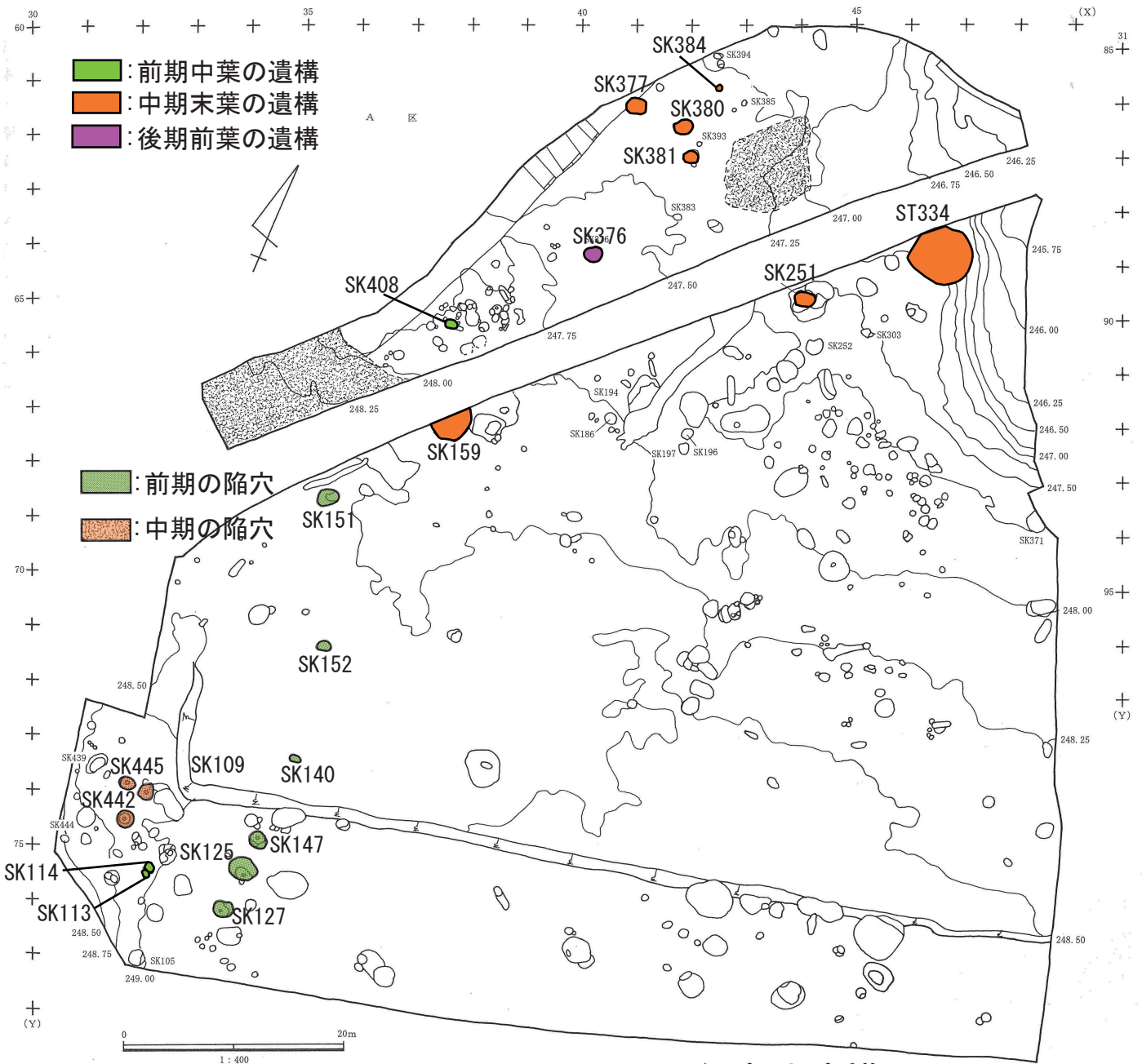
1. 10YR2/3 黒褐色シルト(小礫を含む)
2. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(10YR4/4褐色シルトを斑状に含む。5~10mm大の礫混入)
3. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(1を斑状に混入。炭化物を含む。5~10mm大の礫を含む)
4. 10YR4/3 にがい黄褐色シルト~砂(炭化物を含む。5~30mm大の礫を多く含む)
5. 10YR3/3 褐色シルト~砂(4に同じ。土器包含)
6. 10YR2/2 黒褐色シルト(炭化物を含む。小礫混入。腐植土)
7. 10YR3/3 褐色シルト~砂(5に同じ。10YR4/4シルトを斑状に混入。5より明るい)

SK381

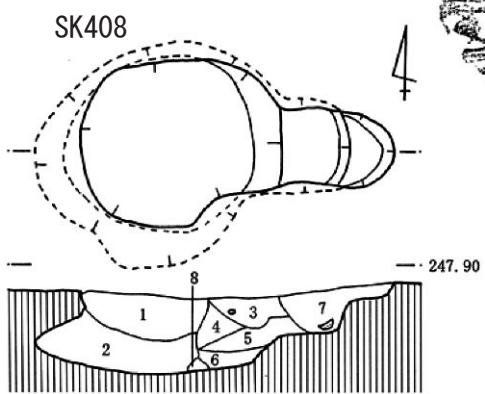
1. 10YR2/3 黒褐色シルト(炭化物を含む。ほぼ純粋)
2. 10YR2/2 黒褐色シルト(柔らかい。炭化物を含み。10YR2/1黒色シルトをブロック状に含む)
3. 7.5YR4/4 褐色シルト~細砂(硬くしめる。5YR4/4に多い赤褐色シルトを斑状に含む)
4. 10YR3/4 暗褐色シルト~細砂(1をブロック状に混入)



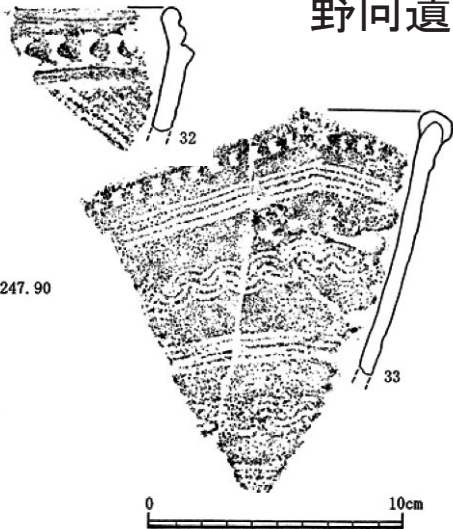
古屋敷遺跡SK251・380・381号土坑と土器



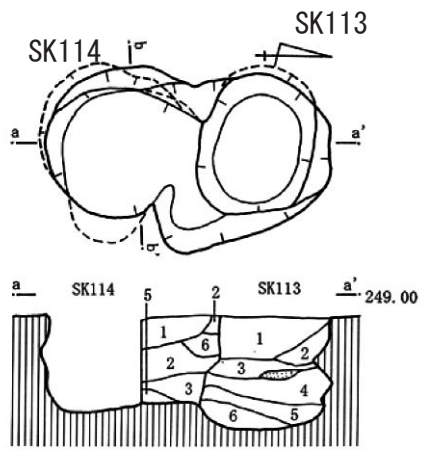
野向遺跡遺構配置図



- SK408
1. 10YR2/3 黒褐色シルト (2をブロック状に混入)
 2. 10YR2/1 黒色シルト (10YR4/4褐色シルト～細砂をブロック状に含む)
 3. 10YR3/3 暗褐色シルト～細砂 (10YR2/2黒褐色シルトをブロック状に混入)
 4. 10YR2/2 黒褐色シルト～細砂 (2と3をブロック状に含む)
 5. 10YR3/2 黒褐色シルト～細砂 (4をブロック状に含む)
 6. 10YR2/1 黒色シルト～細砂 (ほぼ純粋)
 7. 10YR2/2 黒褐色シルト (10YR4/4細砂をブロック状に混入。炭化物を含む)
 8. 地 山 (オーバーハング)

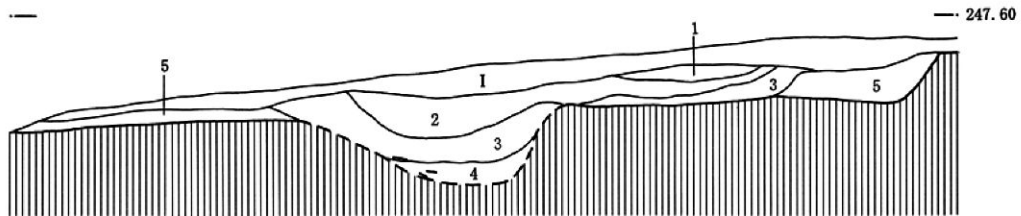
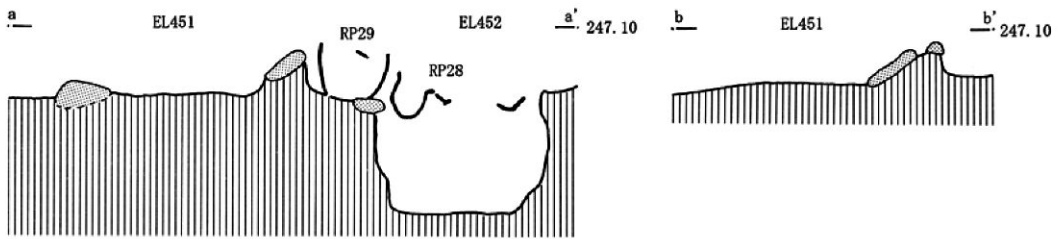
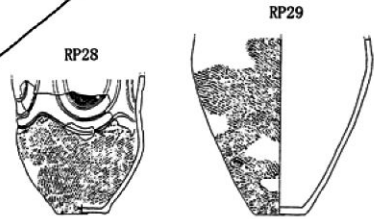
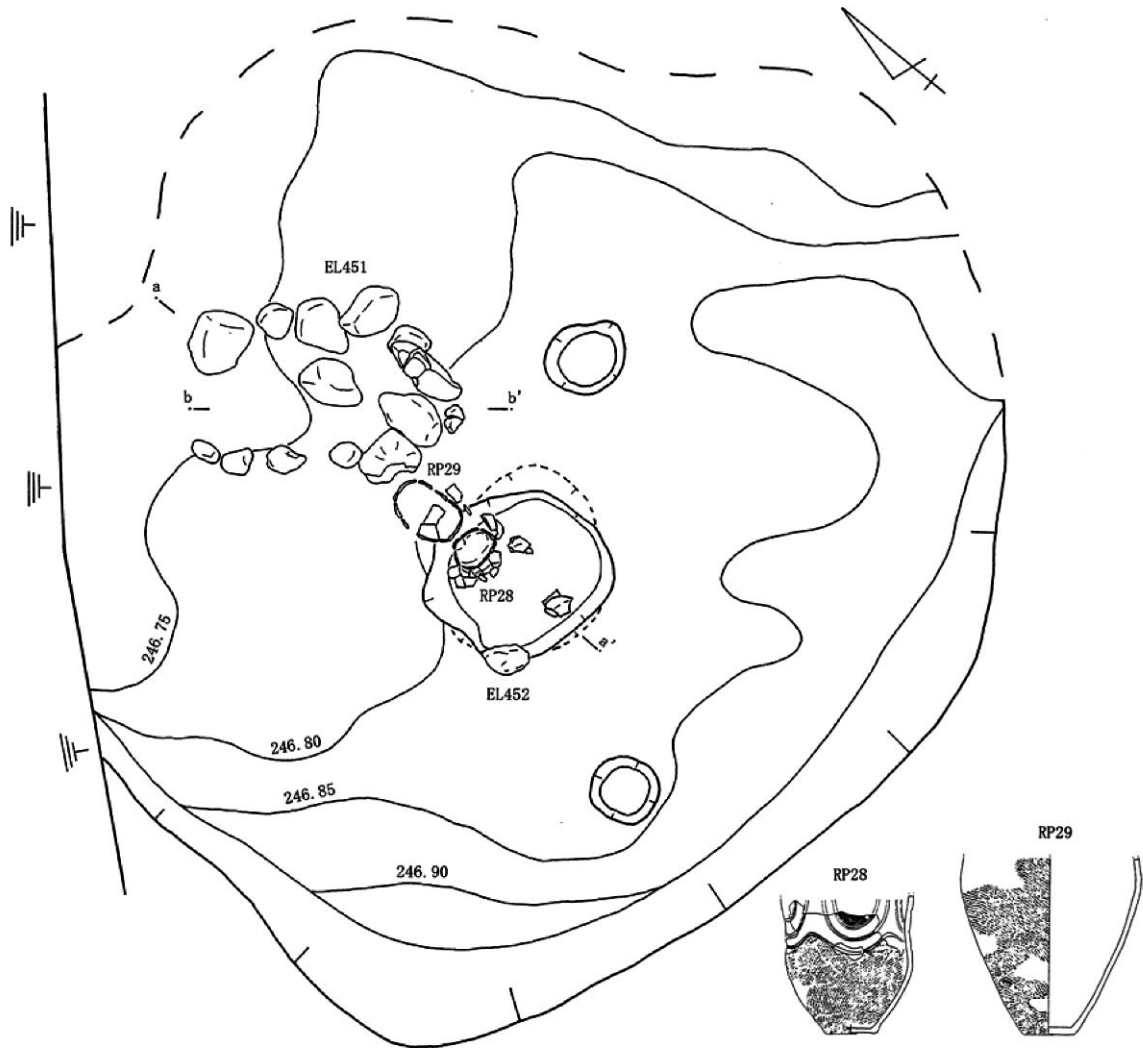


- SK113
1. 7.5YR2/1 黒色シルト (10YR3/1褐色細砂を斑状に含む。小礫を含む)
 2. 7.5YR2/1 黒色シルト～細砂 (10YR3/4細砂～砂を全体に含む)
 3. 10YR2/3 黒褐色シルト～細砂 (10YR3/1砂を全体に多量に混入)
 4. 10YR2/3 黒褐色シルト～細砂 (3に同じ。3より暗褐色。砂の量が少ない)
 5. 7.5YR2/1 黒色シルト～砂
 6. 10YR2/2 黒褐色細砂～砂



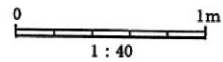
- SK114
1. 10YR2/2 黒褐色シルト～細砂 (炭化物有り。礫を多く含む。ほぼ純粋)
 2. 10YR2/2 黒褐色シルト～細砂 (1に同じ。6を斑状に含む)
 3. 7.5YR2/1 黒色シルト～細砂 (小礫を含む。ほぼ純粋)
 4. 7.5YR2/1 黒色シルト～細砂 (礫をほとんど含まない)
 5. 10YR2/3 黒褐色細砂～粗砂 (硬くしまる。礫を含む)
 6. 7.5YR3/4 暗褐色細砂～砂 (1を斑状に含む)

野向遺跡縄文時代前期の土坑と土器

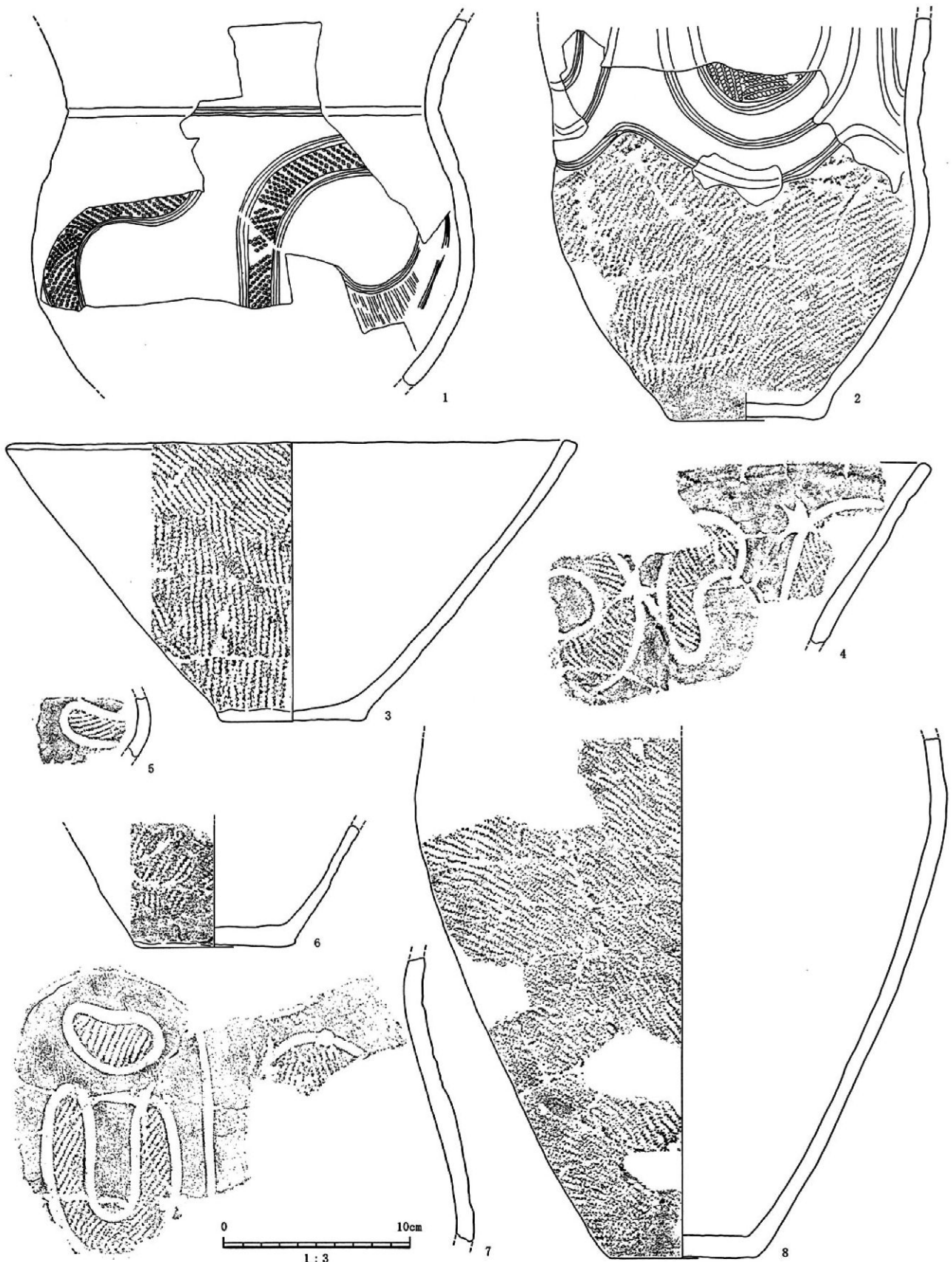


ST334

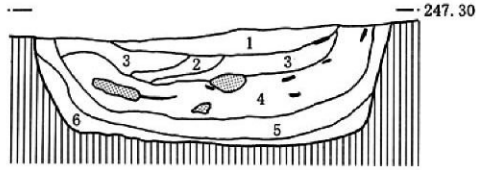
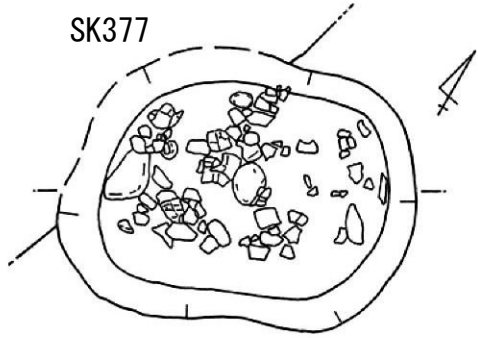
1. 10YR2/2 黒褐色シルト(耕作土)
1. 7.5YR2/2 黒褐色シルト(やや粘土質, 10YR2/1黒色シルトを斑状に含む)
2. 10YR2/2 黒褐色シルト(1に同じ, 礫を多く含む)
3. 10YR3/2 黒褐色シルト(10YR3/4暗褐色シルト~細砂を斑状に含む, 礫を多く含む)
4. 10YR3/2 黒褐色シルト~細砂(3に同じ)
5. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(礫を多く含む, 地山)



野向遺跡縄文時代中期末葉334号住居跡平面・断面図

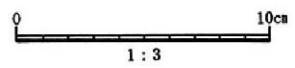
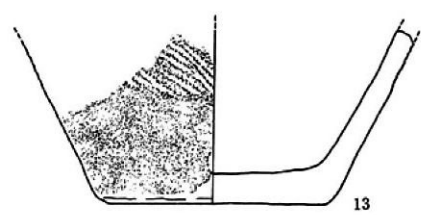
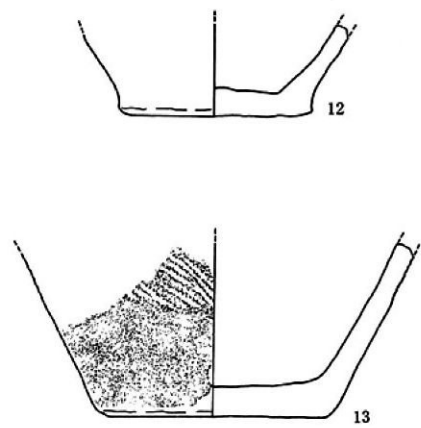
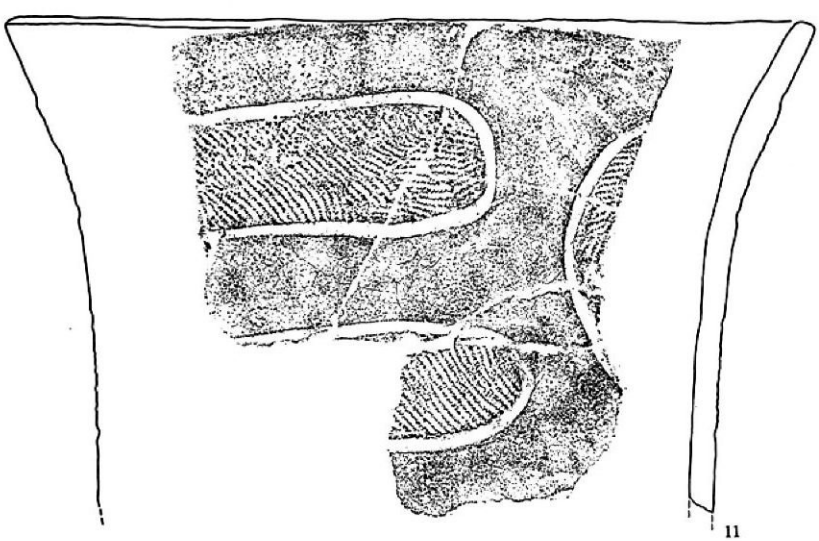
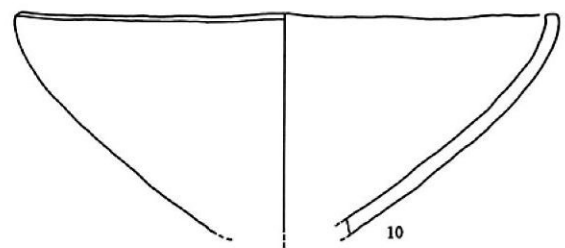
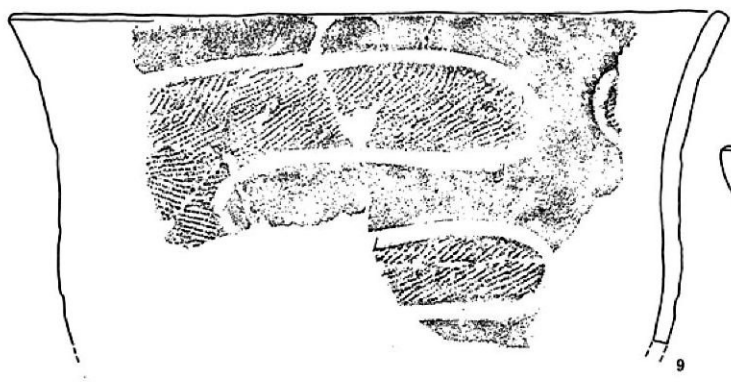


野向遺跡334号住居跡出土縄文時代中期末葉大木10式新段階の土器

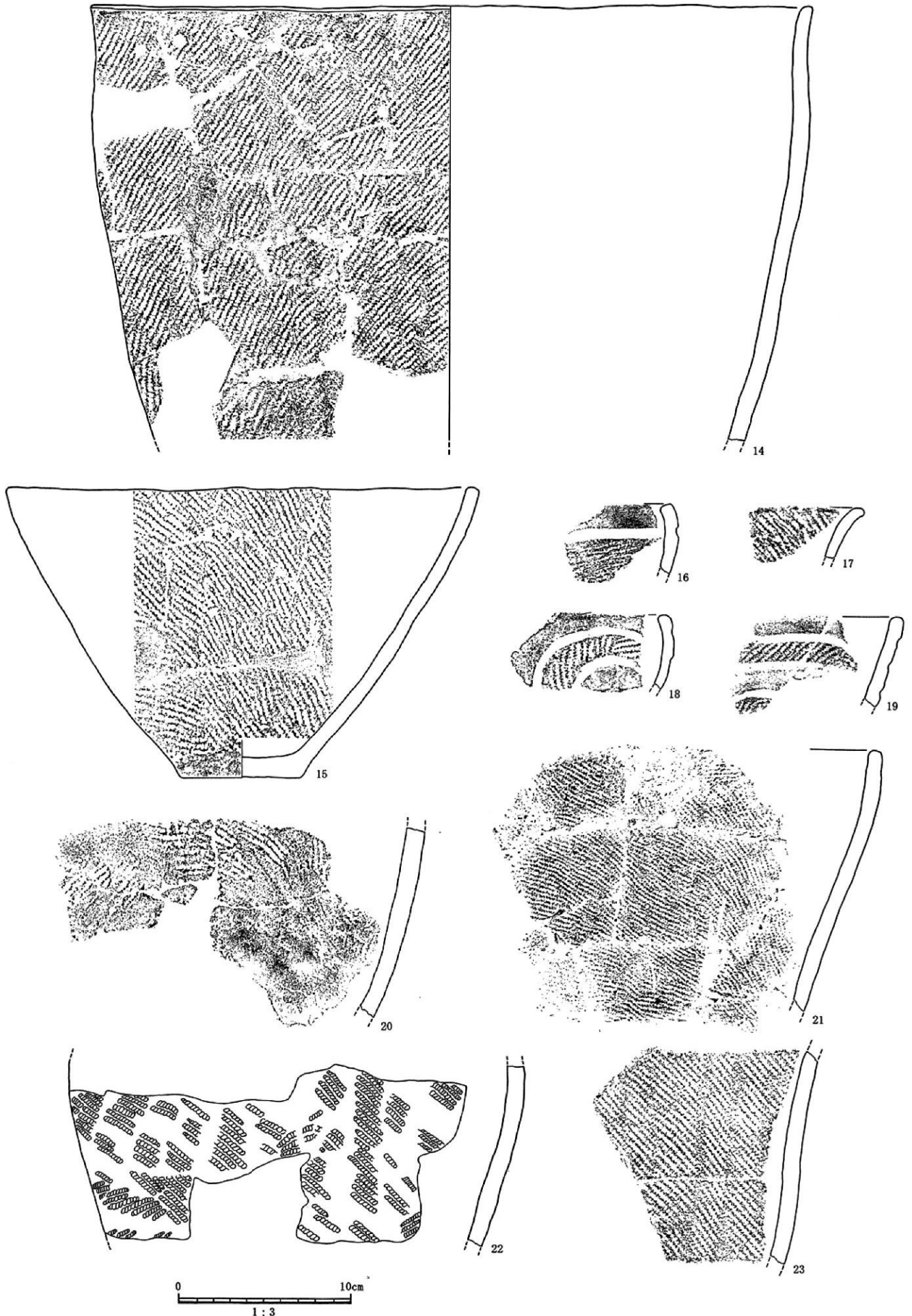


377号土坑平面・断面図

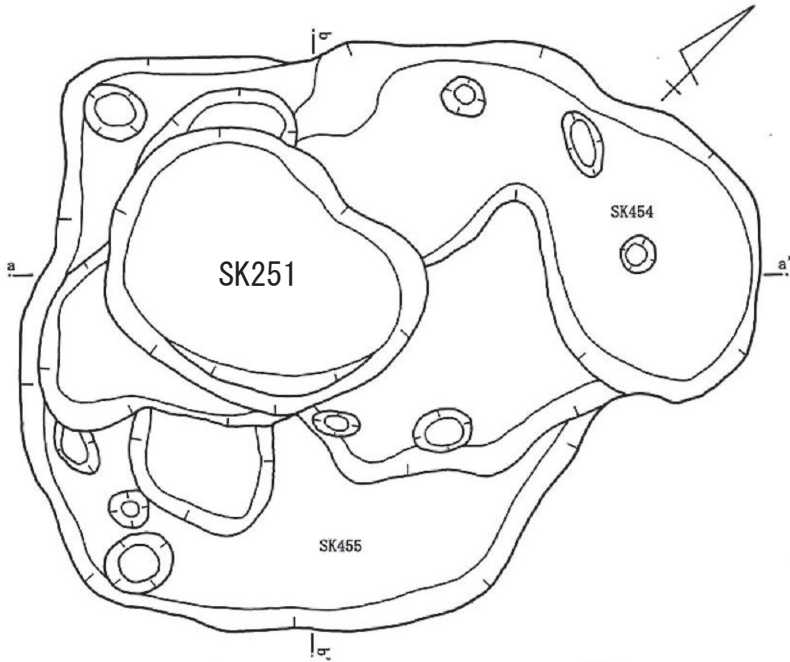
- SK377
1. 10YR2/3 黒褐色シルト(炭化物を含む。10YR4/4褐色シルト～細砂-10YR2/2黒褐色シルトをブロック状に混入)
 2. 10YR2/3 黒褐色シルト(炭化物・小礫を含む。3を斑状に含む)
 3. 10YR3/4 褐色シルト～細砂(炭化物・小礫を多く含む。4をブロック状に混入)
 4. 10YR2/3 黒褐色シルト(やや粘土質で柔らかい。炭化物に富む。小礫を含む)
 5. 7.5YR4/4 褐色シルト～砂(6をブロック状に混入。無遺物層)
 6. 10YR3/3 暗褐色シルト(柔らかい。炭化物を含む。ほぼ純粋)



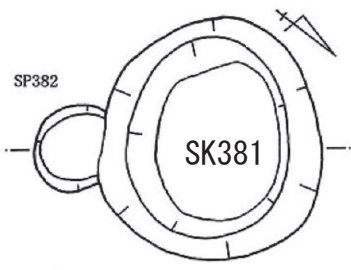
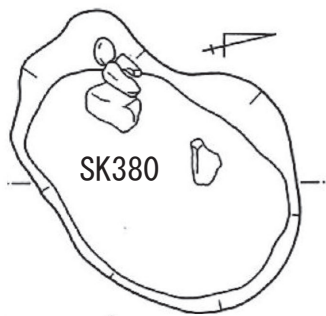
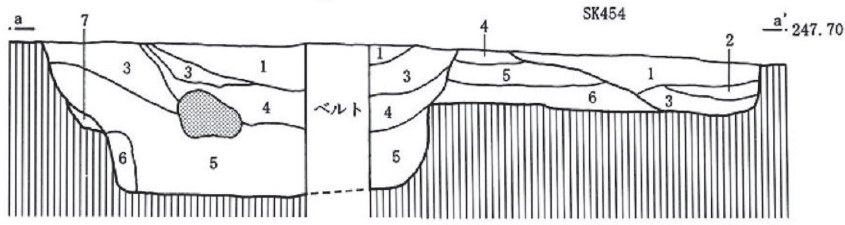
野向遺跡縄文時代中期末葉377号土坑と大木10式古段階の土器 (1)



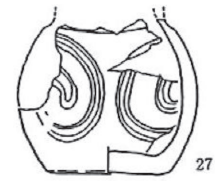
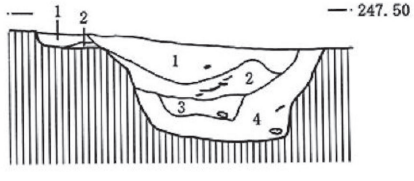
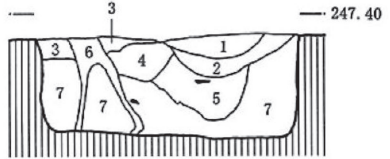
野向遺跡縄文時代中期末葉377号土坑出土大木10式古段階の土器 (2)



- SK251
- 10YR2/1 黒色シルト(10YR2/2黒褐色シルトをブロック状に混入。5~50mm大の礫を多く含む)
 - 10YR2/2 黒褐色シルト~細砂(1をブロック状に含む。礫を多く含む)
 - 10YR2/3 黒褐色シルト~砂(10YR3/3暗褐色シルト~砂をまだら状に混入。礫を多く含む)
 - 7.5YR3/3 暗褐色シルト~砂(2をブロック状に含む。礫を多く含む)
 - 10YR2/3 黒褐色シルト~砂(7.5YR4/4褐色細砂を斑状に混入。礫及び粗砂を多く含む)
 - 10YR3/3 暗褐色砂~粗砂(5を斑状に含む。礫を多く含む)
 - 7.5YR3/4 暗褐色細砂~粗砂(地山)



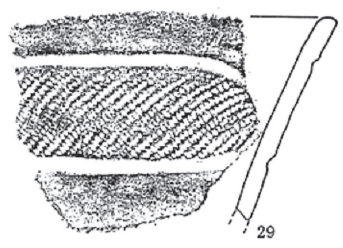
SK251出土大木10式新段階の土器



SK381出土大木10式古段階の土器

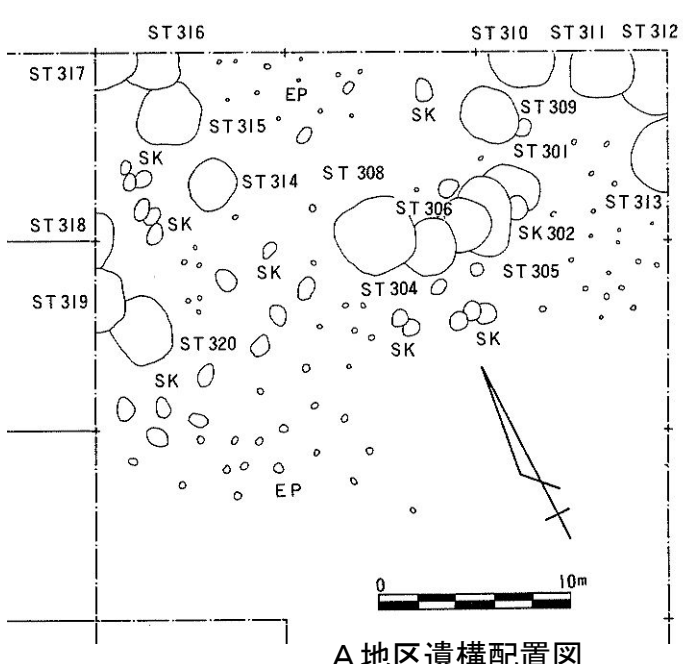
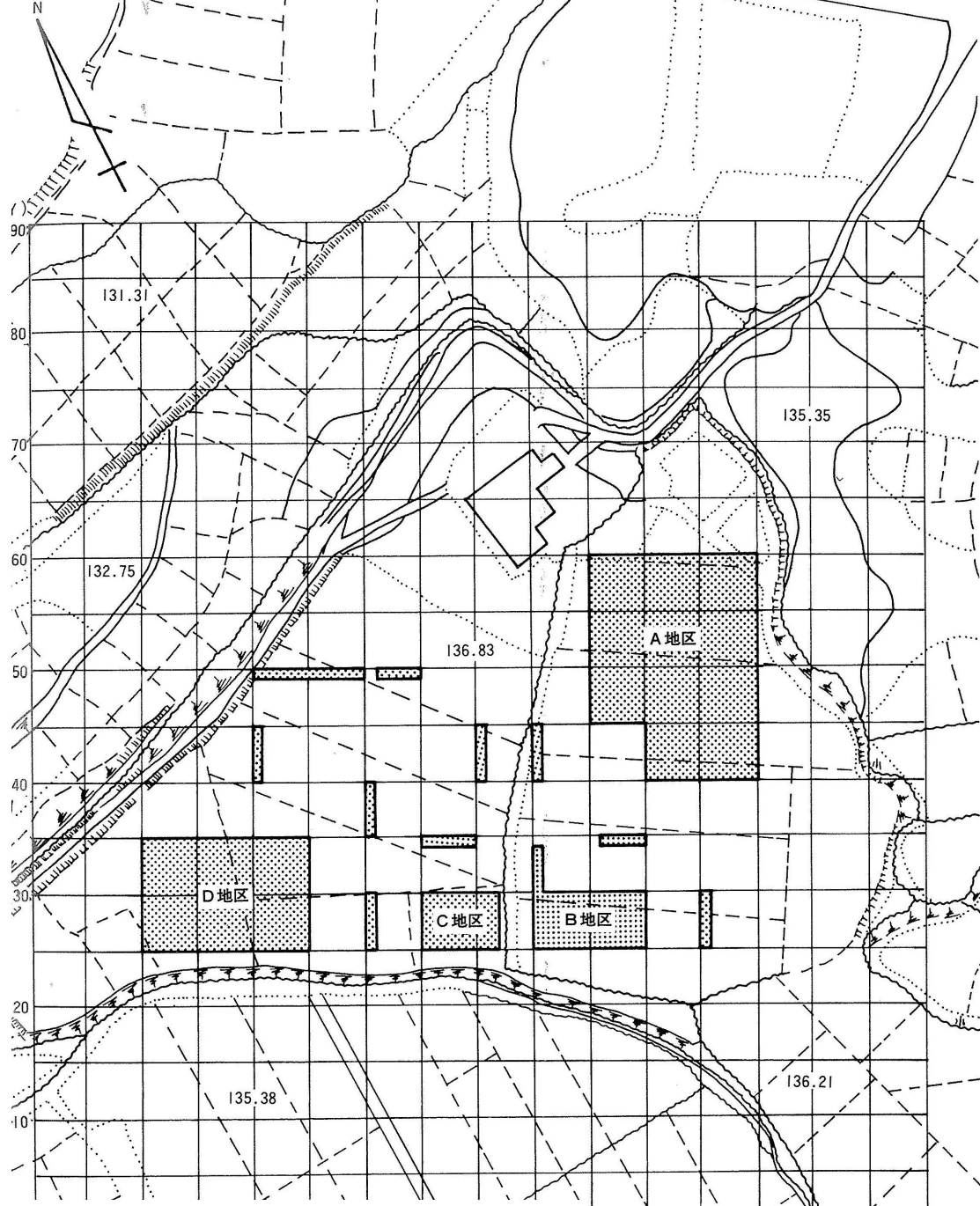
- SK380
- 10YR2/3 黒褐色シルト(小礫を含む)
 - 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(10YR4/4褐色シルトを斑状に含む。5~10mm大の礫混入)
 - 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(1を斑状に混入。炭化物を含む。5~10mm大の礫を含む)
 - 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト~砂(炭化物を含む。5~30mm大の礫を多く含む)
 - 10YR3/3 褐色シルト~砂(4に同じ。土器包含)
 - 10YR2/2 黒褐色シルト(炭化物を含む。小礫混入。腐植土)
 - 10YR3/3 褐色シルト~砂(5に同じ。10YR4/4シルトを斑状に混入。5より明るい)

- SK381
- 10YR2/3 黒褐色シルト(炭化物を含む。ほぼ純粋)
 - 10YR2/2 黒褐色シルト(柔らかい。炭化物を含み。10YR2/1黒色シルトをブロック状に含む)
 - 7.5YR4/4 褐色シルト~細砂(硬くしめる。5YR4/4にぶい赤褐色シルトを斑状に含む)
 - 10YR3/4 暗褐色シルト~細砂(1をブロック状に混入)

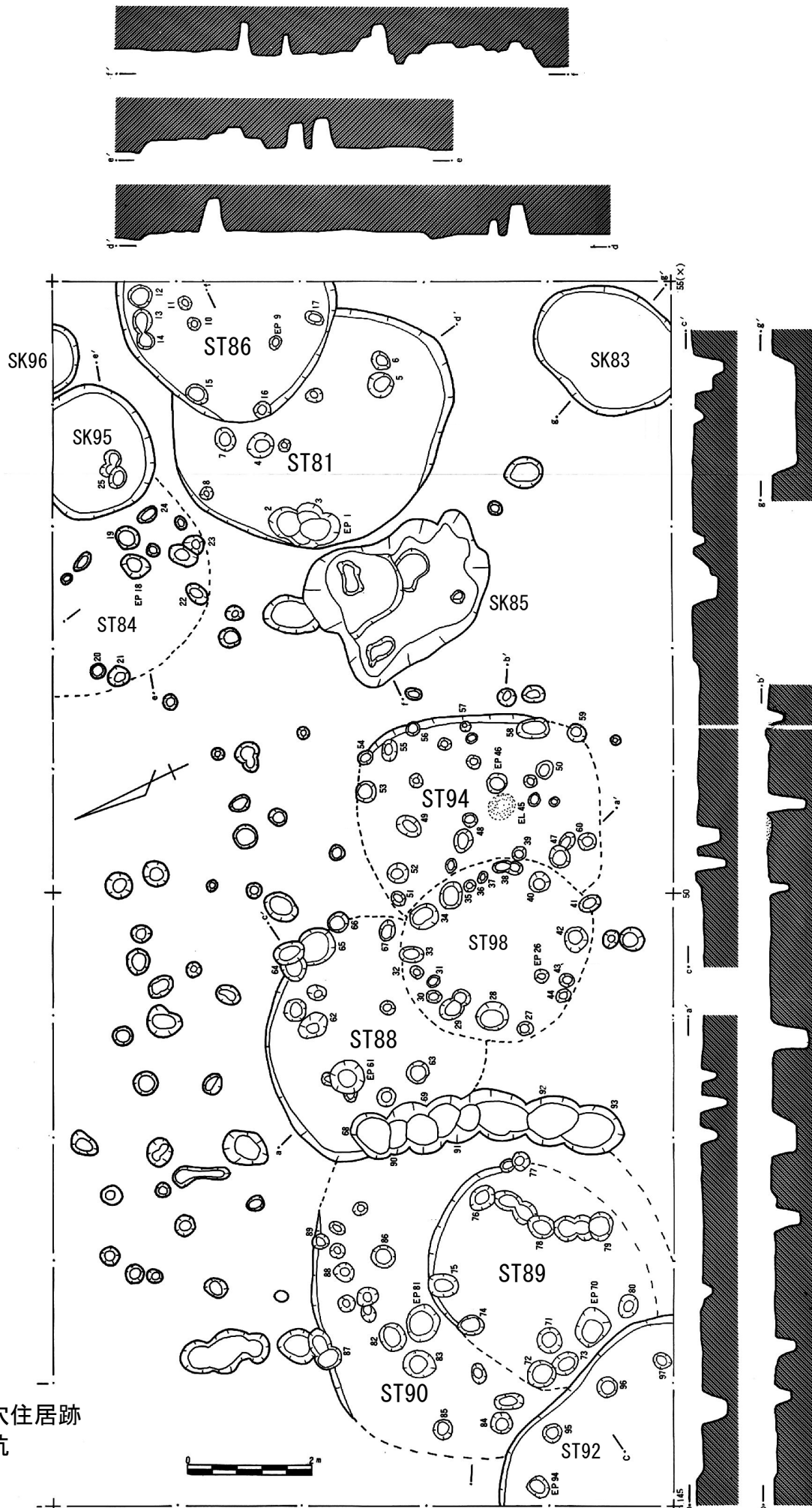


SK380出土大木10式新段階の土器

野向遺跡縄文時代中期末葉の土坑と土器

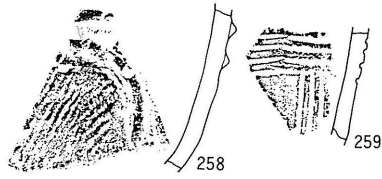


谷地遺跡の調査区配置図・A地区の遺構配置図

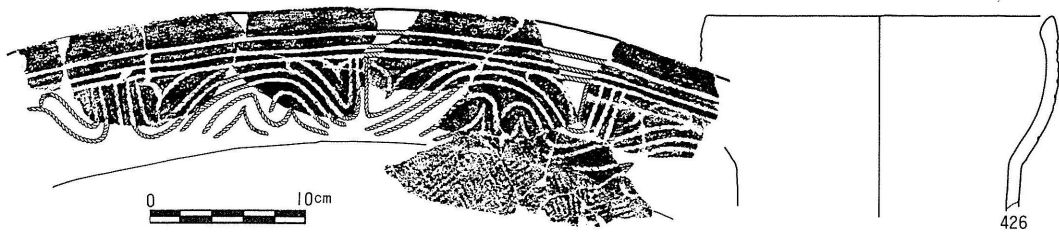


ST : 竖穴住居跡
SK : 土坑

谷地遺跡B地区の遺構



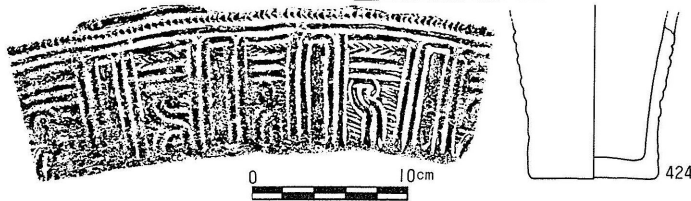
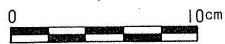
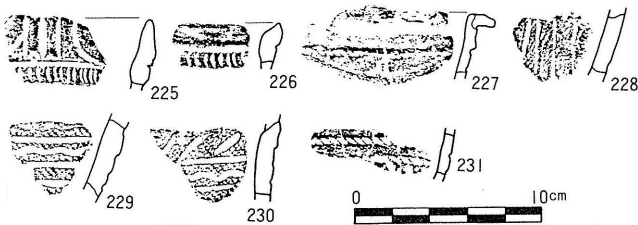
ST94 出土土器



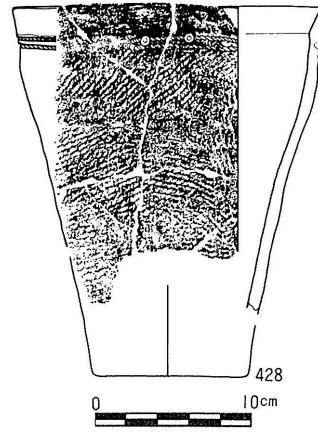
ST94 出土深鉢



ST96 出土土器

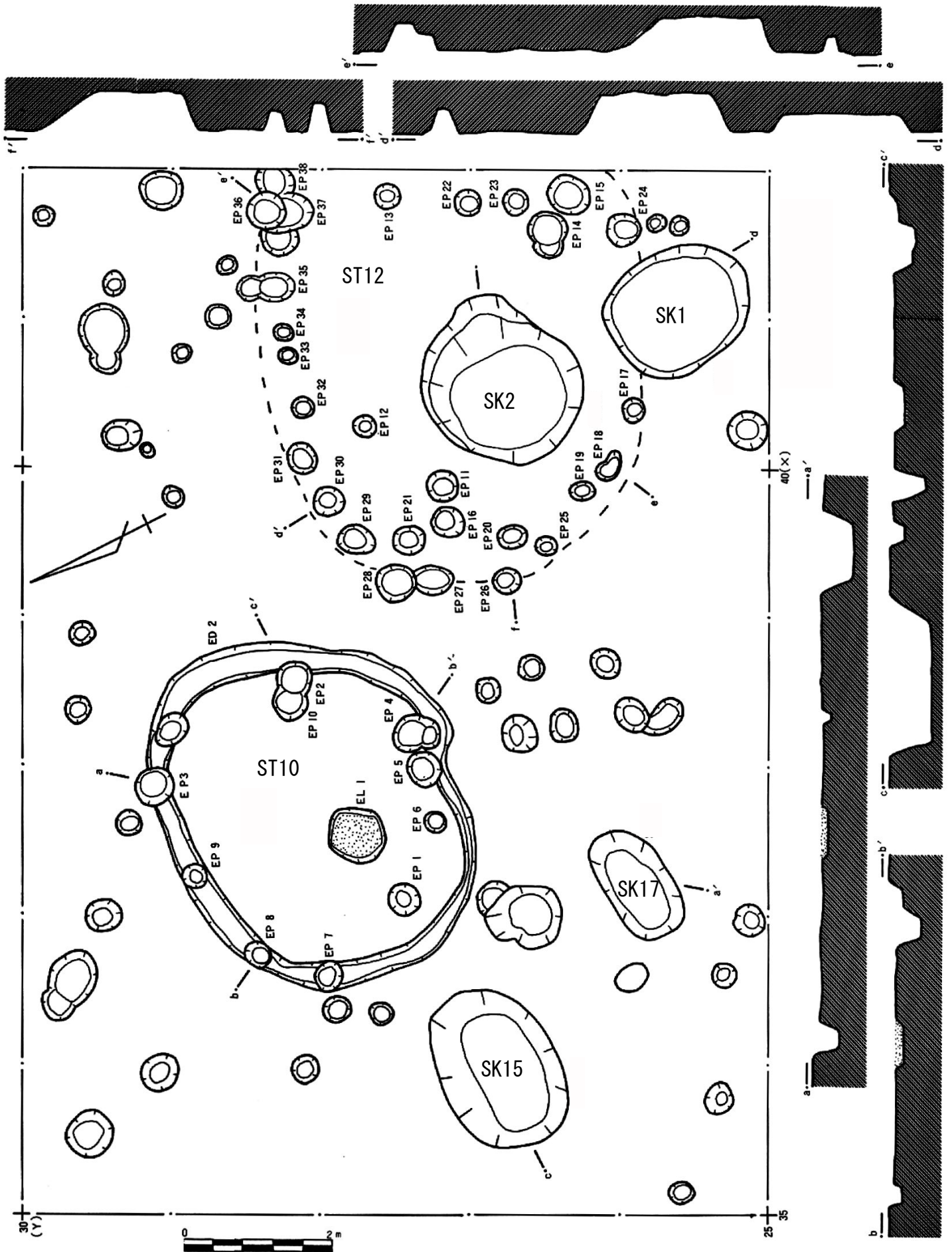


SK83 出土土器

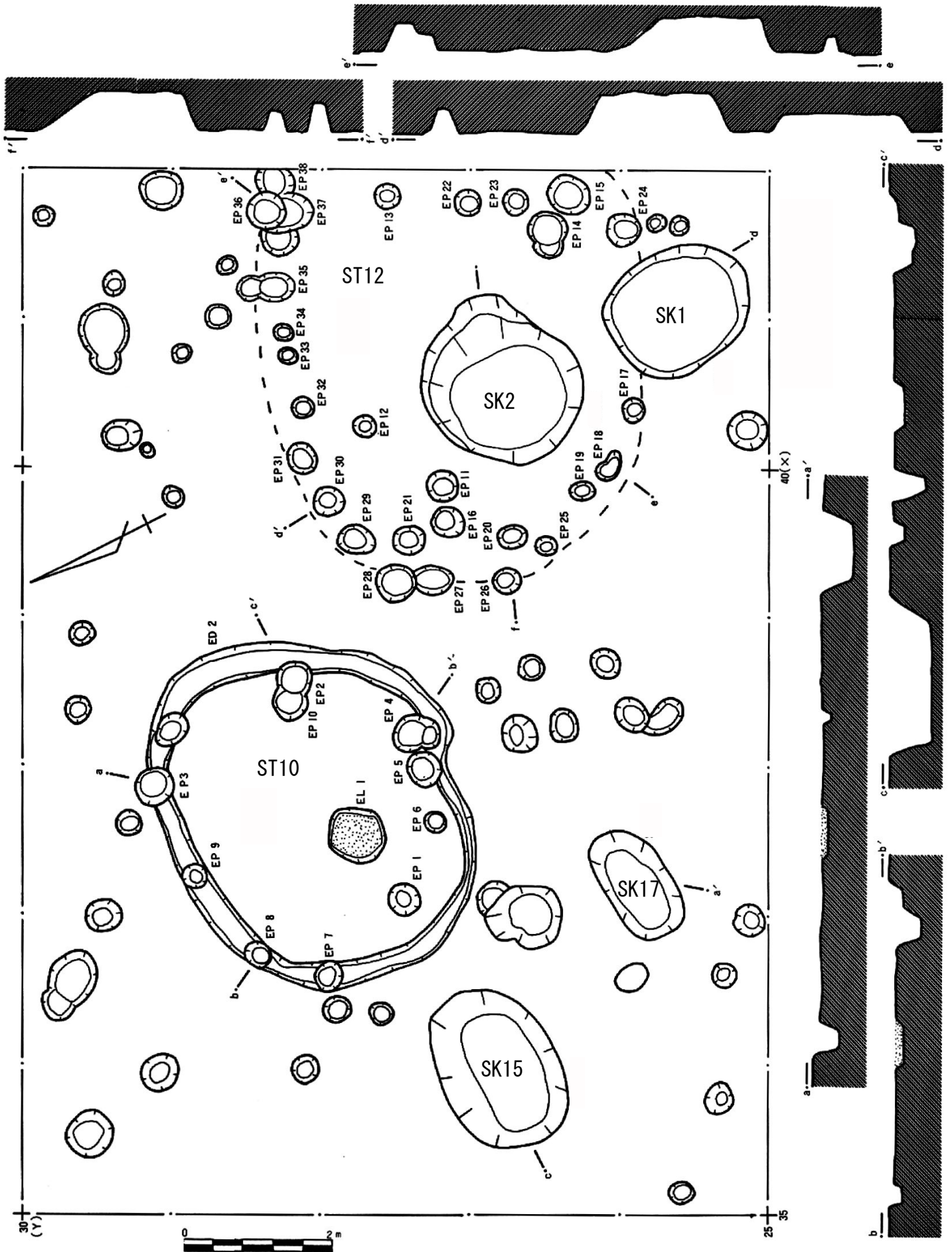


SK83 出土深鉢

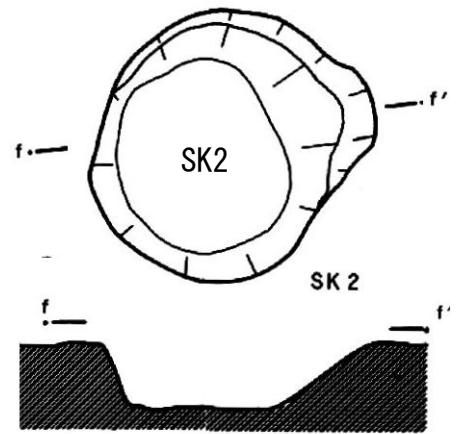
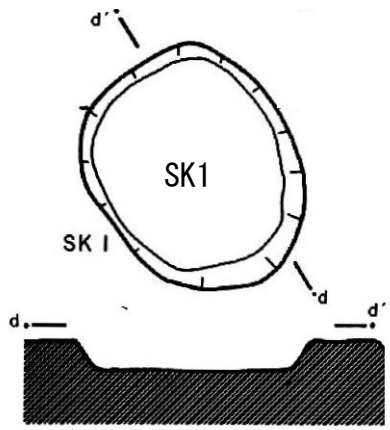
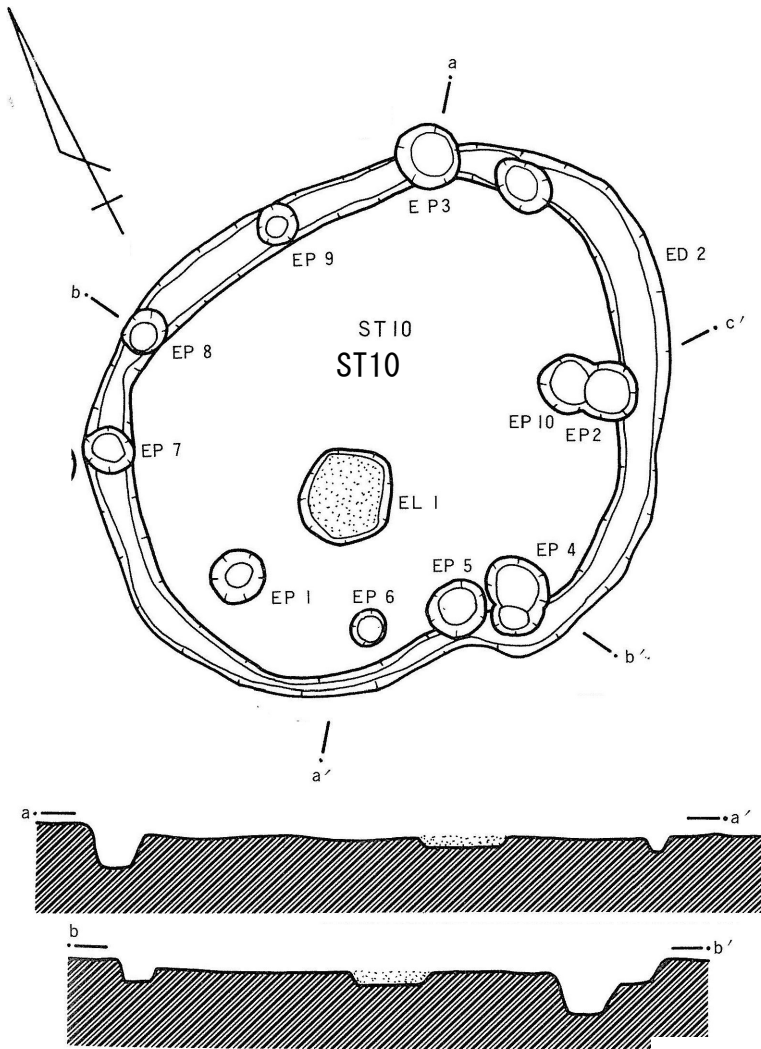
谷地遺跡B地区住居跡・土坑出土縄文時代中期前半の土器（2）



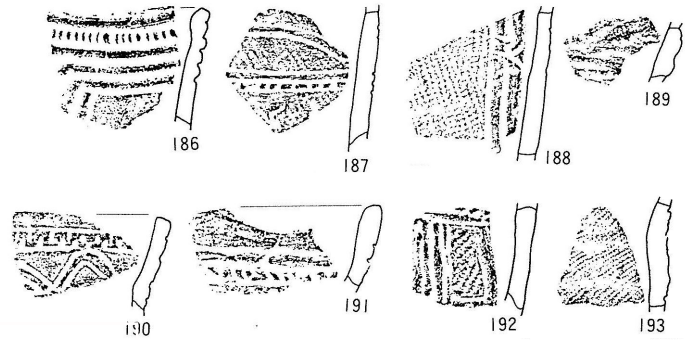
谷地遺跡C地区の遺構



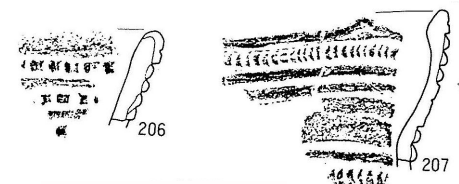
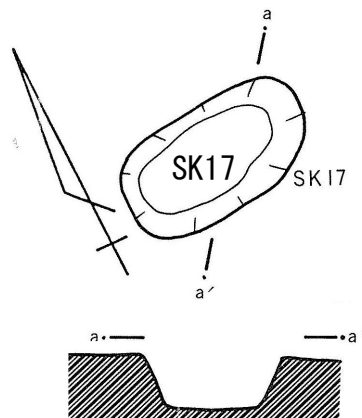
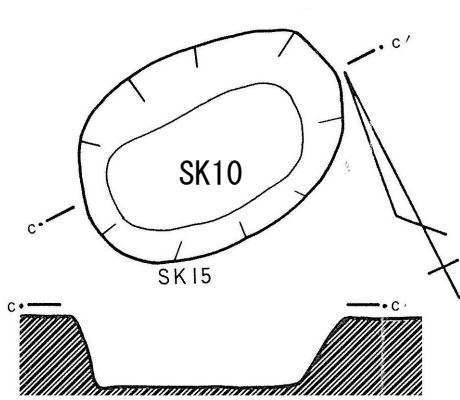
谷地遺跡C地区の遺構



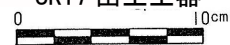
ST10 出土土器

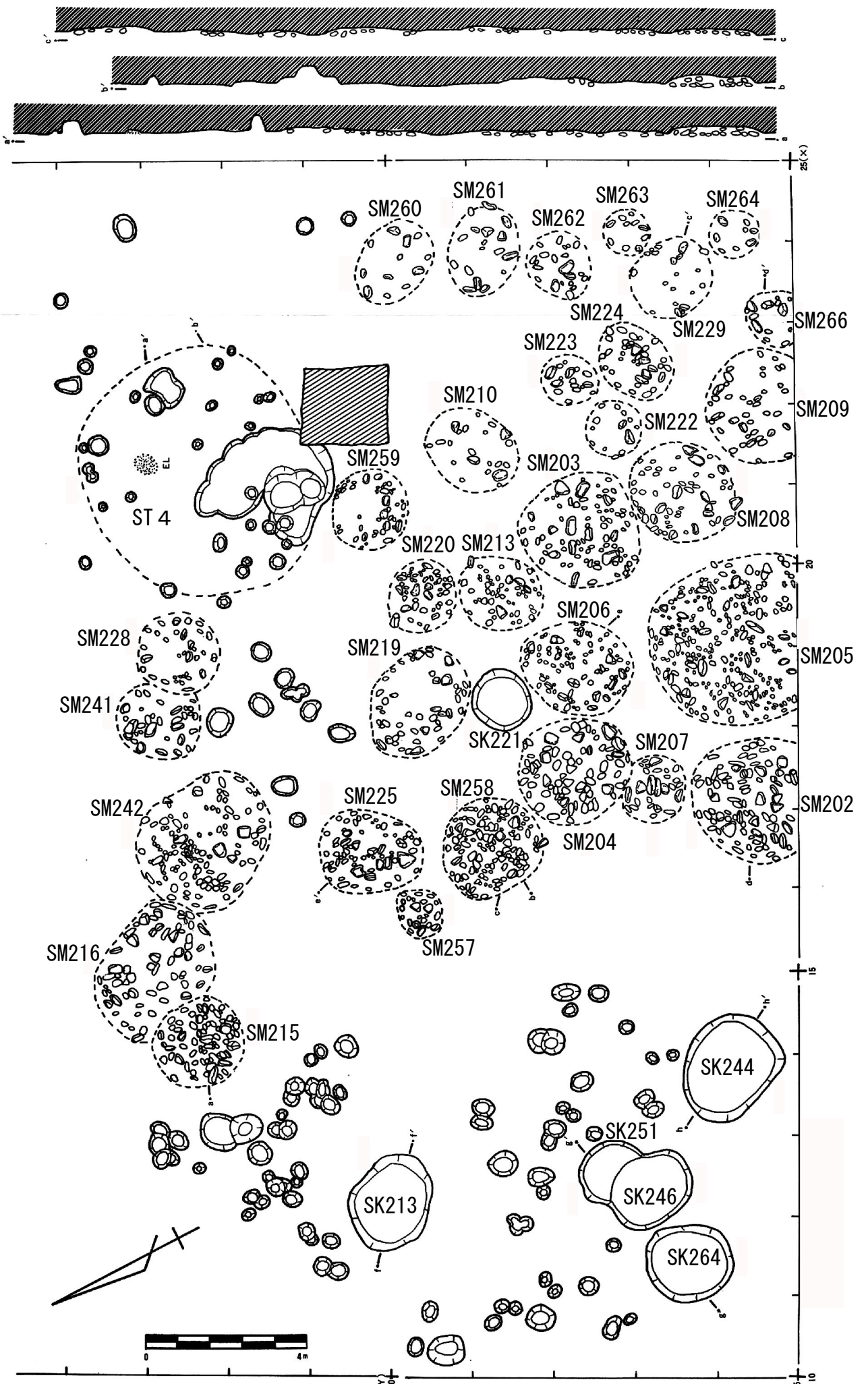


SK1 (186 ~ 190)、SK2 (191 ~ 193) 出土土器

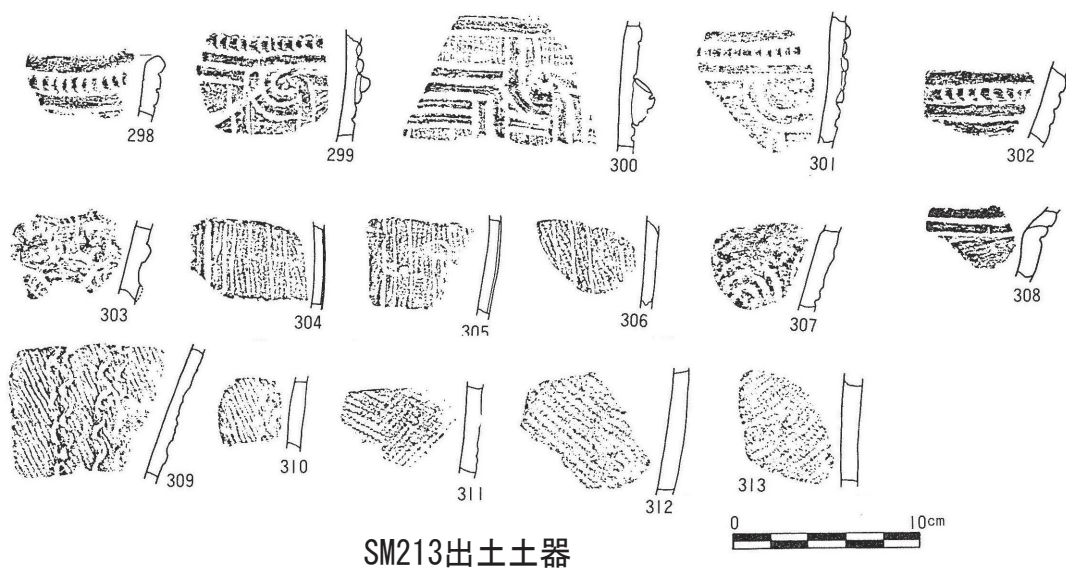
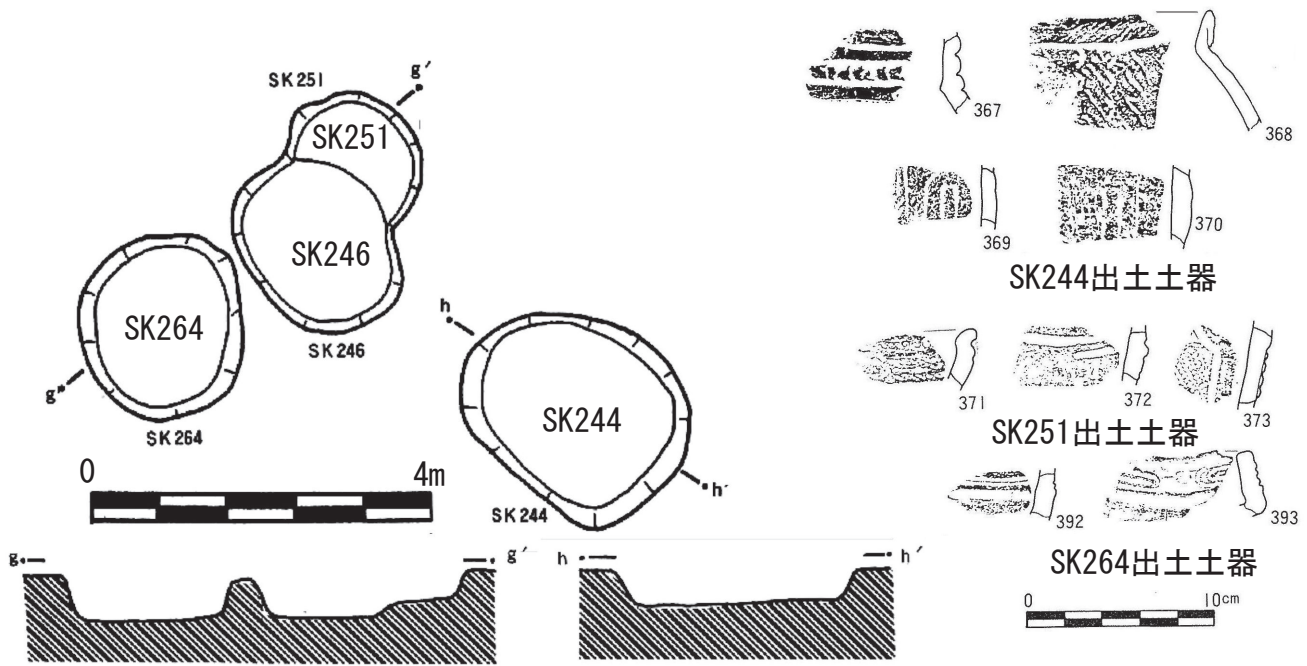


SK17 出土土器

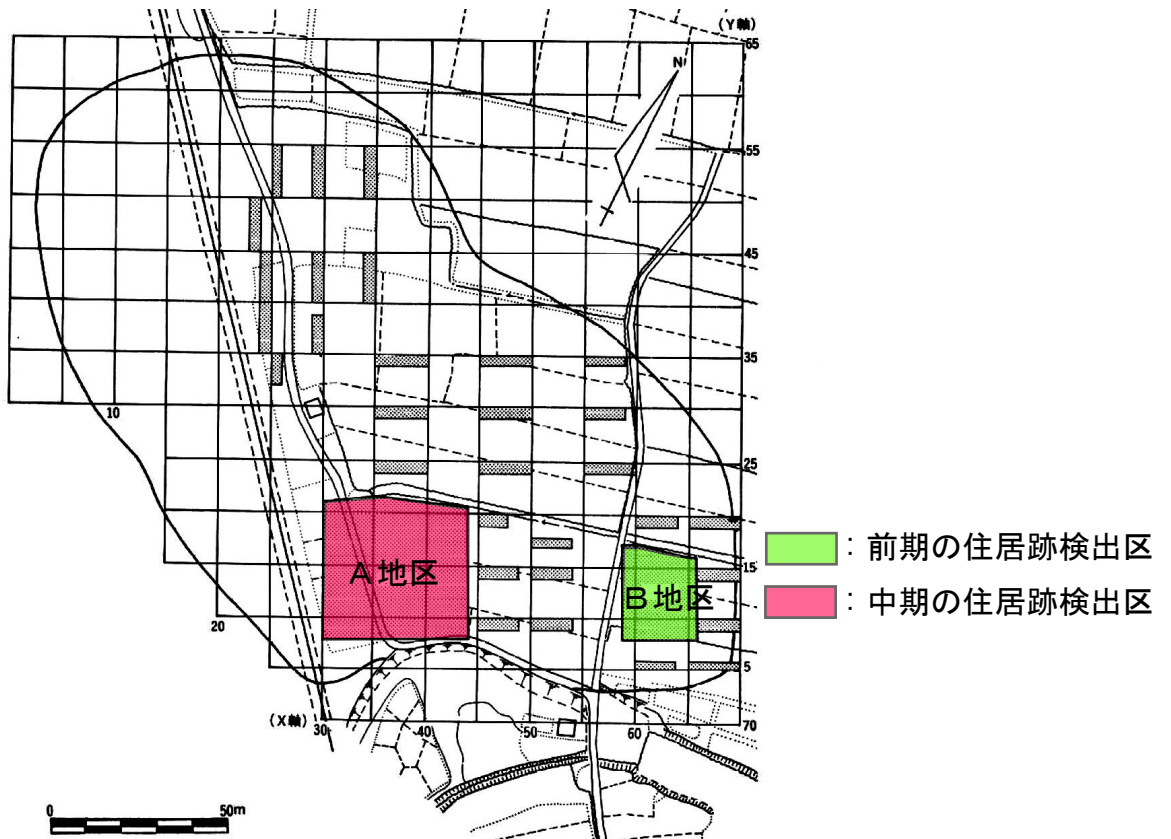




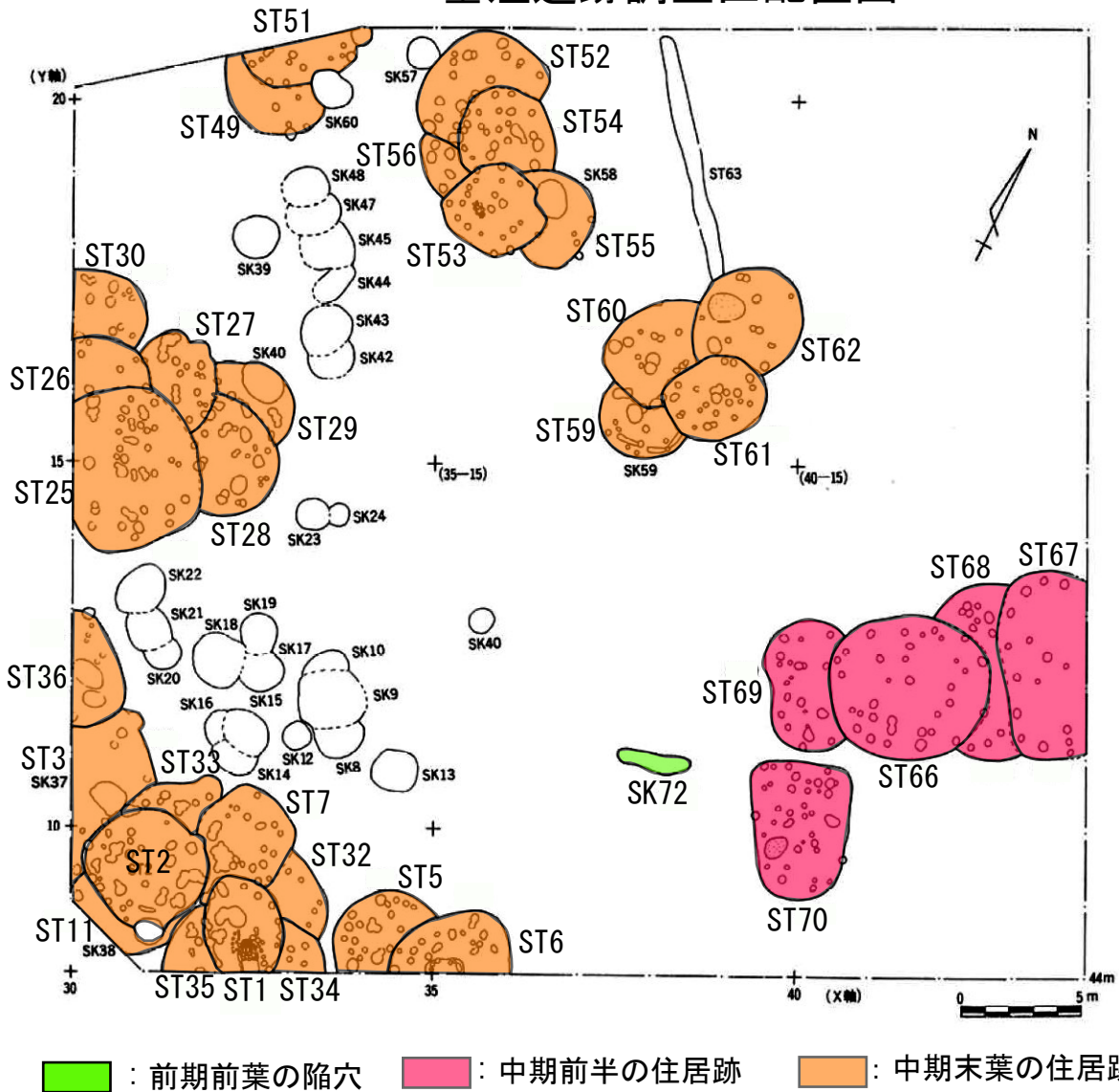
谷地遺跡D地区の遺構



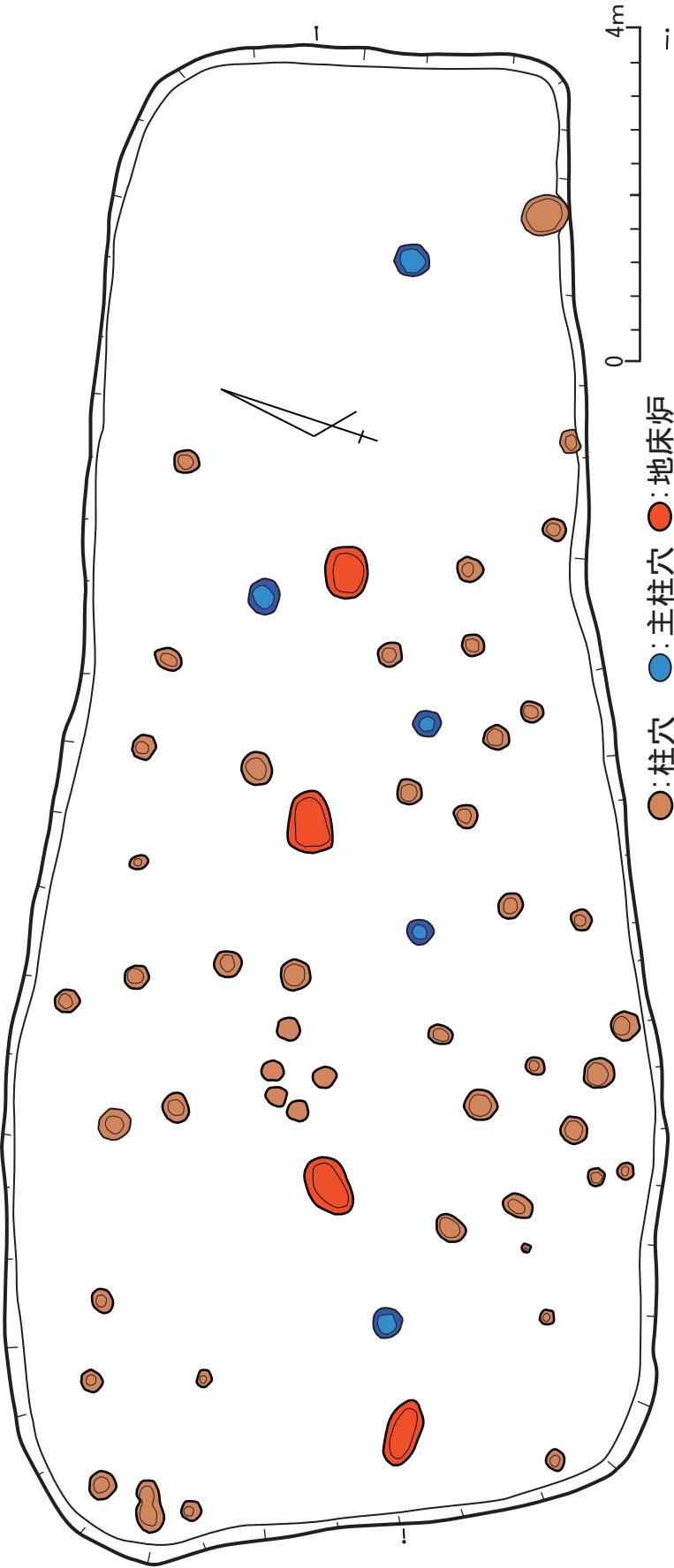
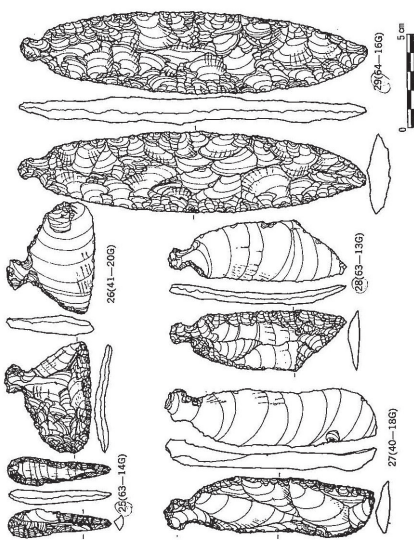
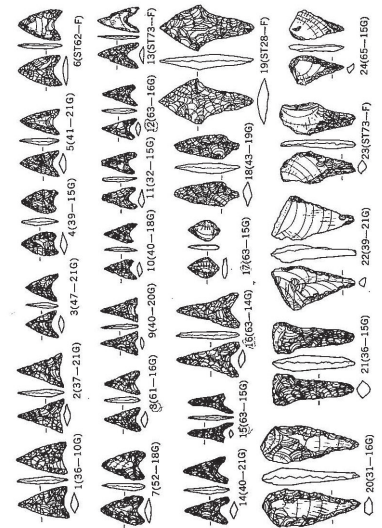
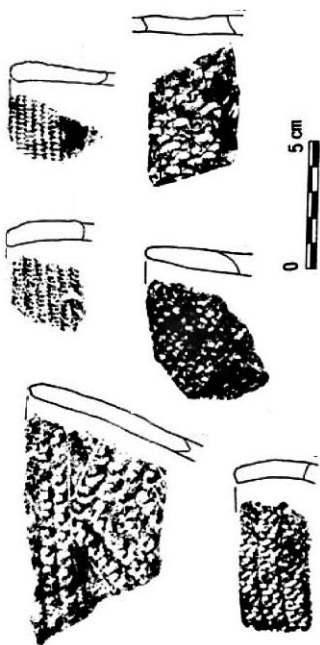
谷地遺跡D地区の土坑・集石遺構と縄文時代中期前半の出土土器

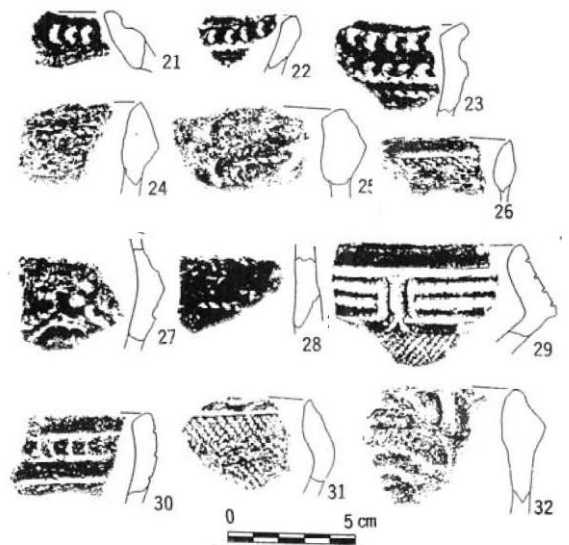
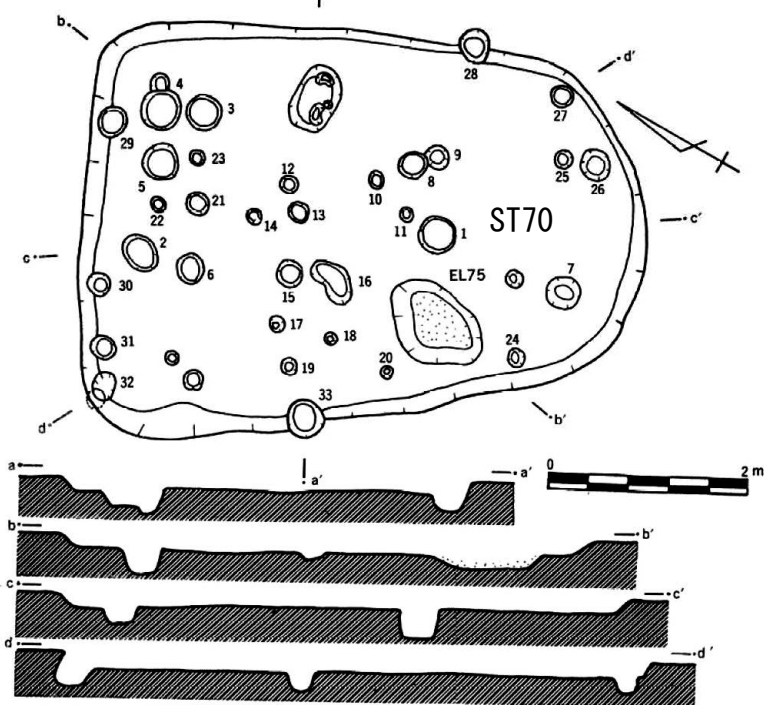
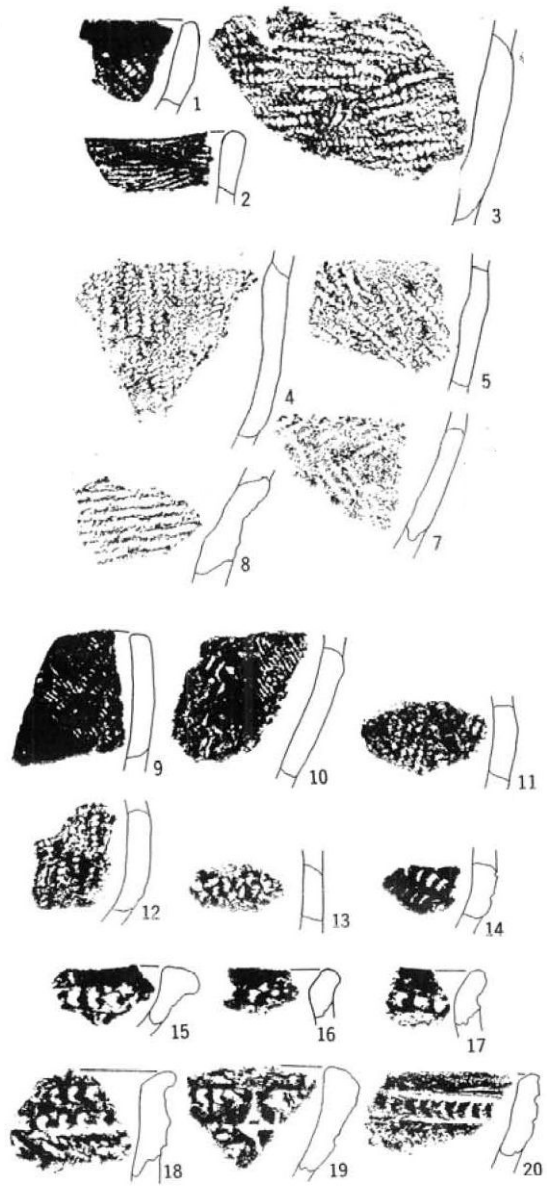
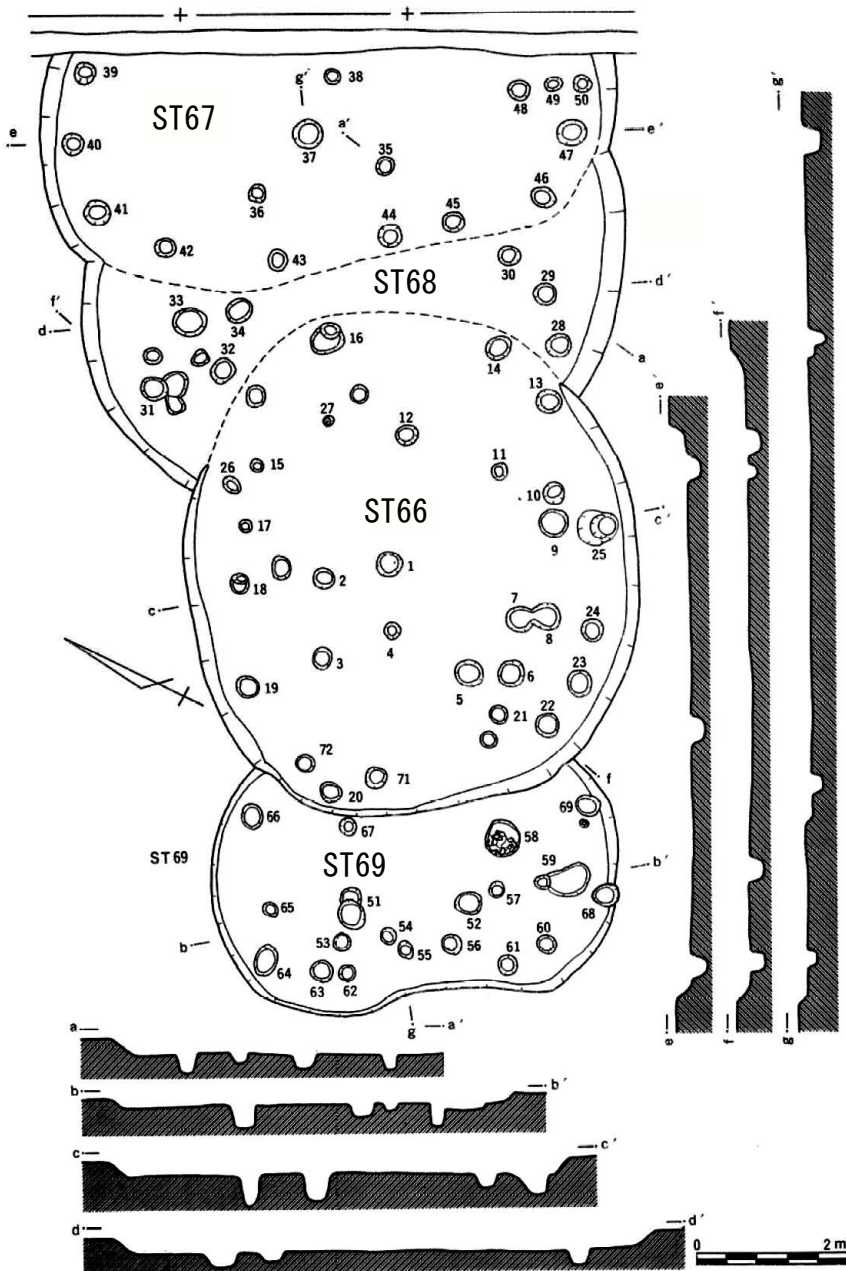


墓窪遺跡調査区配置図

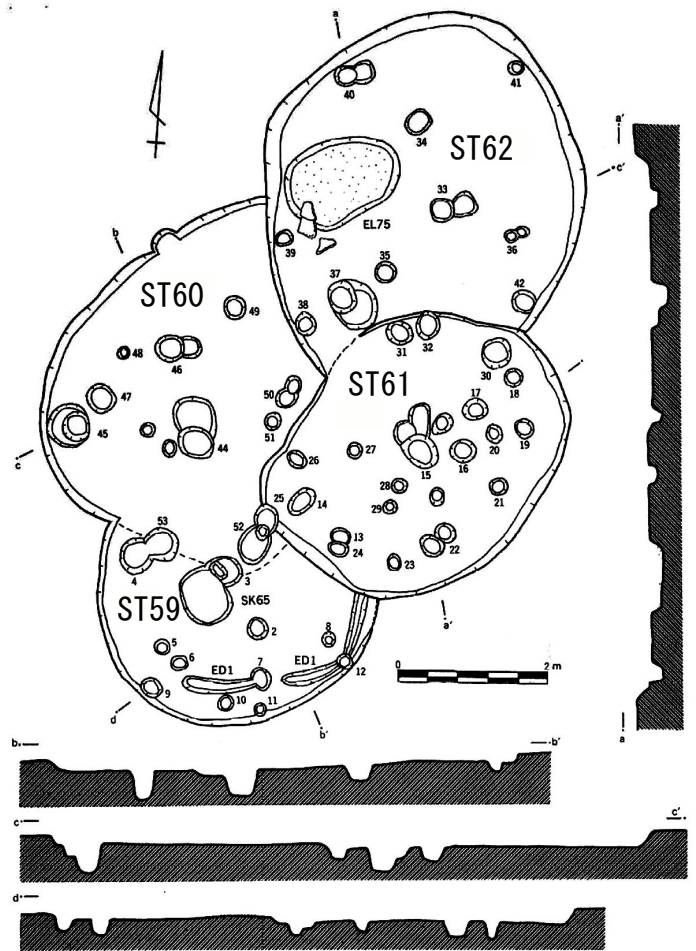
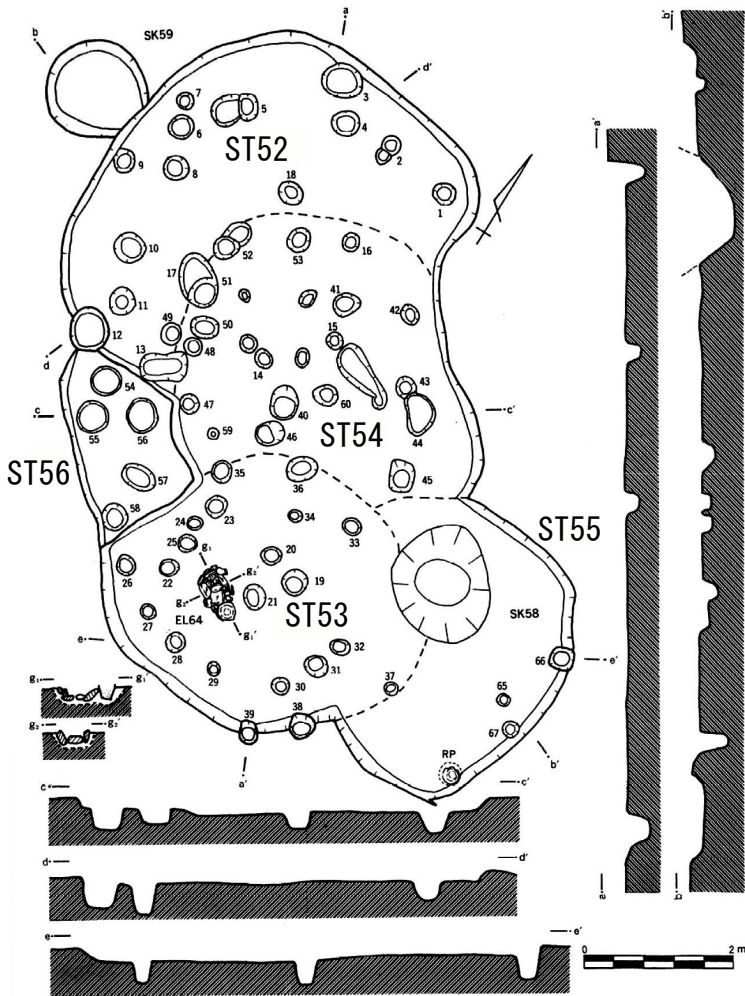
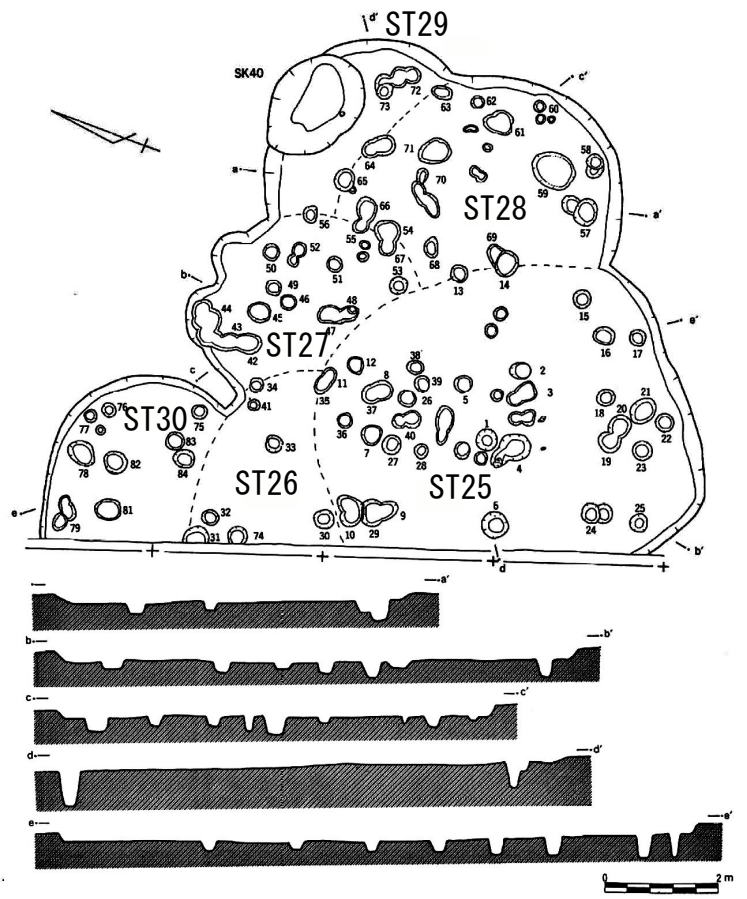
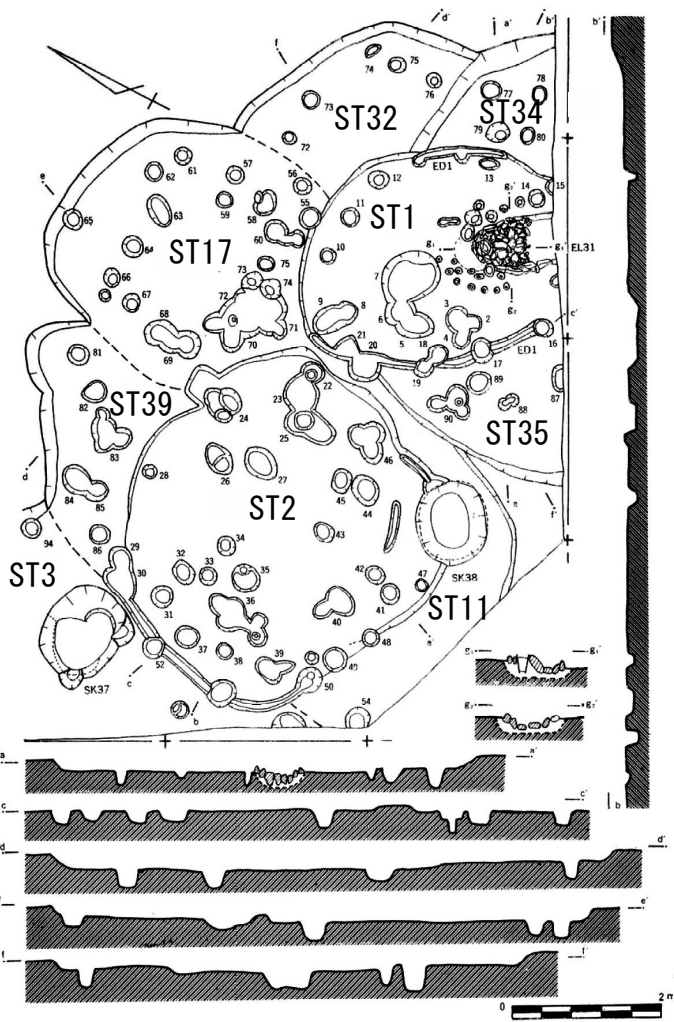


墓窪遺跡 A 地区の遺構配置図

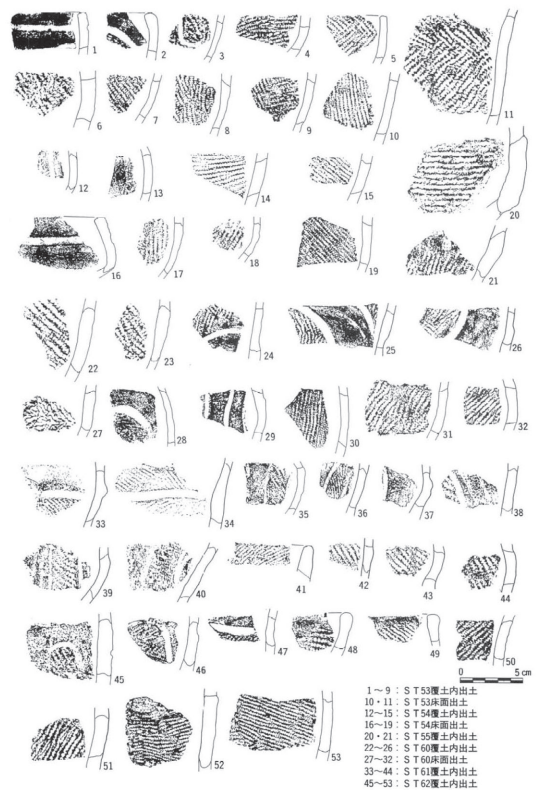
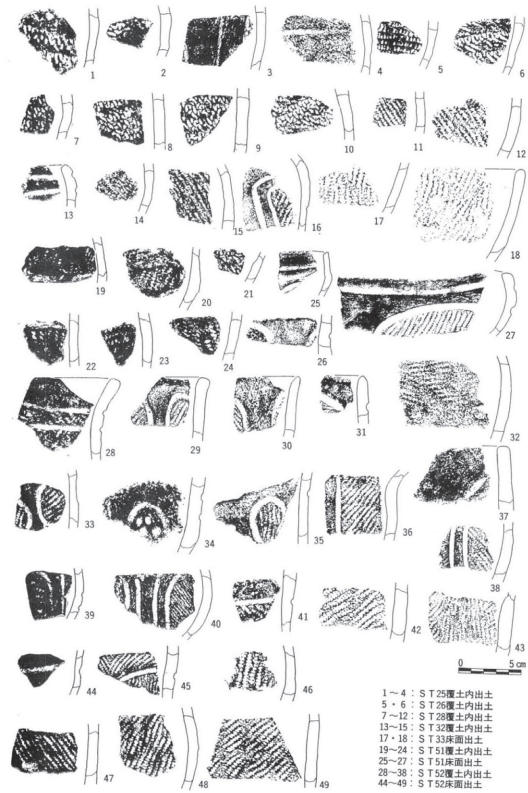
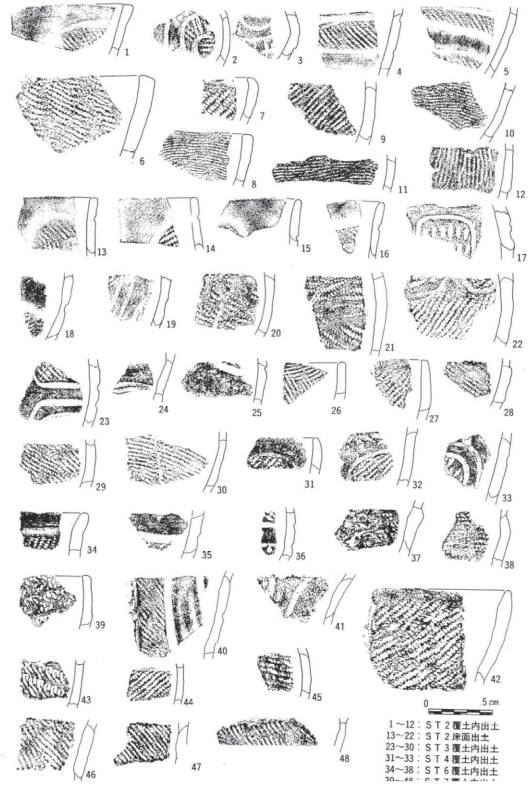
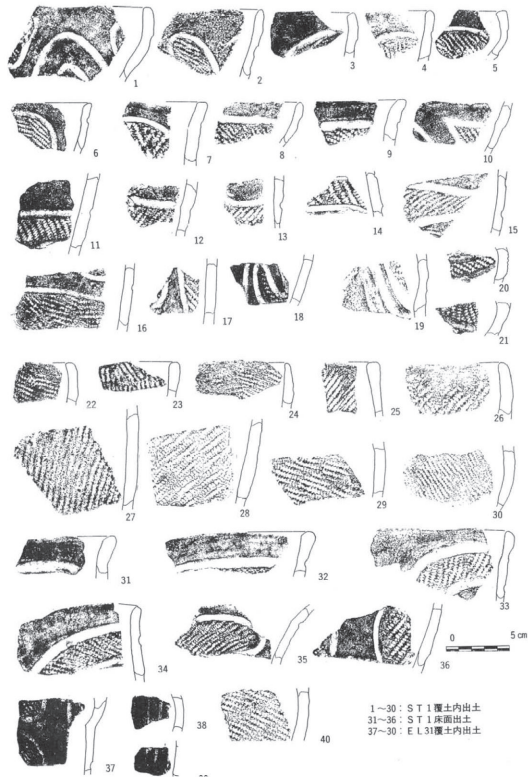




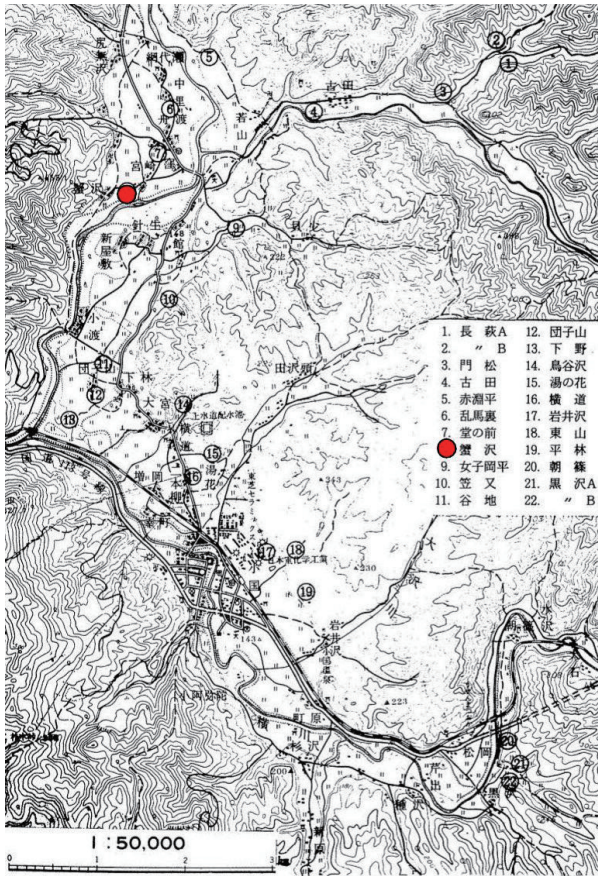
1 ~ 12:ST66 13-14 : ST69 15 ~ 32:ST70



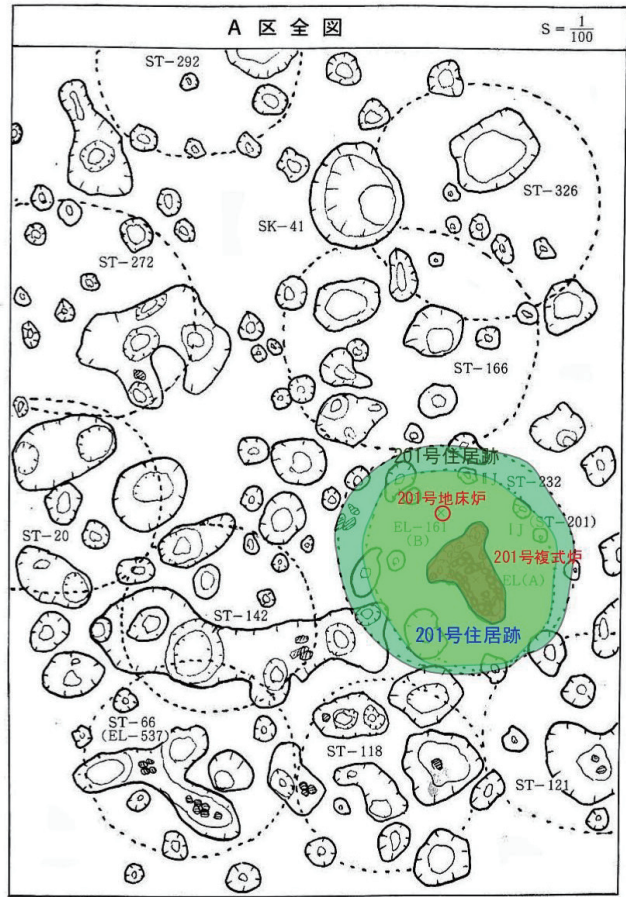
墓窪遺跡 A 地区の中期末葉の住居跡群



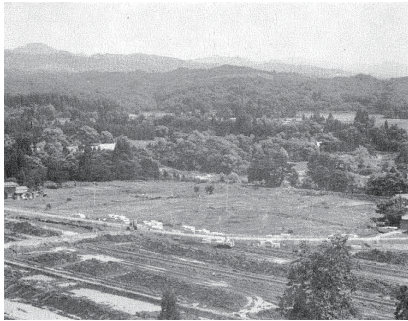
墓窪遺跡中期住居跡出土土器



蟹沢遺跡の位置



蟹沢遺跡A区の遺構配置図



蟹沢遺跡近景



蟹沢遺跡調査風景



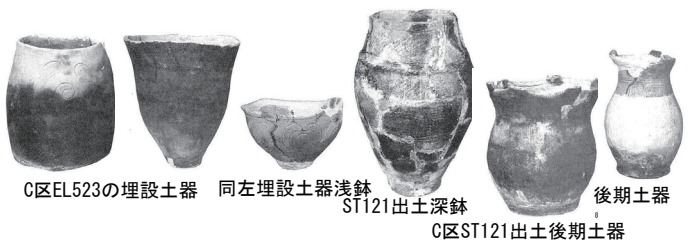
蟹沢遺跡遺構精査状況



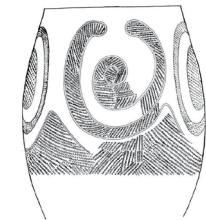
蟹沢遺跡201号住居跡複式炉



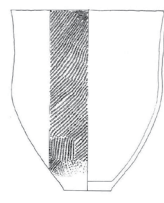
蟹沢遺跡C区複式炉埋設土器



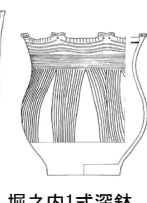
C区EL523の埋設土器 同左埋設土器浅鉢 ST121出土深鉢 後期土器 C区ST121出土後期土器



大木10式深鉢



大木10式深鉢



堀之内1式浅鉢



中期末の土器



後期前葉の土器

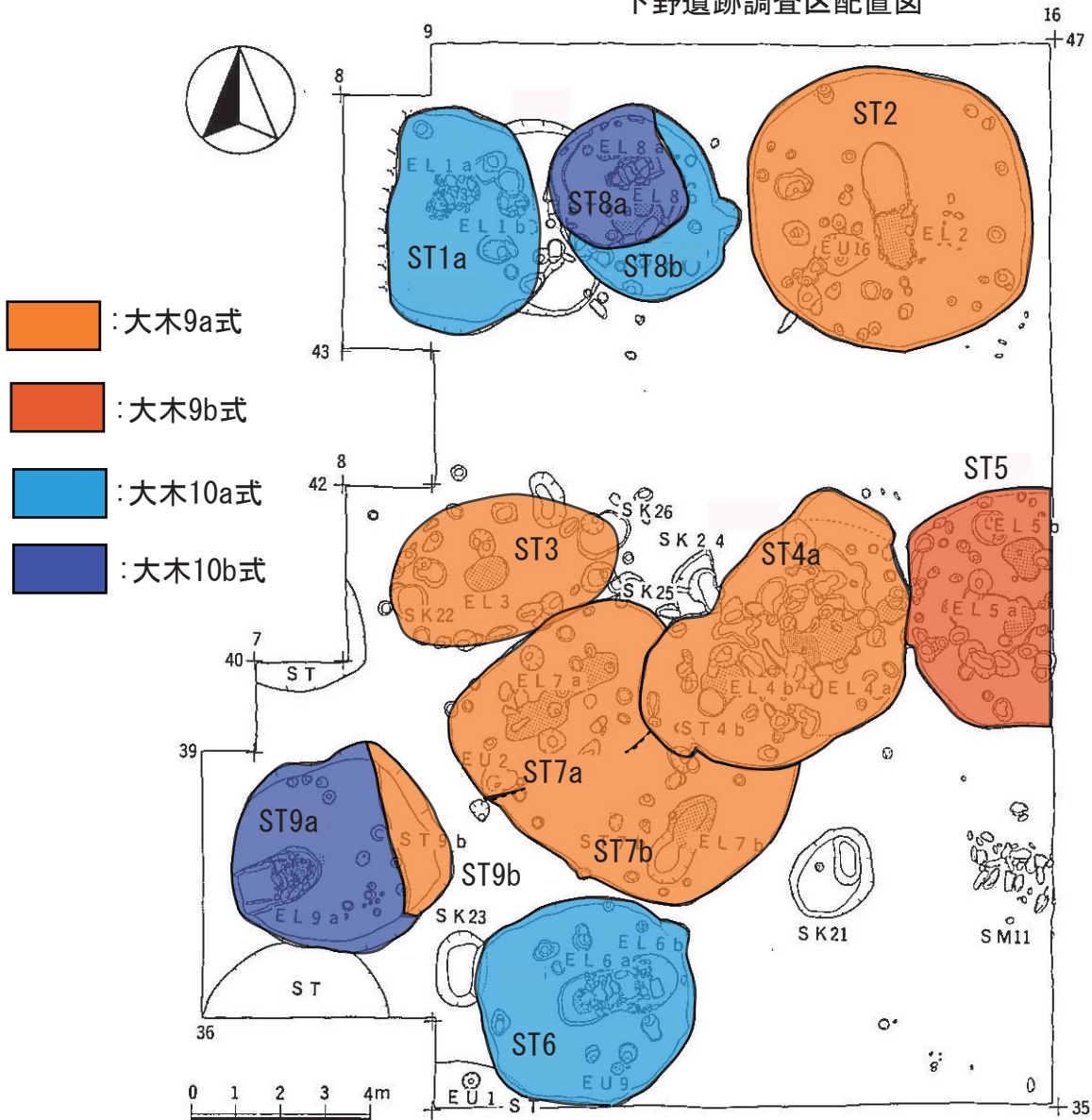
後期中葉の土器

後期前葉三十稻場式土器

蟹沢遺跡の調査—遺構と遺物—

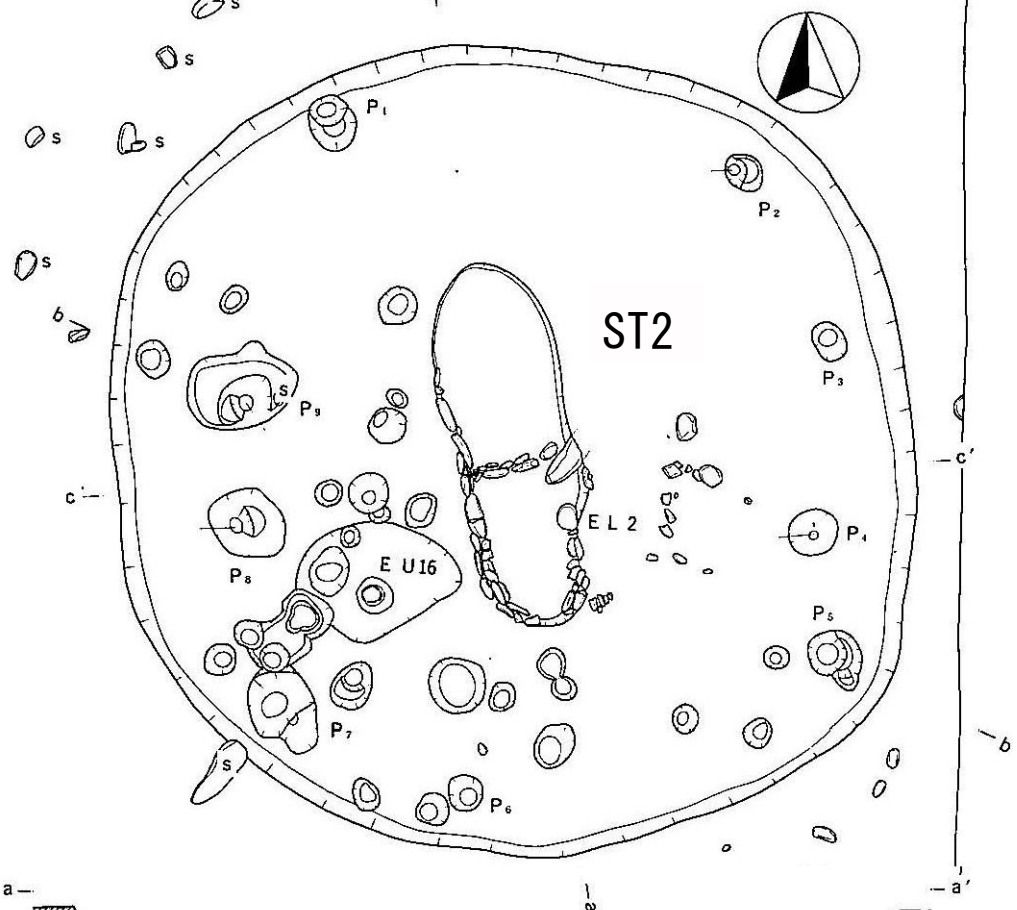


下野遺跡調査区配置図

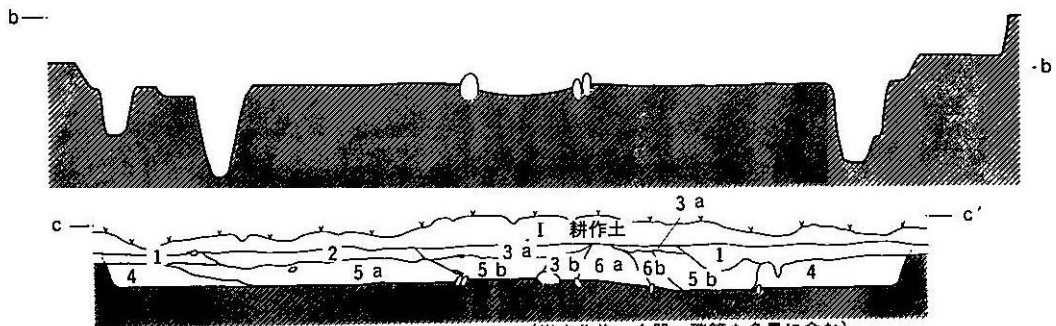


西区の遺構配置図

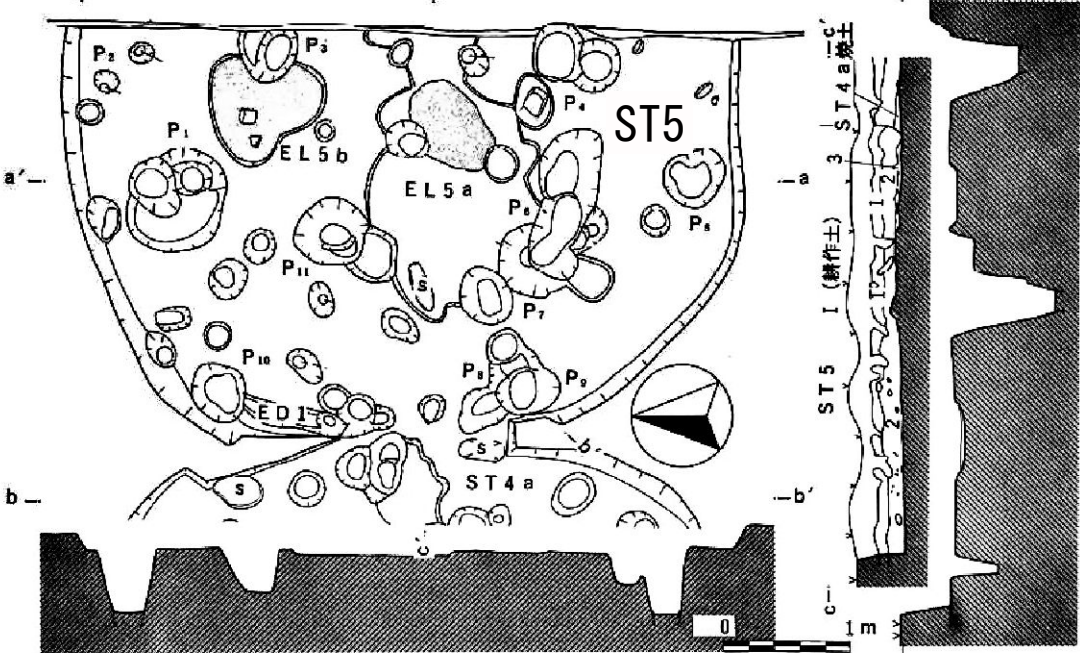
下野遺跡の調査区配置と西区の遺構配置図



ST2 (大木 9a 式期)

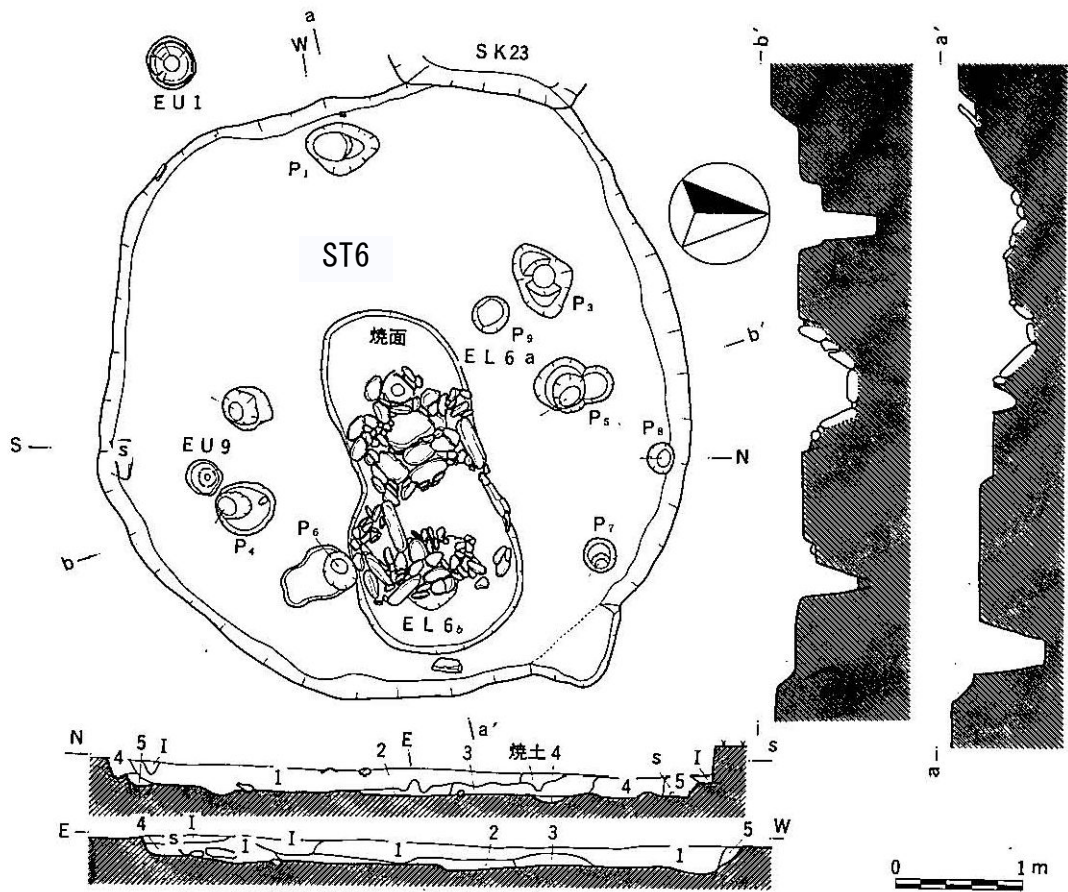


- 1 暗褐色微砂 (炭化物・土器片を含む)
- 2 暗褐色微砂 (炭化物を多く含む)
- 3 a 暗褐色微砂 (粘土粒を含む)
- 3 b 暗褐色微砂
- 4 暗灰褐色微砂 (炭化物を含む)
- 5 a 暗黄褐色微砂 (炭水化物・土器・礫等を多量に含む)
- 5 b 暗黄褐色微砂 (炭水化物を多く含む)
- 6 a 黄褐色 (粘土ブロック)
- 6 b 暗褐色微砂 (焼土ブロックを含む)



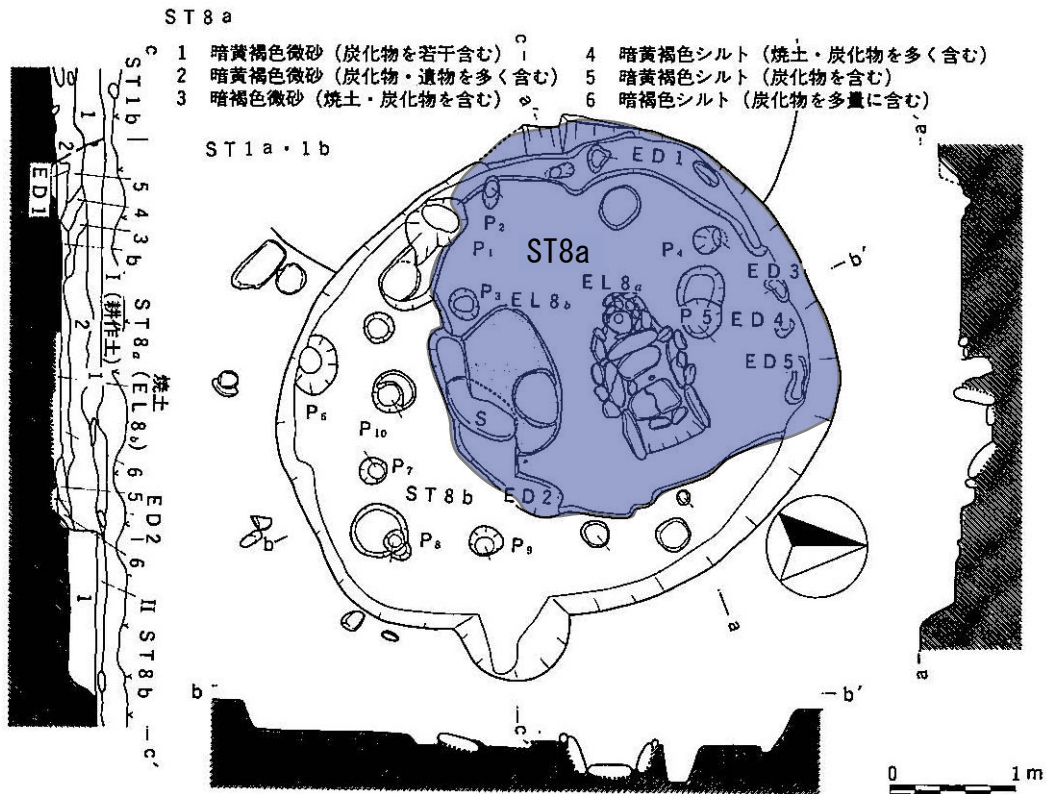
ST5 (大木 9b 式期)

下野遺跡中期後葉の住居跡



- 1 暗褐色微砂 (炭化物・土器を多く含む)
- 2 暗赤褐色微砂 (炭化物・焼土を多く含む)
- 3 暗黄褐色シルト (炭化物・遺物を若干含む)
- 4 明褐色シルト (炭化物・遺物を若干含む)
- 5 黄褐色シルト (遺物を含まない)

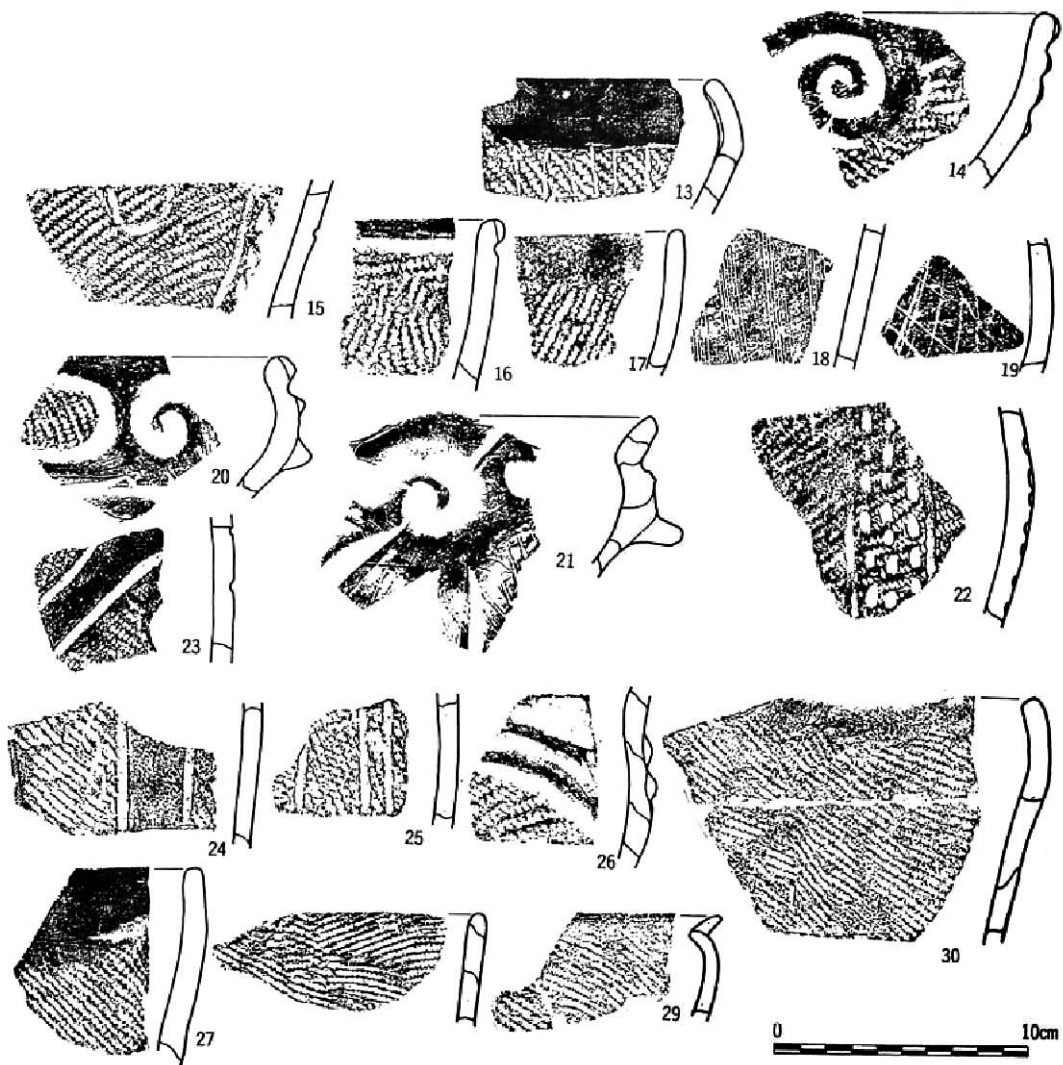
ST6 (大木 10a 式期)



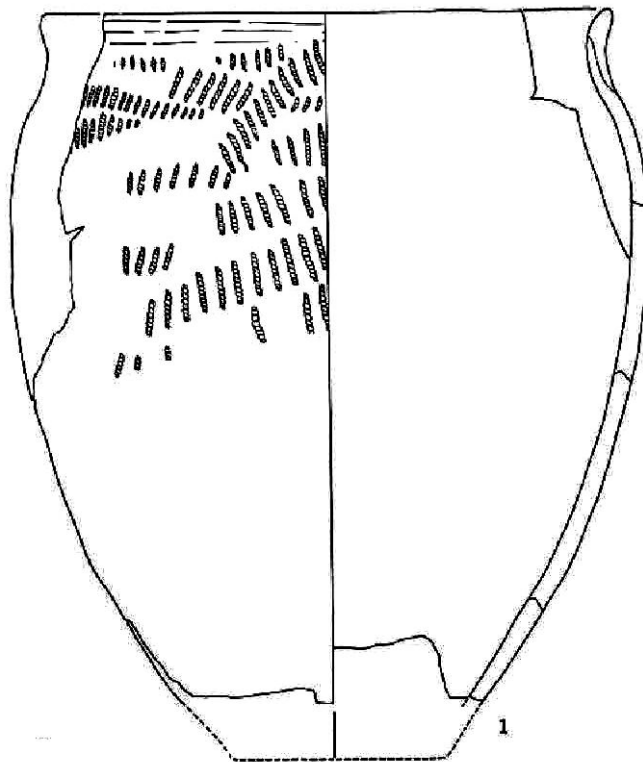
- 1 暗黄褐色微砂 (炭化物を若干含む)
- 2 暗黄褐色微砂 (炭化物・遺物を多く含む)
- 3 暗褐色微砂 (焼土・炭化物を含む)
- 4 暗黄褐色シルト (焼土・炭化物を多く含む)
- 5 暗黄褐色シルト (炭化物を含む)
- 6 暗褐色シルト (炭化物を多量に含む)

ST8a (大木 10b 式期)

下野遺跡後期末葉の住居跡

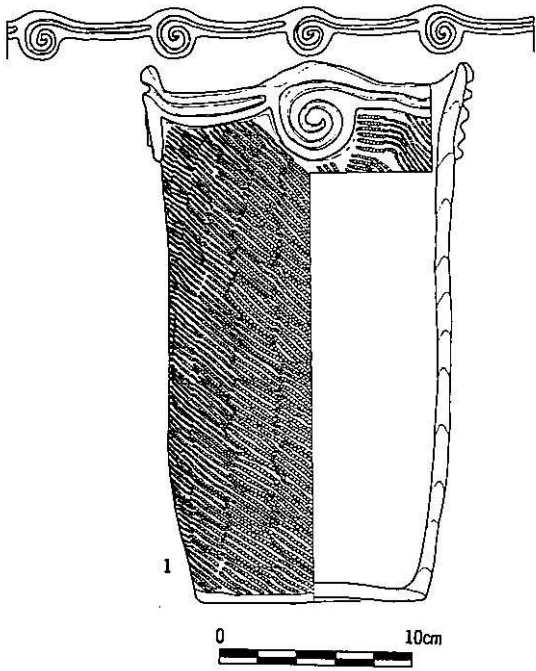


ST15 出土大木 9 式土器

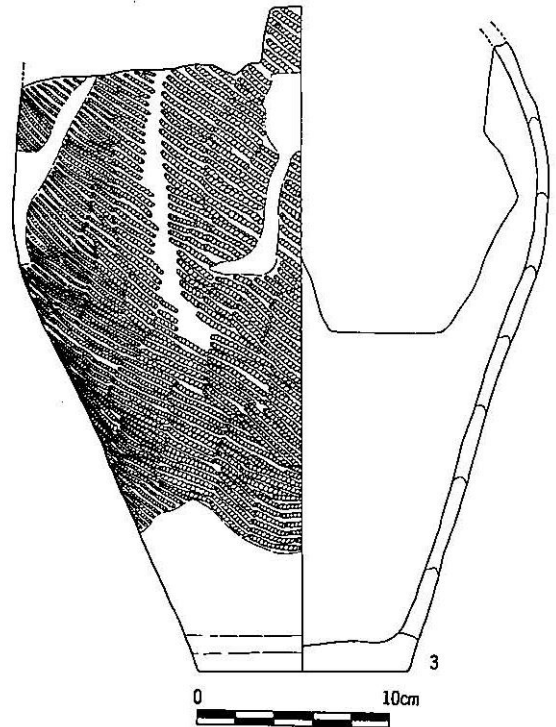


EU16 (大木 9 式土器)

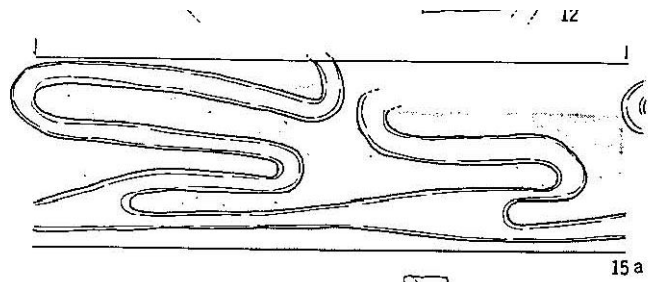
下野遺跡出土大木 9 式土器



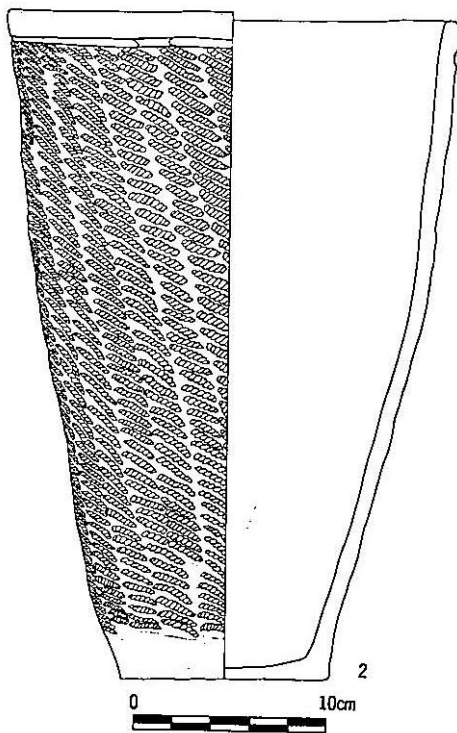
ST2Y (大木 9 式土器)



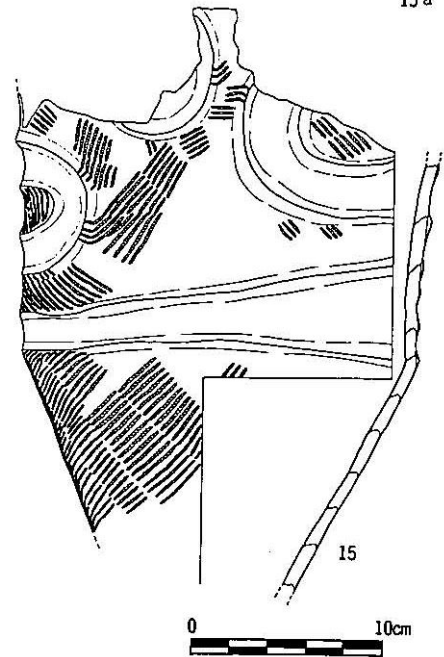
ST9b EL9b (大木 10 式土器)



15 a

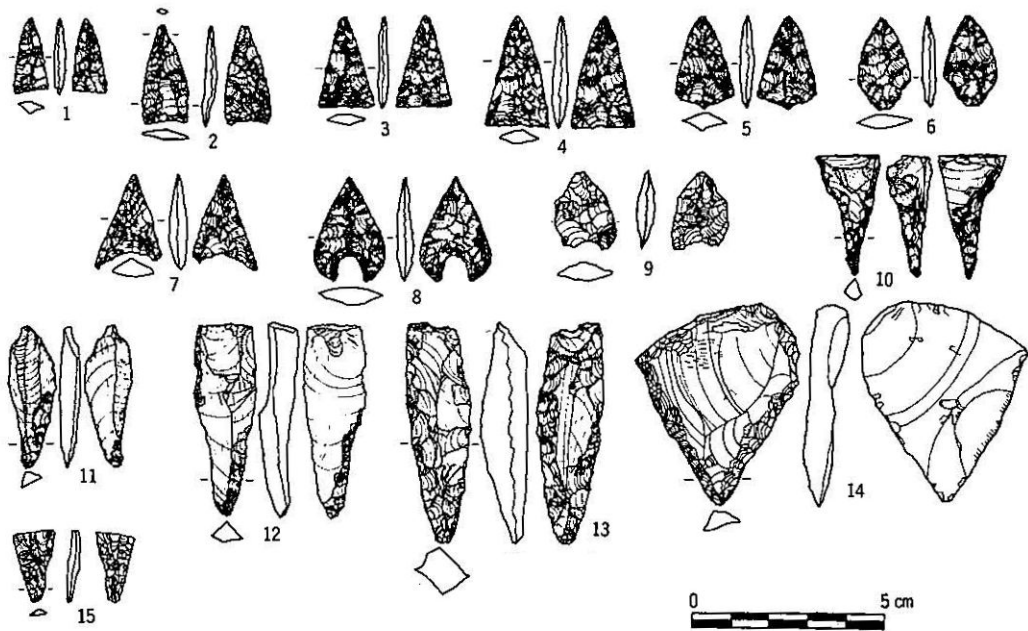


ST9a EL9a (大木 10 式土器)

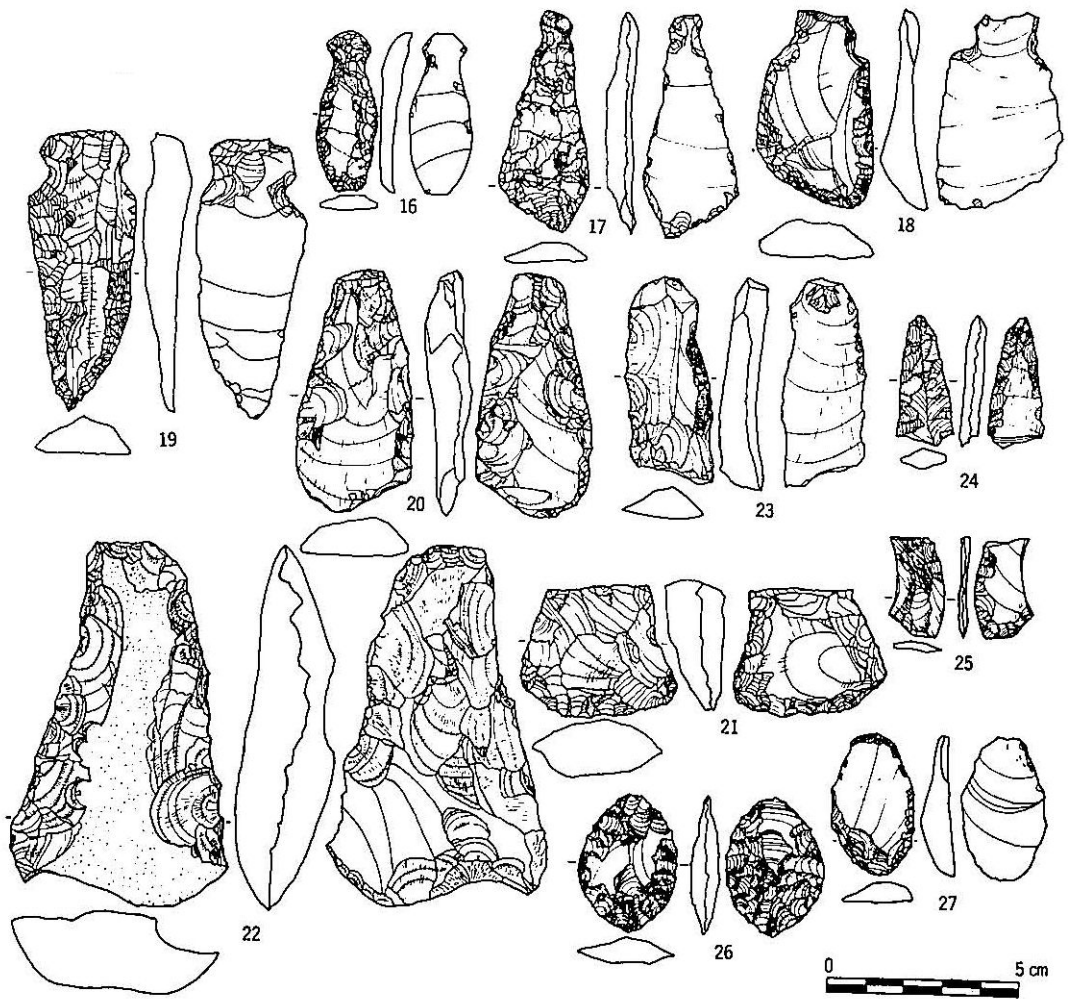


ST8a EL8a (大木 10 式土器)

下野遺跡出土大木 9 式・10 式土器

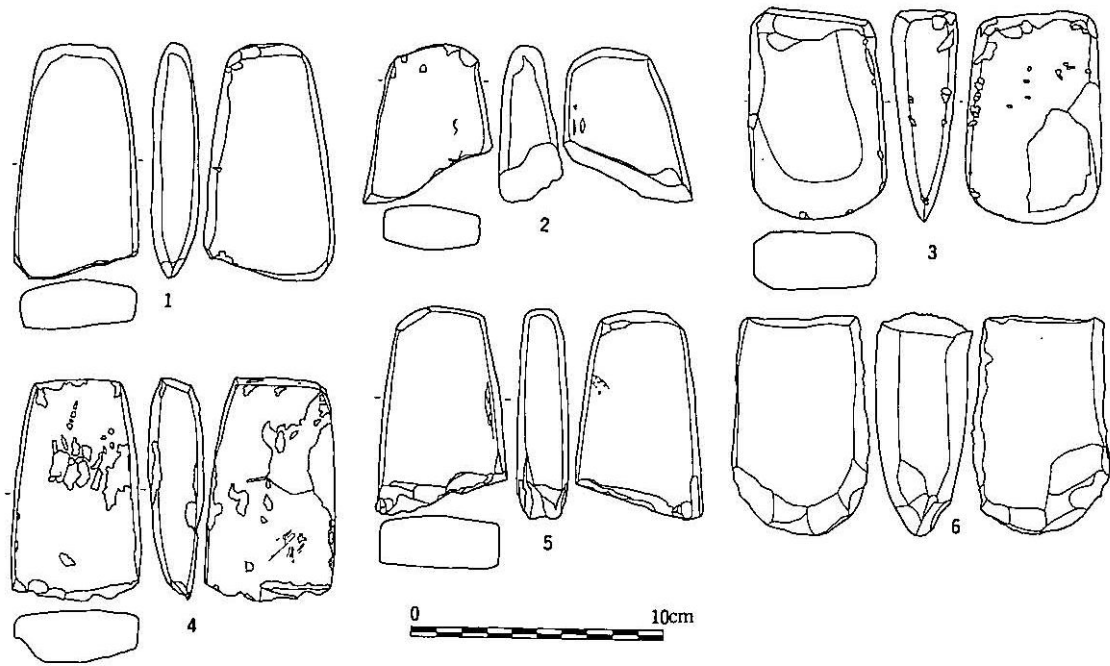


下野遺跡の石鏃・石錐

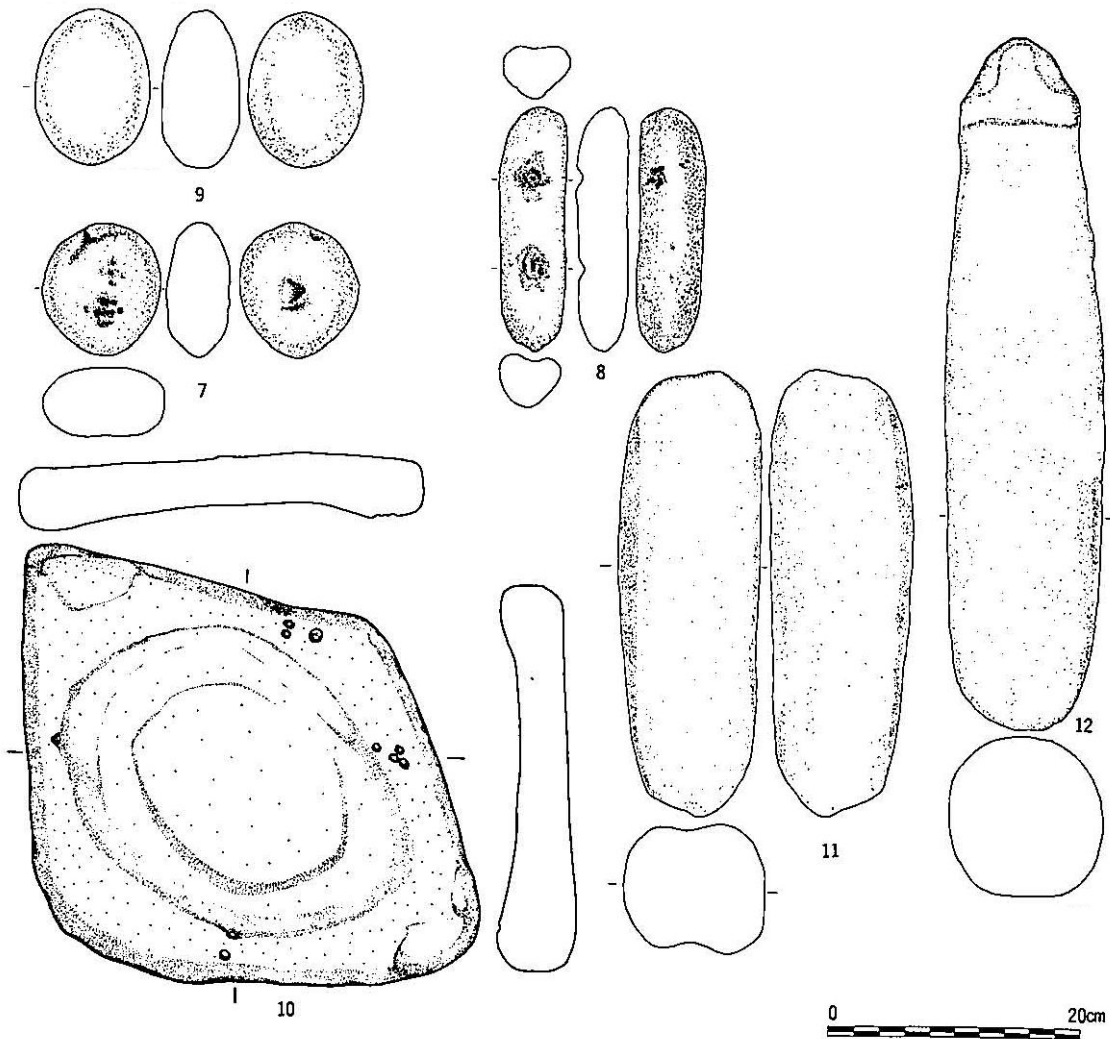


下野遺跡の石匙・石籠・搔器棟

下野遺跡の出土石器 (1)

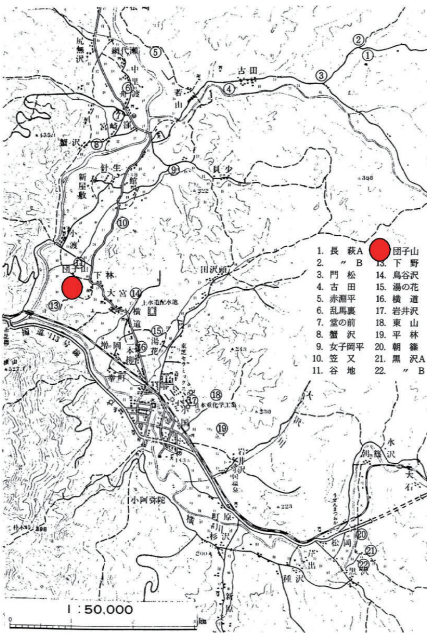


下野遺跡の磨製石器

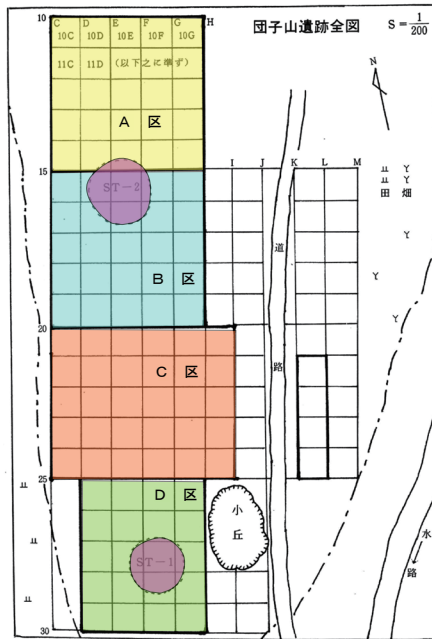


下野遺跡の礫石器

下野遺跡の出土石器 (2)



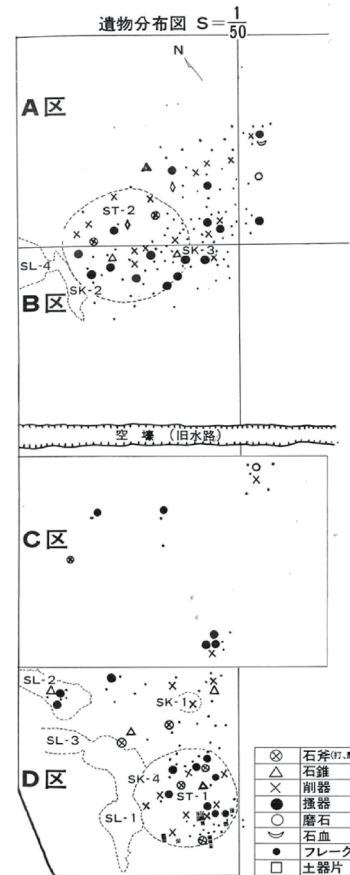
遺跡位置図



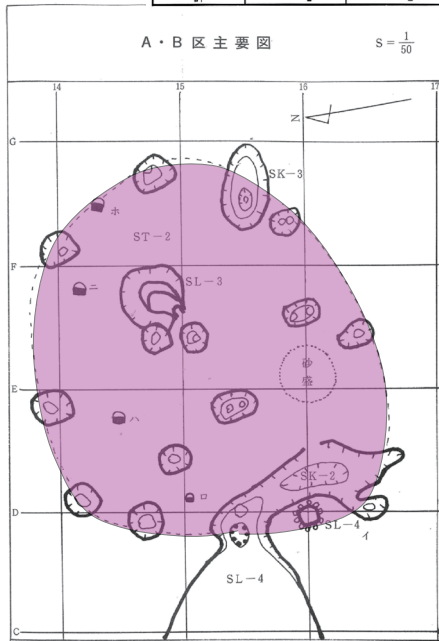
調査区配置図

検出遺構一覧

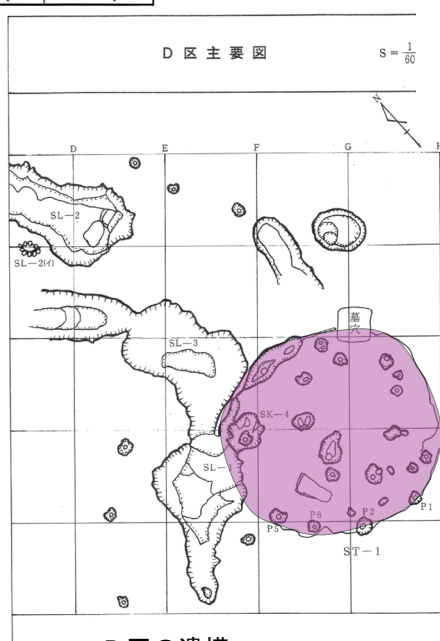
	住居跡	複式炉	土 竈	焼土を伴う大土坑
A 区	1	-	-	-
B 区	-	1	2	1
C 区	-	-	-	-
D 区	1	1	2	3
計	2	2	4	4



遺物出土位置図

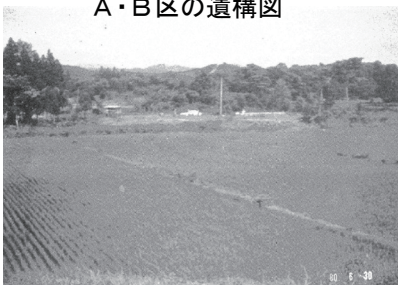


A・B区の遺構図



D区の遺構

- ⊗ 石斧(打, 磨, 埋)
- △ 石錘
- × 削器
- 撻器
- 磨石
- 石血
- フレーク
- 土器片



調査風景遠景



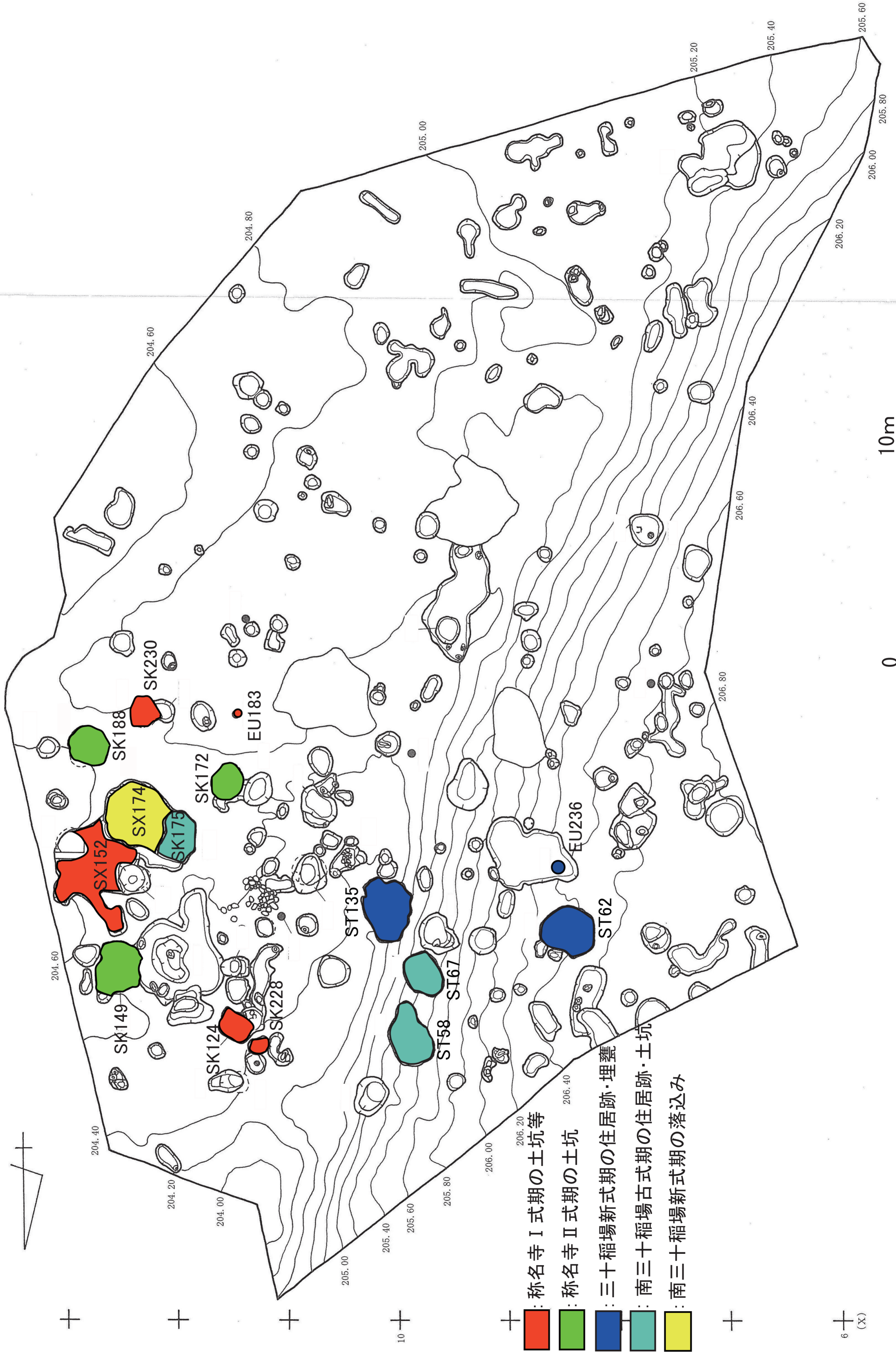
調査風景



複式炉

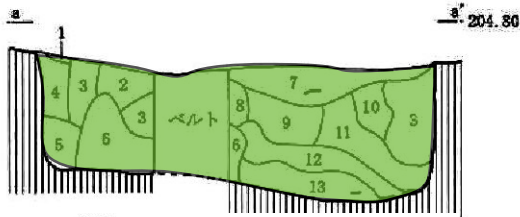
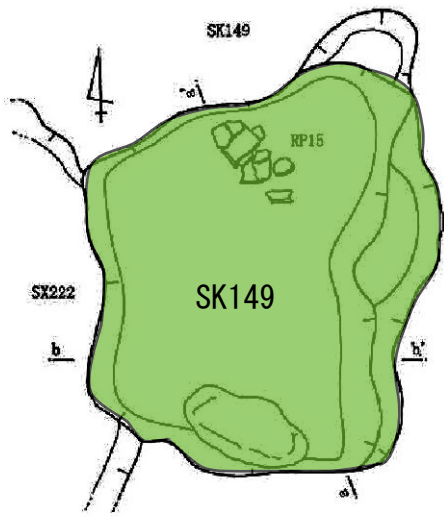
団子山遺跡の調査

千野遺跡遺構配置図



11
14

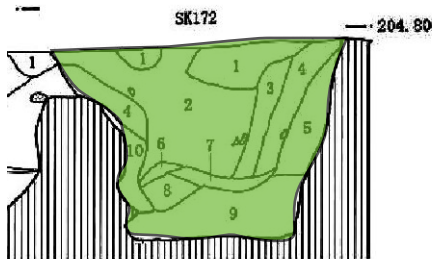
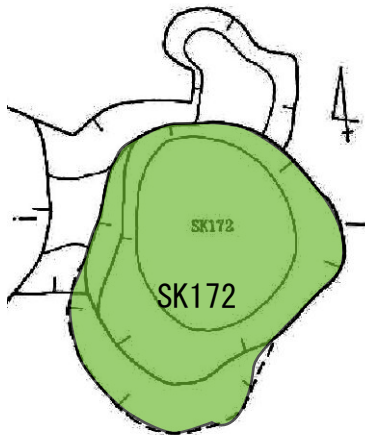
6
(X)



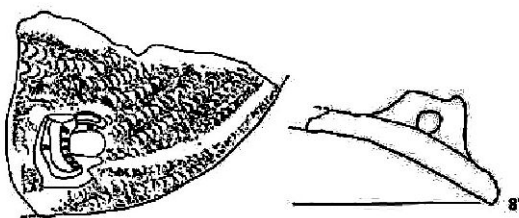
- SK149
1. 10YR3/3 暗褐色シルト～細砂(10YR4/6褐色細砂を塊状に含む)
 2. 10YR3/4 暗褐色シルト～細砂(10YR2/3黒褐色シルトブロック有り, 10YR4/6細砂を塊状に含む)
 3. 10YR3/4 暗褐色シルト～細砂(炭化物を含む, 10YR4/6細砂をブロック状に含む)
 4. 10YR3/4 暗褐色シルト～細砂(炭化物を含む, 10YR4/6細砂をブロック状に混入)
 5. 10YR3/3 暗褐色シルト～細砂(10YR5/6黄褐色細砂をブロック状に含む)
 6. 10YR3/4 暗褐色シルト～細砂(10YR4/6細砂をまだら状に混入)
 7. 10YR2/3 黒褐色シルト(炭化物を含む, 10YR4/6細砂を塊状に含む)
 8. 10YR2/3 黒褐色シルト(炭化物を含む, ほぼ均一的)
 9. 10YR3/4 暗褐色シルト～細砂(10YR2/3シルトをブロック状に含む, 炭化物を含む)
 10. 10YR4/4 褐色細砂(10YR3/4シルト細砂をブロック状に含む, 炭化物を含む)
 11. 10YR4/4 褐色細砂(10YR5/6砂をブロック状に含む)
 12. 10YR4/6 褐色細砂(10YR3/4を筋状に含む, 炭化物を含む)
 13. 10YR4/4 褐色細砂(12を塊状に混入)
 14. 7.5YR3/3 暗褐色シルト(7.5YR3/2黒褐色シルトをブロック状に含む)



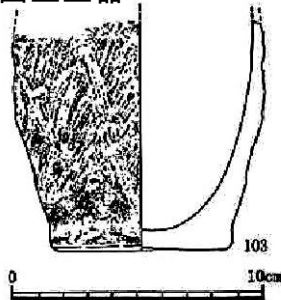
SK149 出土土器



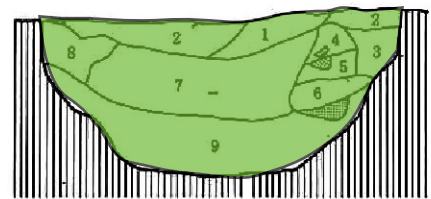
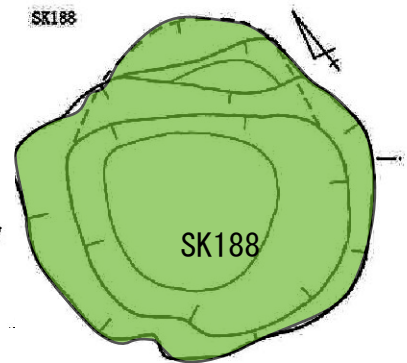
- SK172
1. 10YR2/3 黒褐色シルト～細砂(10YR2/2黒褐色シルト・10YR3/3暗褐色細砂をブロック状に混入, 炭化物を含む)
 2. 10YR2/2 黒褐色シルト～細砂(10YR3/3細砂をブロック状に含む, 層下ほど炭化物多い)
 3. 10YR2/3 黒褐色細砂(10YR5/6黄褐色砂をブロック状に含む, 炭化物を含む)
 4. 10YR3/2 黒褐色シルト～細砂(10YR4/4褐色細砂をまだら状に混入, 炭化物を含む)
 5. 10YR4/4 褐色細砂(炭化物を含む)
 6. 10YR4/4 褐色細砂(炭化物を含む)
 7. 10YR2/2 黒褐色シルト～細砂(炭化物を含む, 10YR5/6砂を塊状に含む)
 8. 10YR3/3 暗褐色シルト～細砂(炭化物を含む)
 9. 10YR4/6 褐色細砂(炭化物を含む)
 10. 地山(オーバーハング)



SK172 出土土器

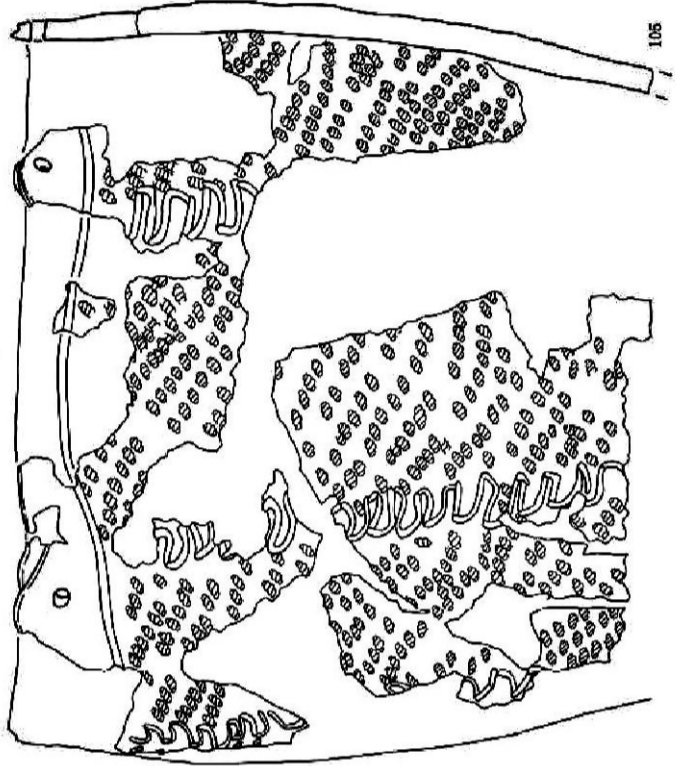


SK188 出土土器

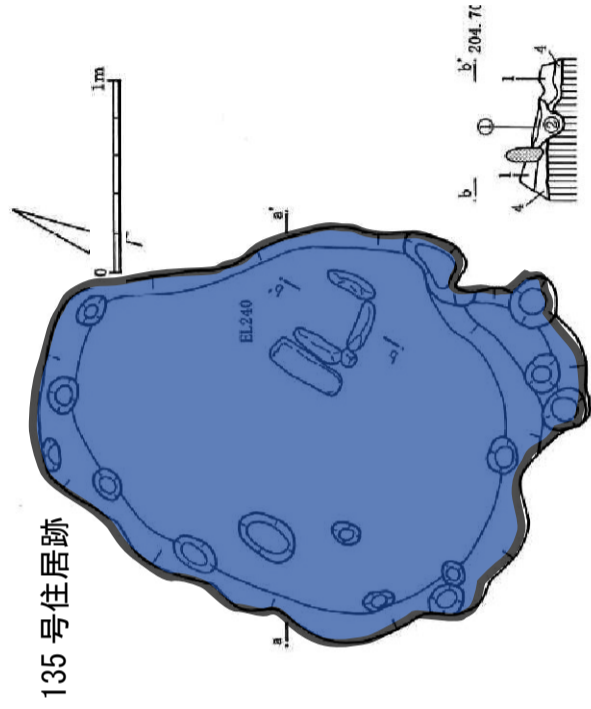


- SK188
1. 10YR2/2 黒褐色シルト(炭化物を含む)
 2. 10YR3/2 黒褐色シルト(炭化物を含む, 10YR3/4細砂をブロック状に含む)
 3. 10YR3/3 暗褐色細砂(炭化物を含む, 10YR3/2シルトをブロック状に含む)
 4. 10YR3/3 暗褐色細砂(塊を含む)
 5. 10YR3/3 暗褐色細砂(炭化物・塊を含む)
 6. 10YR3/4 暗褐色細砂(10YR5/6シルトをブロック状に含む)
 7. 10YR3/3 暗褐色シルト～細砂(炭化物を含む, 10YR4/4細砂をブロック状に混入)
 8. 7.5YR2/4 暗褐色細砂(10YR2/2シルトをブロック状に含む)
 9. 7.5YR2/2 黒褐色細砂(7.5YR3/4細砂をブロック状に含む)

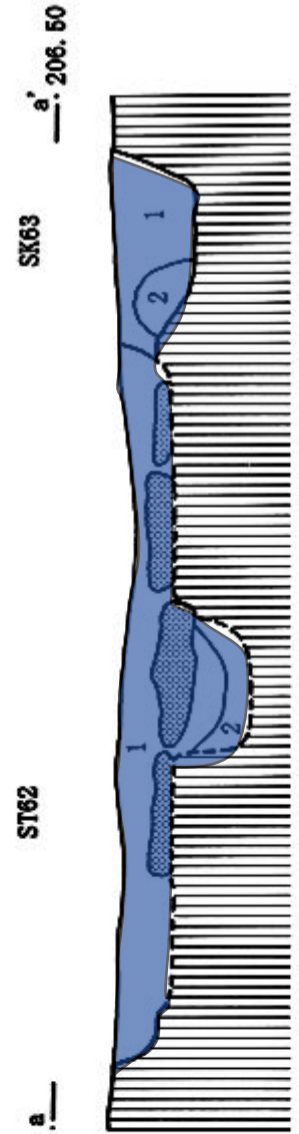
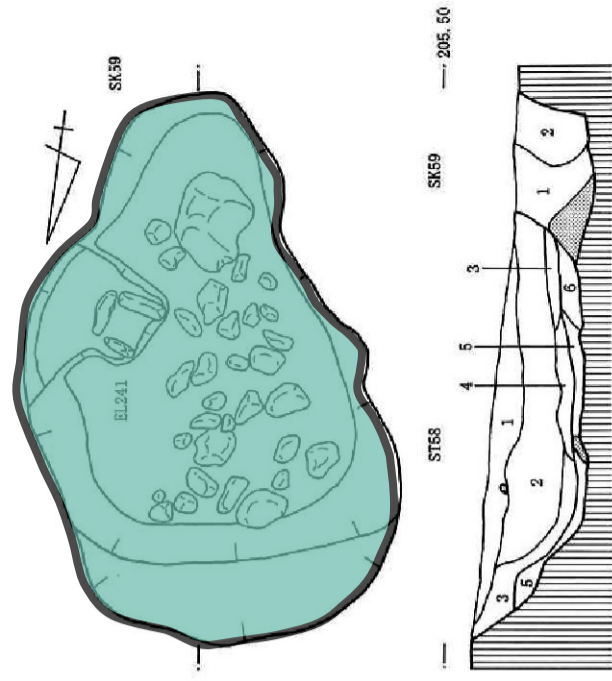
千野遺跡の住居跡と出土土器



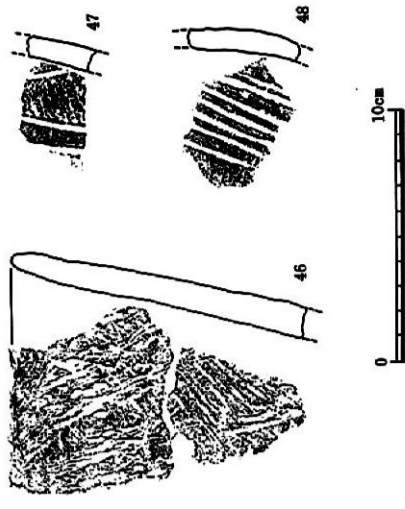
135号住居跡出土土器



58号住居跡 4



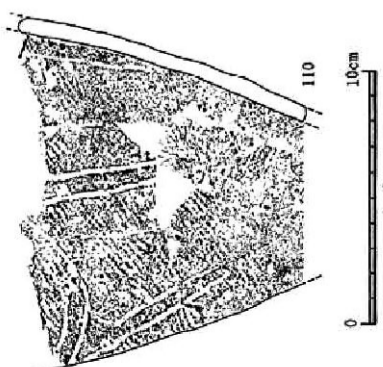
千野遺跡62号敷石住居跡・出土土器 (三十稻場新式期)

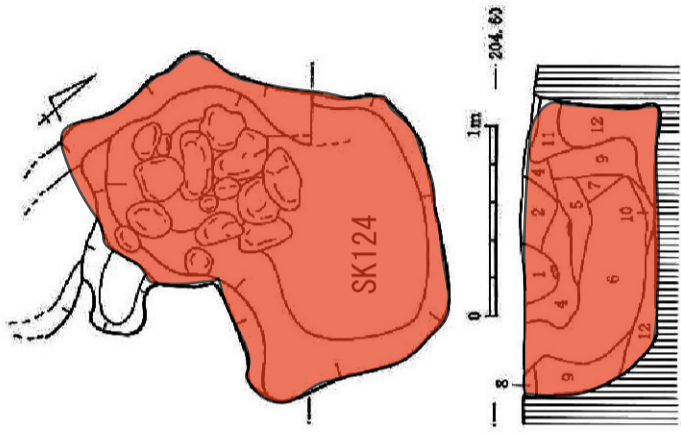


58号住居跡出土土器

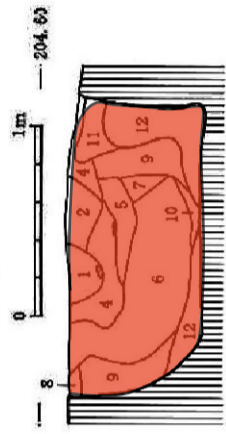
- ST58
1. 10YR2/2 黒褐色シルト(炭化物を含む, 10YR3/2黒褐色シルト, 10YR褐色4/6 砂をプロック状に混入)
 2. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(炭化物を含む, ほぼ均一的)
 3. 10YR3/3 暗褐色シルト~細砂(10YR4/6細砂をプロック状に混入)
 4. 10YR2/2 黒褐色シルト~細砂(10YR3/6砂をプロック状に混入)
 5. 10YR2/6 黒褐色シルト(炭化物を含む)
 6. 10YR4/6 褐色(炭化物を含む)
- SK59
1. 10YR3/4 暗褐色細砂(炭化物を含む, ほぼ均一的)
 2. 10YR3/4 暗褐色細砂(10YR4/6細砂をプロック状に混入)

- ST135
1. 10YR3/2 暗褐色シルト~細砂(10YR4/4褐色細砂をプロック状に含む, 炭化物を含む)
 2. 10YR3/2 暗褐色シルト~細砂(炭化物を含む)
 3. 10YR3/4 暗褐色シルト~細砂(10YR4/6褐色細砂をプロック状に混入)
 4. 10YR4/6 褐色細砂(炭化物を含む)
 5. 10YR3/4 褐色シルト~細砂(炭化物を含む)
- EL210
- ① 7.5YR3/4 暗褐色シルト(7.5YR3/7褐色シルトプロックを含む, 炭化物混入有り)
 - ② 7.5YR3/2 黒褐色シルト(炭化物を含む)

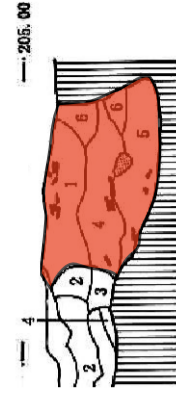
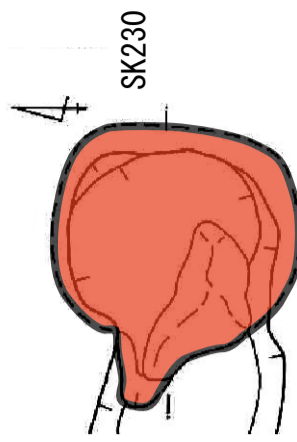




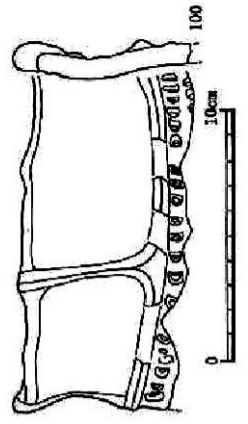
1. 10TR2/1 黒色シルト(炭化物を含む)
2. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む)
3. 10TR2/3 黒色シルト(炭化物を含む, 10TR4/6層砂を底状に入)
4. 10TR2/3 黒色シルト(炭化物を含む, 10TR4/6層砂を底状に入)
5. 10TR2/3 黒色シルト(炭化物を含む, 4より明るい)
6. 10TR3/3 暗褐色シルト(炭化物を含む, 10TR4/6層砂を底状に入)
7. 10TR3/4 暗褐色シルト(炭化物を含む)
8. 10TR3/4 暗褐色シルト(炭化物を含む)
9. 10TR3/4 暗褐色シルト(炭化物を含む)
10. 10TR3/3 暗褐色シルト(炭化物を含む)
11. 10TR4/4 暗褐色シルト(炭化物を含む)
12. 溝山 (オーバーハング)



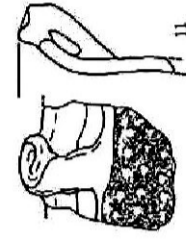
SK124 出土器



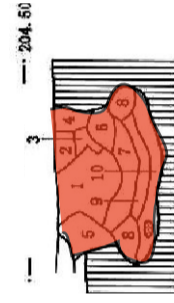
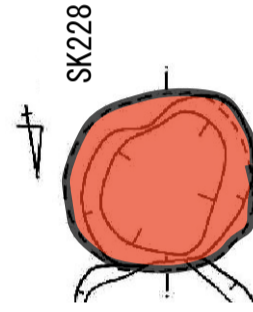
1. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む, 溝山)
2. 10TR2/4 暗褐色層砂
3. 10TR2/2 暗褐色層砂
4. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む, 1号プロット状に入)
5. 10TR2/1 黒色シルト(炭化物を含む, 10TR4/6層砂を底状に入)
6. 10TR4/6 暗褐色層砂(溝山)



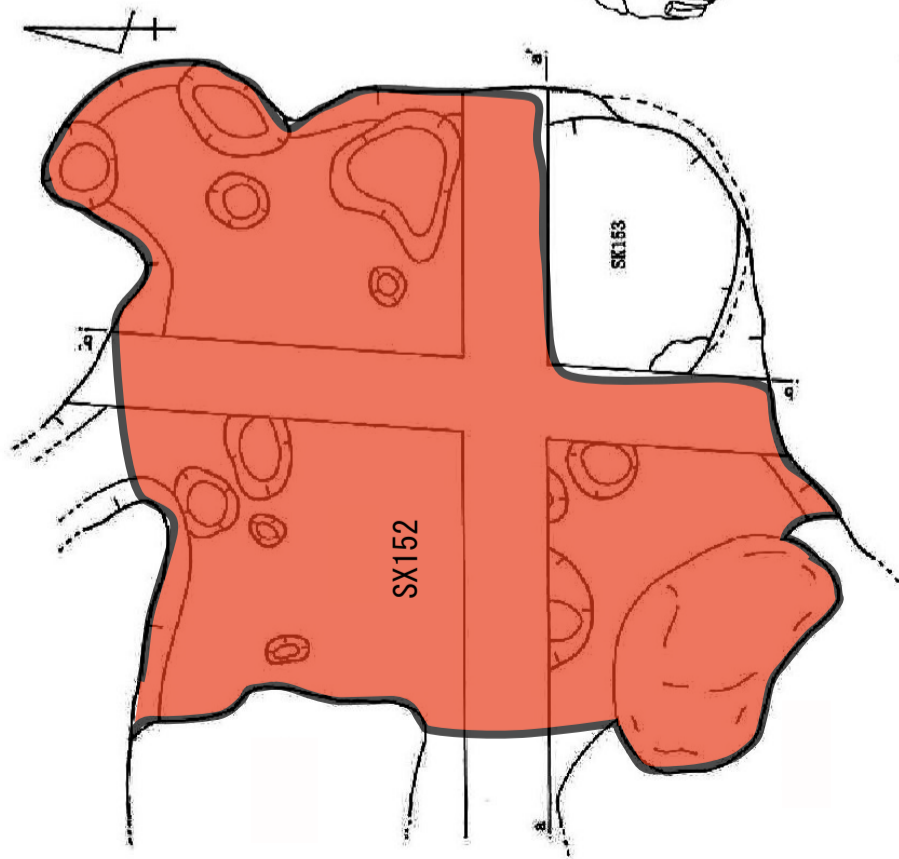
SK230 出土器



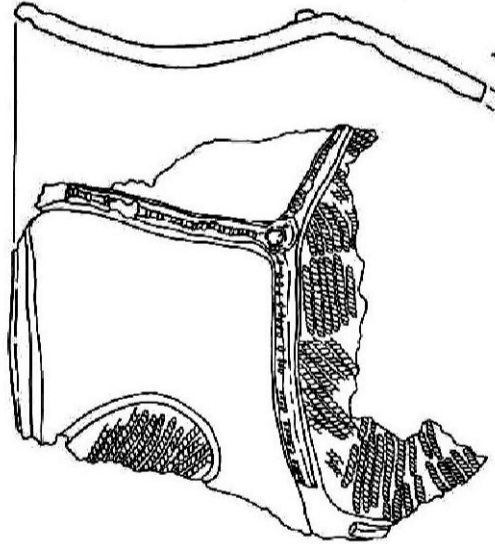
SK228 出土器



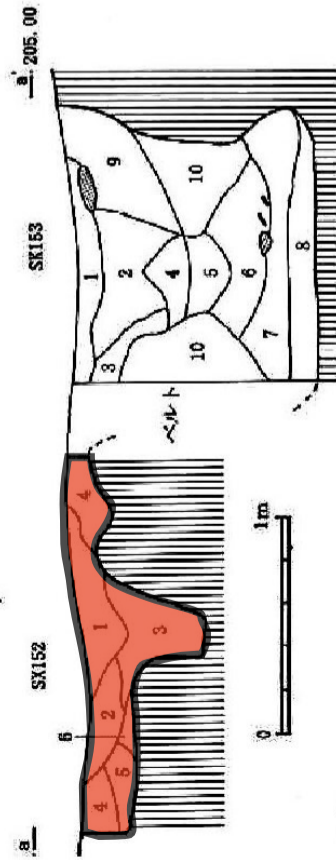
1. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む)
2. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む)
3. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む)
4. 10TR2/2 暗褐色層砂(炭化物を含む)
5. 10TR2/2 暗褐色層砂(炭化物を含む)
6. 10TR2/2 暗褐色層砂(炭化物を含む)
7. 10TR2/2 暗褐色層砂(炭化物を含む)
8. 10TR2/2 暗褐色層砂(炭化物を含む)
9. 10TR2/2 暗褐色層砂(炭化物を含む)
10. 10TR2/2 暗褐色層砂(炭化物を含む)



SX152 出土器

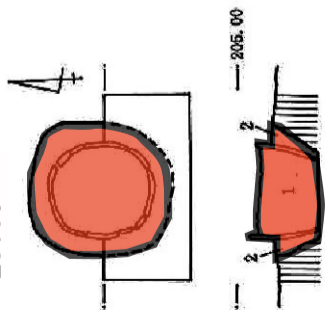


1. 10TR2/3 黒色シルト(炭化物を含む)
2. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む)
3. 10TR4/3 暗褐色層砂(炭化物を含む)
4. 10TR3/4 暗褐色層砂(炭化物を含む)
5. 10TR3/4 暗褐色層砂(炭化物を含む)
6. 溝山 (オーバーハング)

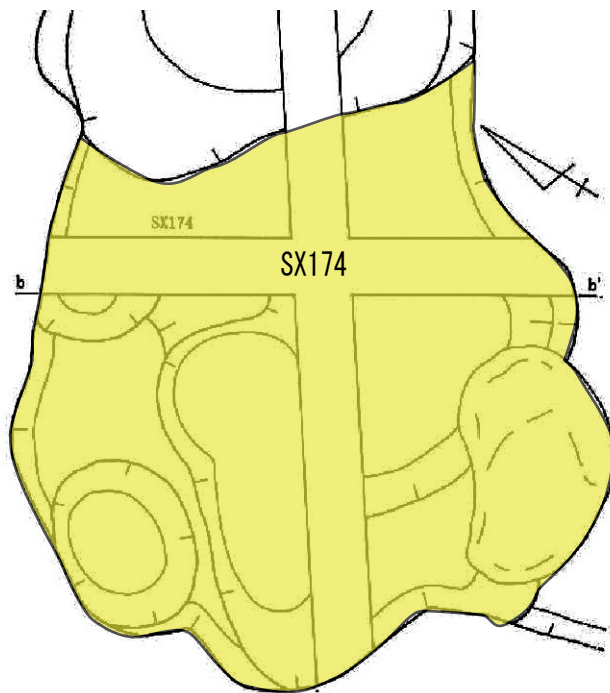


EU183 出土器

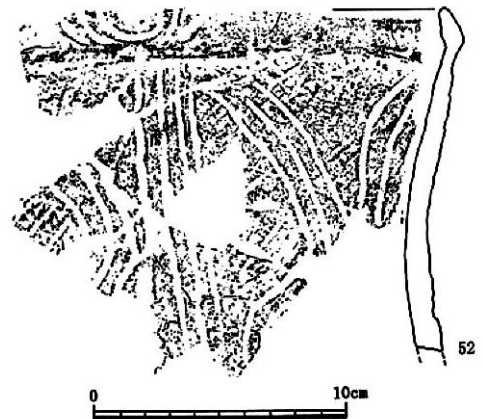
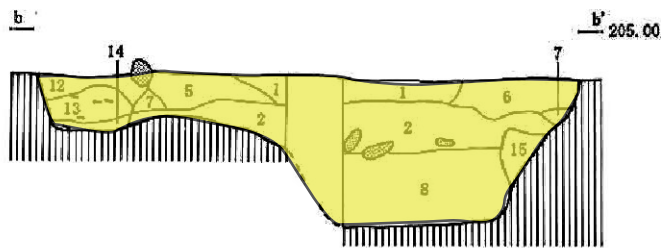
EU183



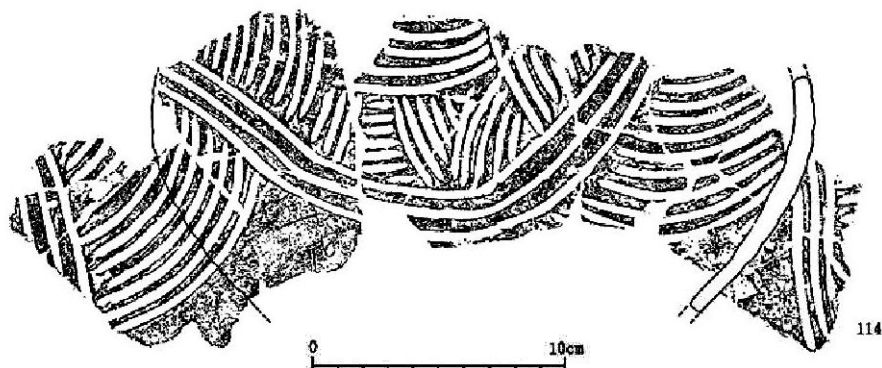
1. 10TR2/2 暗褐色層砂
2. 10TR2/2 黒色シルト(炭化物を含む)



- SX174
1. 10YR2/3 黒褐色シルト～細砂 (10YR3/3暗褐色細砂、10YR4/6褐色細砂をまだら状に混入)
 2. 10YR3/4 暗褐色細砂 (10YR4/6細砂をブロック状に含む)
 3. 10YR3/3 暗褐色細砂 (10YR4/6細砂をブロック状に含む、炭化物を含む)
 4. 10YR3/3 暗褐色細砂～砂 (10YR2/3シルト～細砂、10YR4/6細砂をブロック状に混入)
 5. 10YR3/4 暗褐色細砂 (10YR2/3シルトをブロック状に含む)
 6. 7. 5YR3/2 黒褐色シルト～細砂 (炭化物含む、10YR3/4細砂をブロック状に混入)
 7. 10YR4/4 褐色細砂 (7. 5YR3/2シルトをブロック状に含む)
 8. 10YR4/4 褐色細砂～砂 (炭化物を含む、ほぼ均一)
 9. 7. 5YR1. 7/1 黒色シルト (炭化物を含む)
 10. 10YR2/3 黒褐色シルト (炭化物を含む、10YR3/4細砂をブロック状に含む)
 11. 10YR2/3 黒褐色シルト (炭化物を含む、10YR4/6細砂を塊状に含む)
 12. 10YR3/3 暗褐色細砂 (炭化物含む)
 13. 10YR3/2 黒褐色シルト～細砂 (炭化物を含む、10YR4/4細砂を塊状に含む)
 14. 10YR4/6 褐色砂 (10YR3/2シルト～細砂ブロックを含む)
 15. 地山 (オーバーハンク)



SX174 出土土器 1

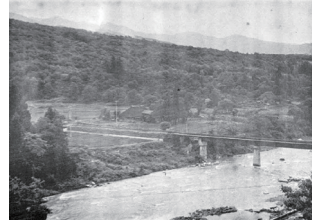


SX174 出土土器 2

千野遺跡174号落込みと出土土器 (南三十稻場新式期)



遺跡位置図



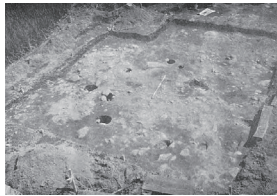
遺跡遠景



遺跡近景



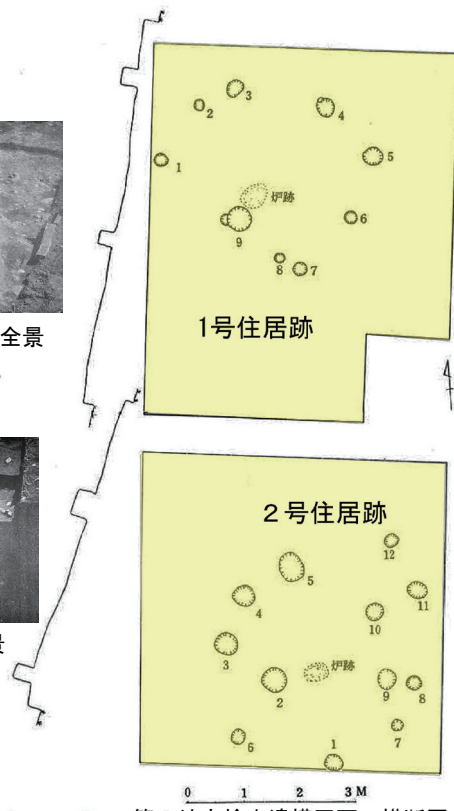
測量風景



第I地点1号住居跡全景



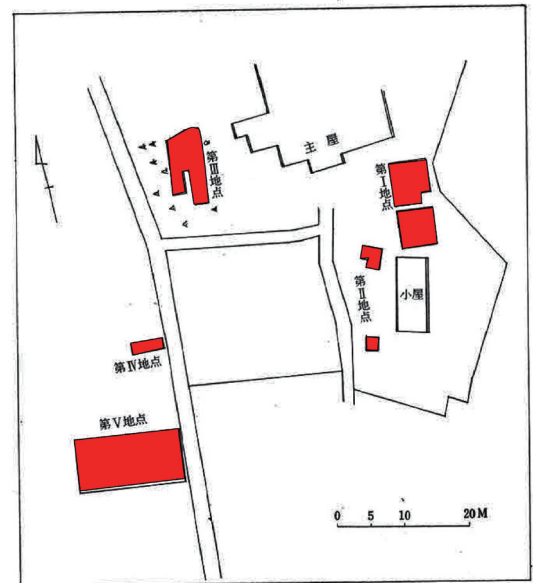
第I地点2号十四跡全景



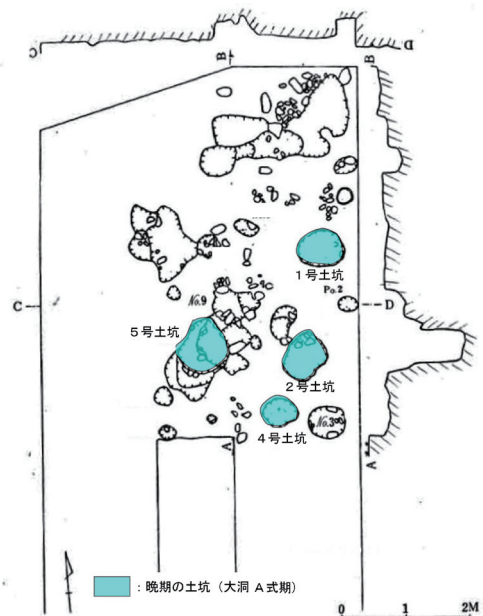
第I地点検出遺構平面・横断面図

第III地点検出土坑一覧

群	No.	大きさ (cm)	深さ (cm)	形状	土器型式
A群	1	5.5 × 7.4	62	楕円形	大洞A式
	2	6.8 × 7.8	52	略楕円形	大洞A式
	3	5.0 × 5.9	86	楕円形	?
	4	4.6 × 5.7	53	楕円形	大洞A式
	5		40~120	5回切り合っている。	大洞A式
B群	6	2.4 × 4.0	41	楕円形	
	7	3.5 × 4.0	52	不整形	
	8	2.5 × 3.0	58	不整形	
	9	3.0 × 3.5	80	不整形	
	10	1.7 × 2.1	42	円形	
	11	2.8 × 3.0	48	円形	



調査区配置図



第III地点検出土坑等平面図他

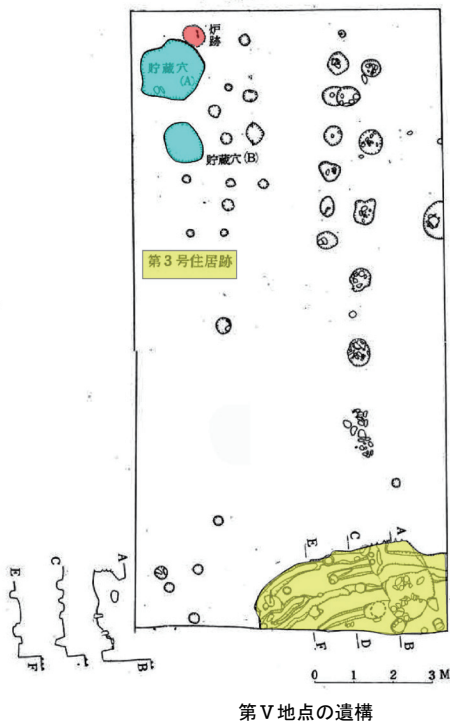
朝篠遺跡の調査 1



第Ⅲ地点調査風景



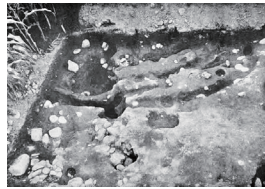
第Ⅲ地点遺物出土状況



第V地点の遺構



第V地点3号住居跡



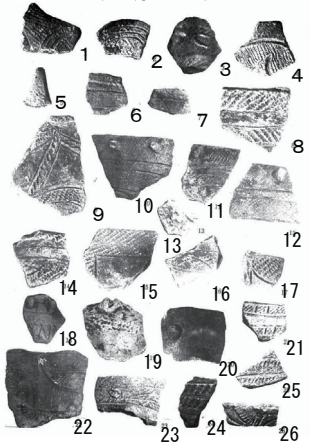
第V地点4号住居跡周溝

各地点の土器出土数と分類

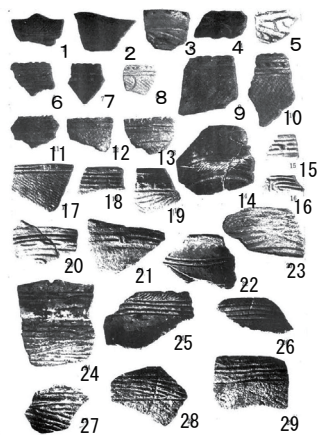
分類	土器	第Ⅰ地点	第Ⅱ地点	第Ⅲ地点	第Ⅳ地点	第Ⅴ地点	合計
精製土器	第1類土器	8	1				9
	第2類土器	3		5			8
	第3類土器	3		2			5
	第4類土器	5		39	3		47
	第5類土器	7	2	9			18
	第6類土器	2	11	84	7	11	115
	第7類土器	7	1	3	3	3	17
	第8類土器	3		22	10		35
	第9類土器	6		28	15	12	61
	第10類土器	5		7	5	50	67
	第11類土器			17	6	48	71
	第12類土器			3	3	1	7
粗製土器	第1類土器	322	29	1615	124	531	2621
	第2類土器	10	0	101	5	26	142
	第3類土器	21	0	86	7	227	341
	第4類土器	0	(3)	(10)	(2)	(15)	(30)
	第5類土器	174 (33)	56 (11)	275 (130)	35 (10)	137 (32)	697 (206)
その他	0	0	3	0	1	4	
底部	0	0	44	0	0	44	
分類不能	20	0	428	0	132	580	
合計	629	104	2911	255	1226	5125	

朝篠分類	土器編年
第3類	瘤第1段階
第4類	瘤第2段階
第5類	瘤第3段階
第6類	瘤第4段階
第7類	大洞B式
第8類	大洞C式
第9類	大洞C1式
第10類	大洞C2式
第11類	大洞A式
第12類	大洞A'式

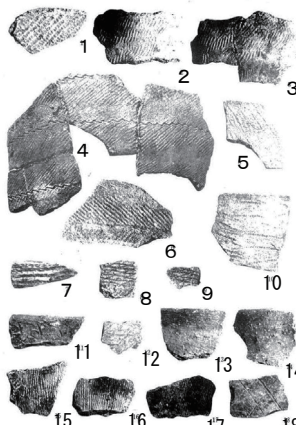
後期の土器



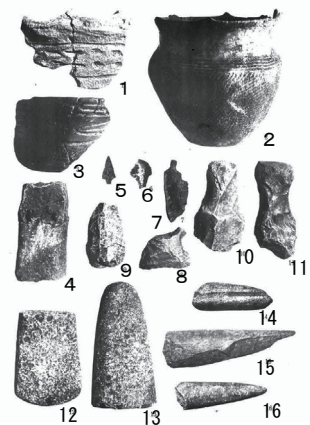
1~4: 宝ヶ峯 (加曾利B)
5~9: 瘤1 10~17: 瘤2
18~21: 瘤3 22~26: 瘤4



1~5: 大洞B 6~7: 大洞BC
8~10, 14: 大洞C1 11~13: 大洞C2
15~23: 大洞A、24~29: 大洞A'

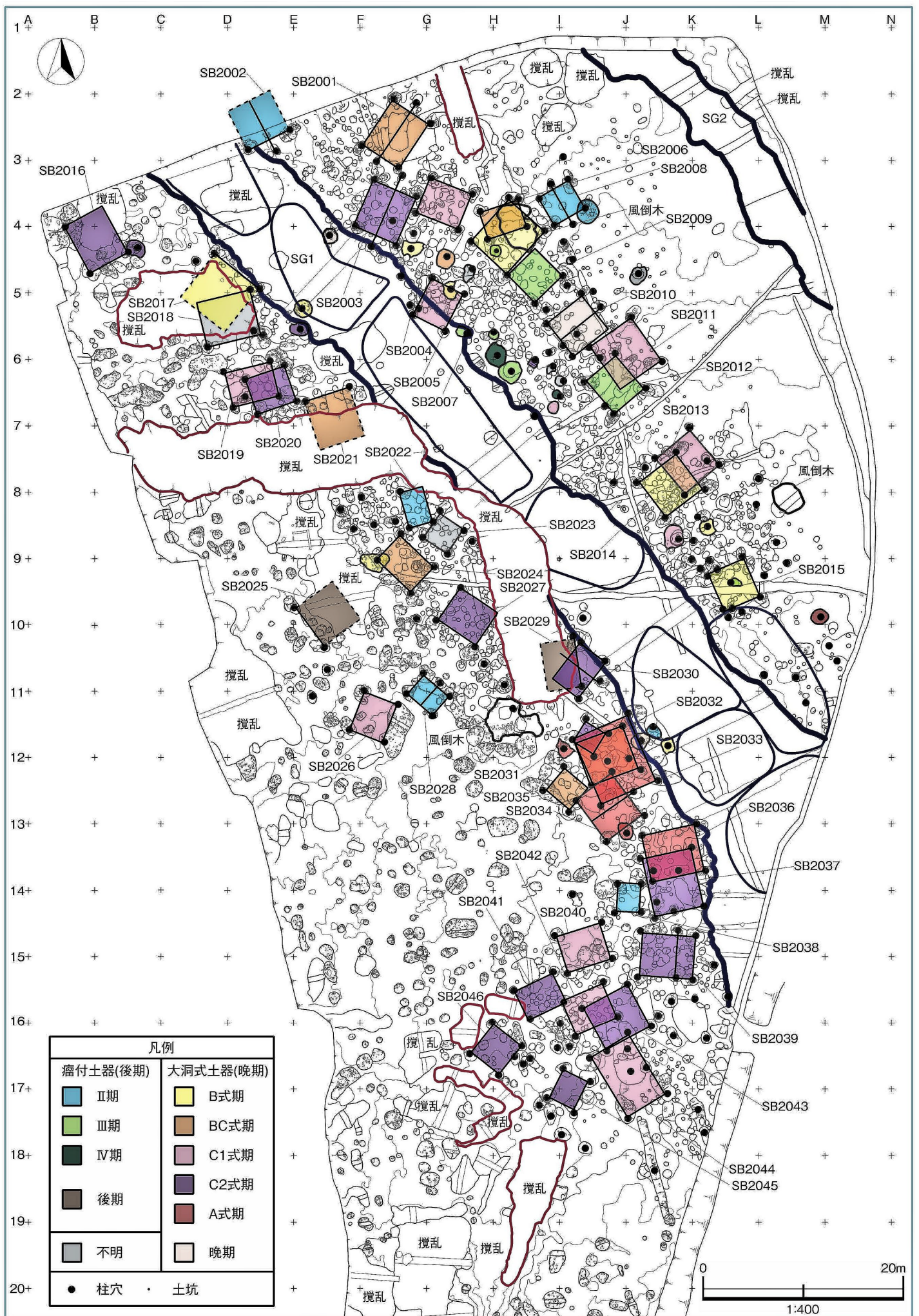


1~6: 粗製1類 7~12: 粗製2類
13~17: 粗製3類 18: 粗製4類



1: 刺突文土器 2: 大洞C2

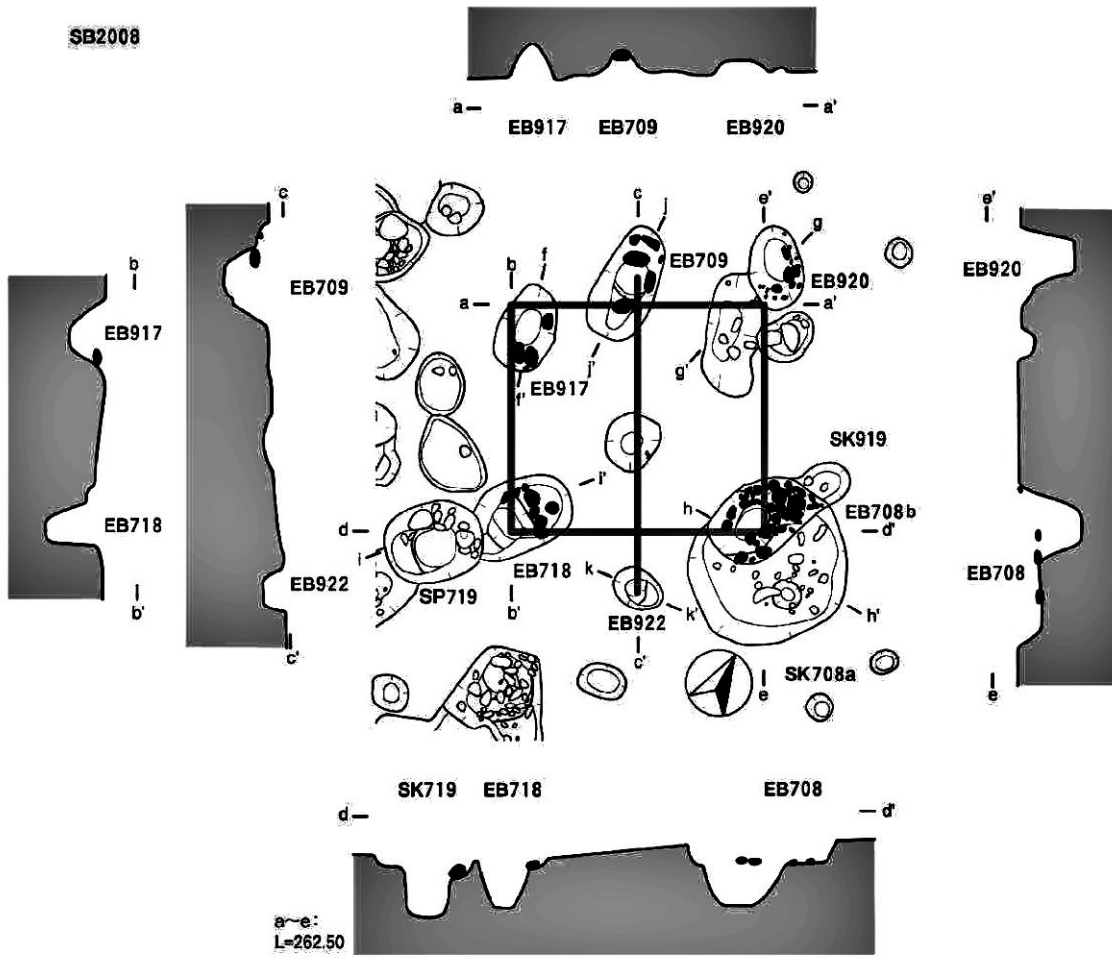
朝篠遺跡の調査 2



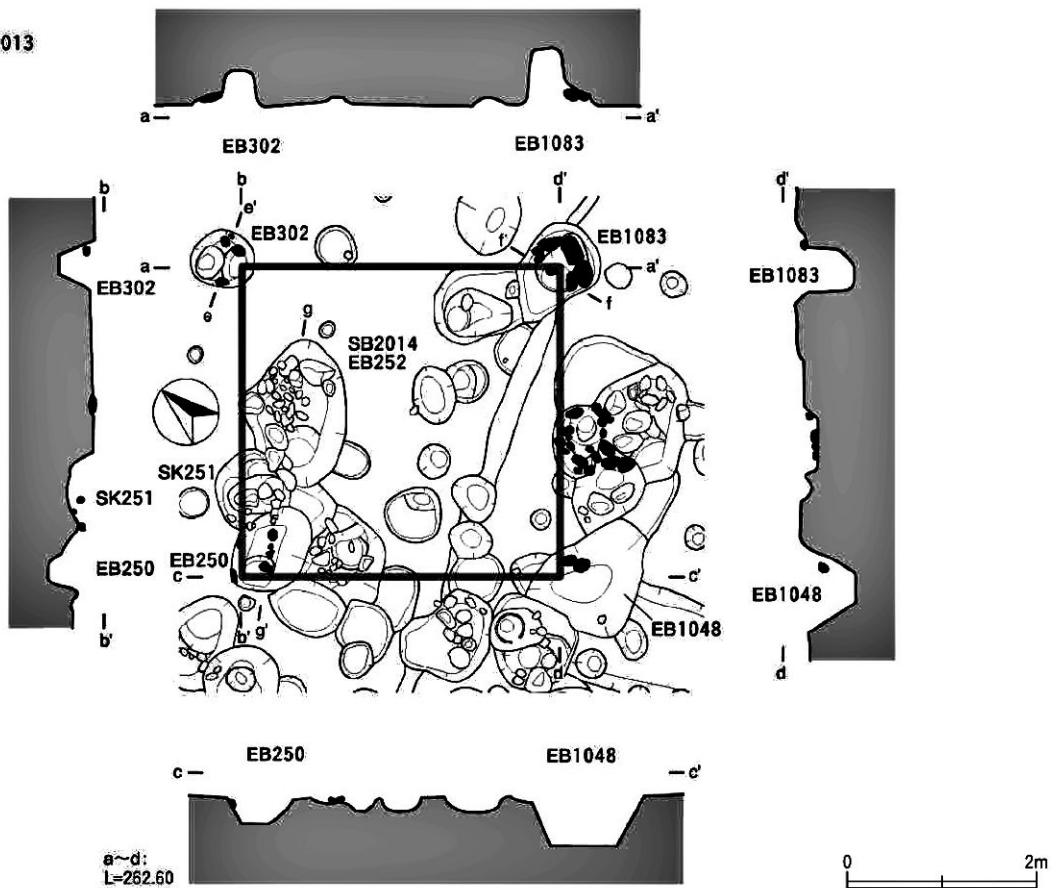
下叶水遺跡時期別の遺構分布

建物・土坑変遷図

SB2008

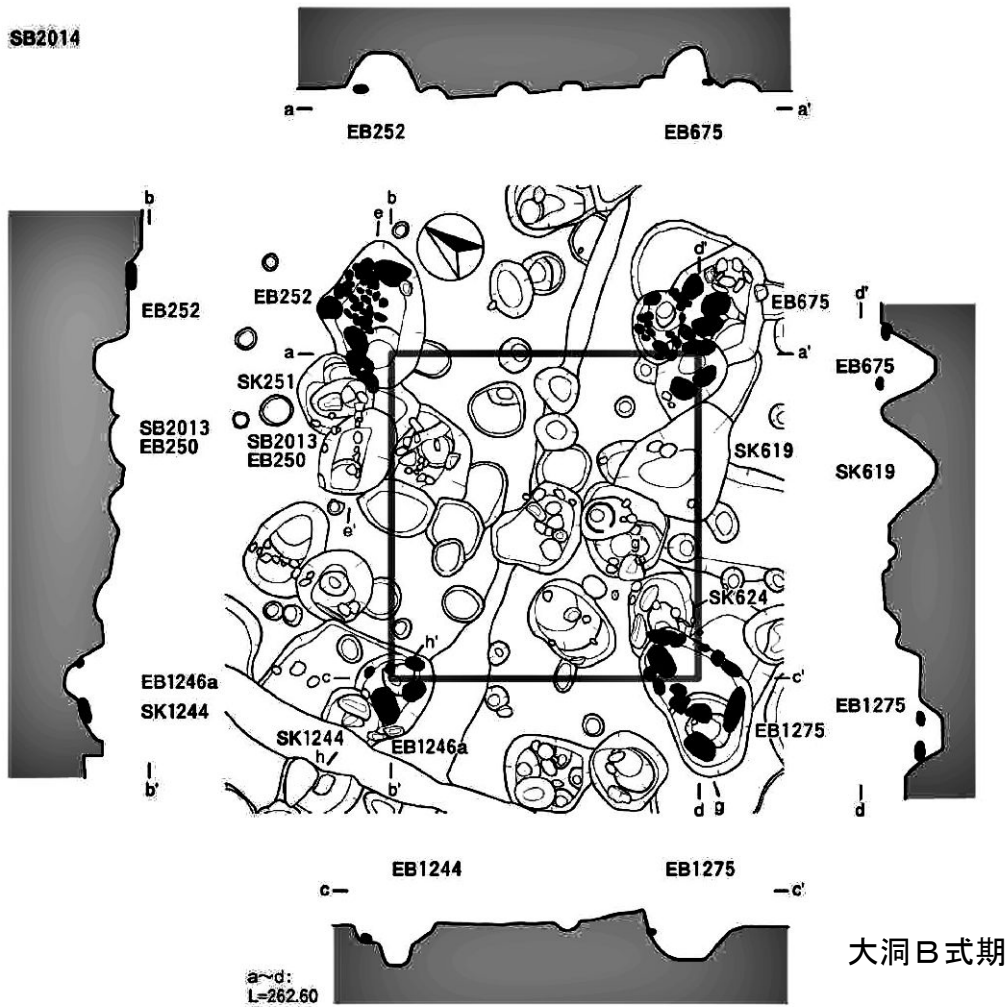


SB2013



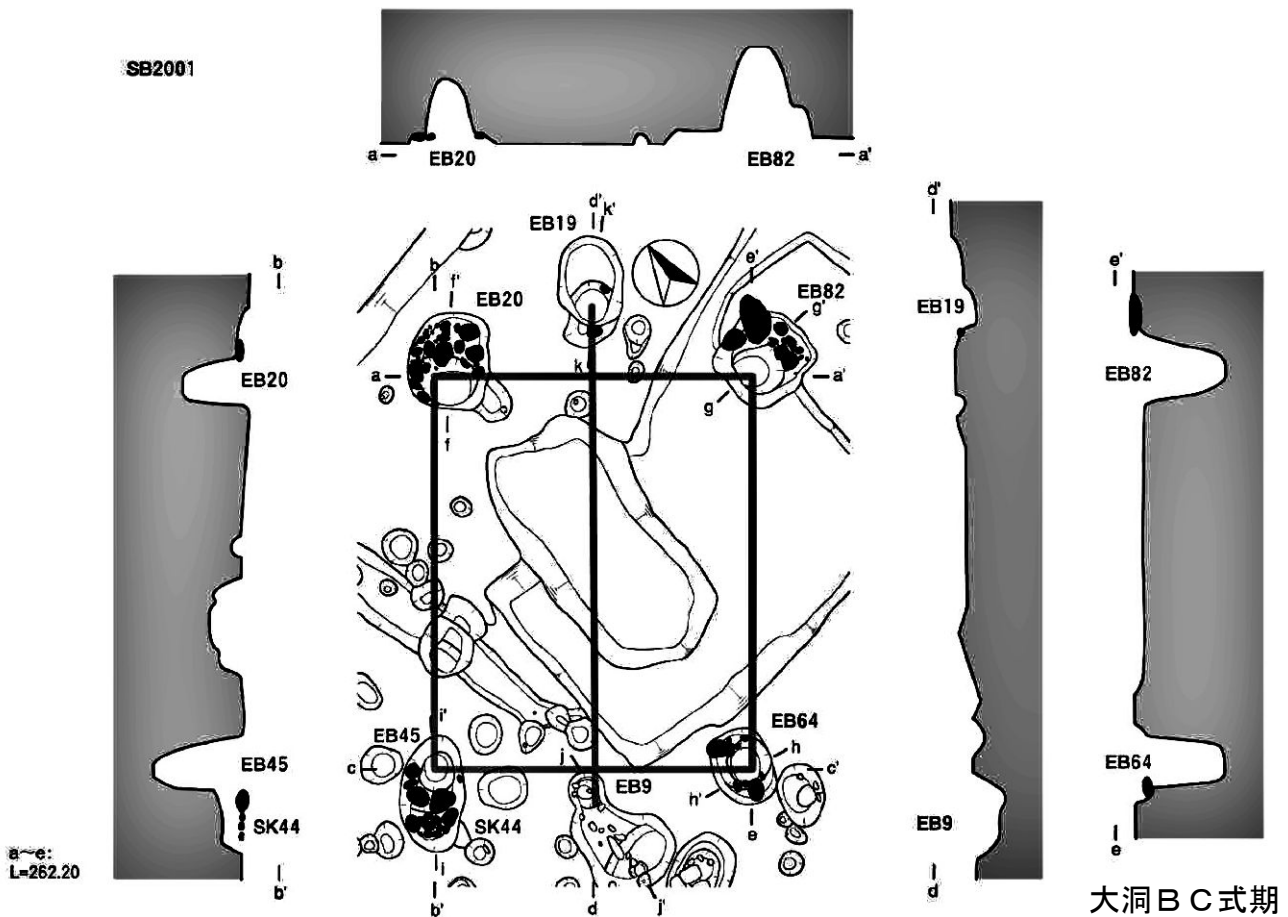
下叶水遺跡縄文時代後期後葉の掘立柱建物跡

SB2014



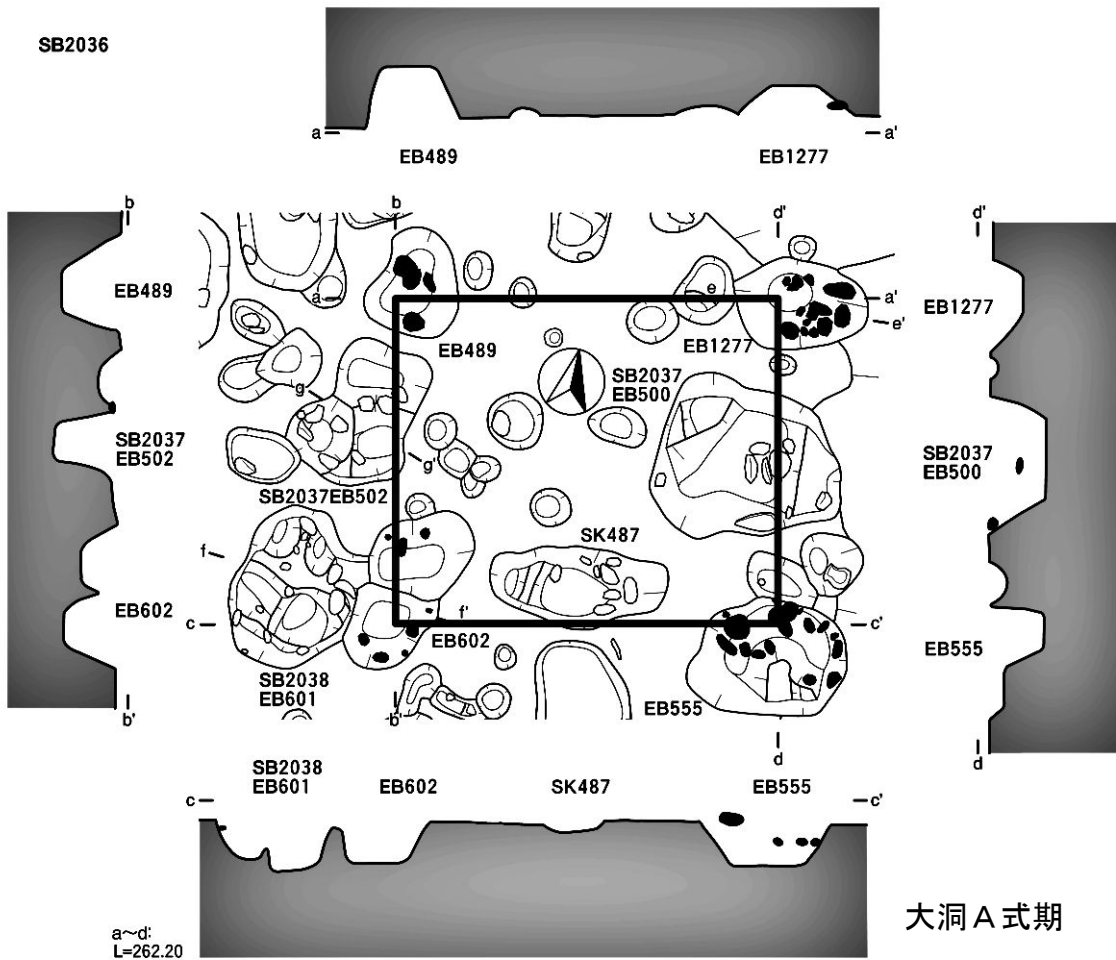
大洞B式期

SB2001

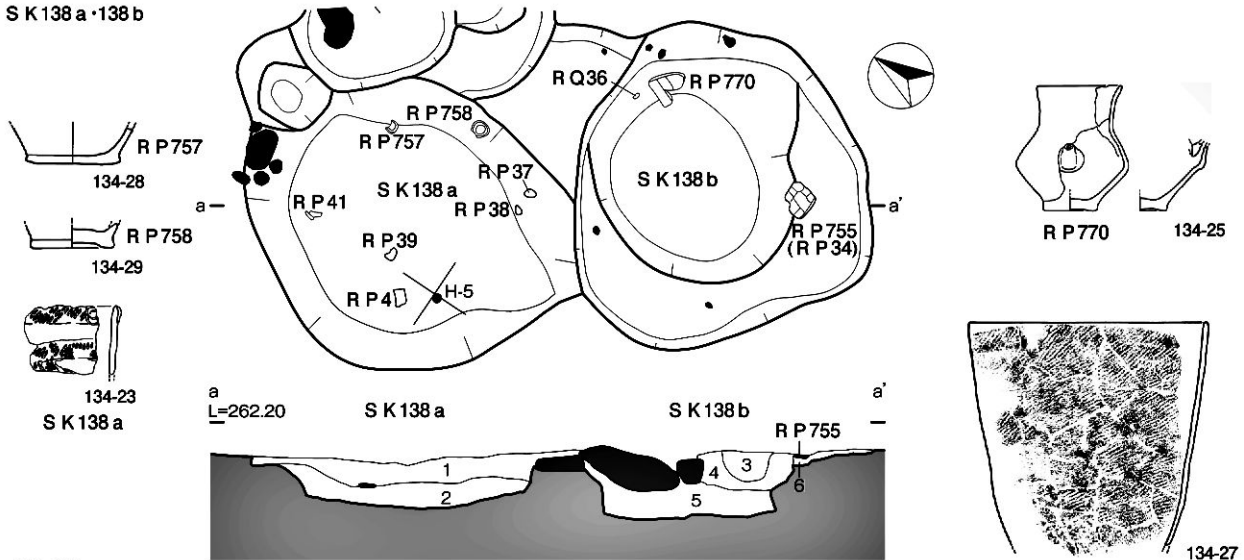


大洞B C式期

下叶水遺跡縄文時代晚期前葉の掘立柱建物跡



S K 138 a・138 b



S K 138 a

1. 10YR2/3黒褐色粘質シルト
2. 10YR1.7/1黒色粘質シルト

S K 138 b

3. 5YR3/3暗赤褐色粘質シルト
4. 10Y2/3黒褐色粘質シルト
5. 10Y2/2黒褐色粘質シルト
6. 2と同質

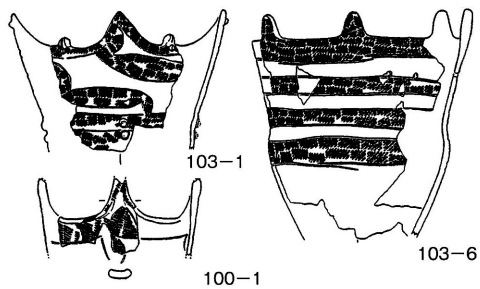
径2~3mmの炭化物を非常に多く含む 地山粒 10YR5/8黄褐色シルトを含む 土器片を含む
土器片を含む

径5mmの炭化物を少し含む
径5mmの炭化物を含む 径1~2cmの地山ブロックと同質を含む
下層に地山をしま状に含む 10YR5/8黄褐色シルト
径2~5mmの炭化物を含む

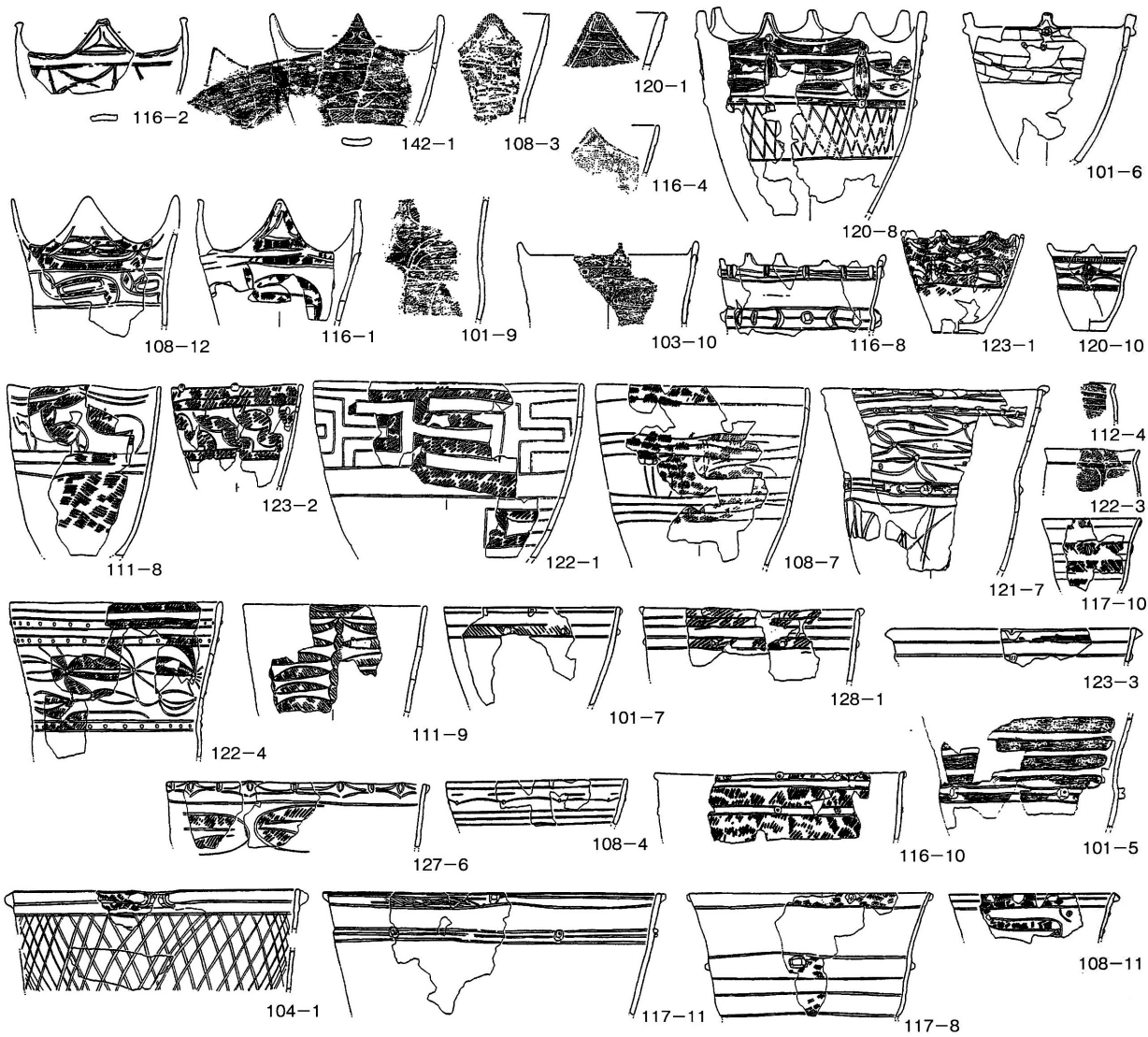
瘤IV期の土坑

下叶水遺跡縄文時代晩期後葉の掘立柱建物跡・瘤IV期の土坑

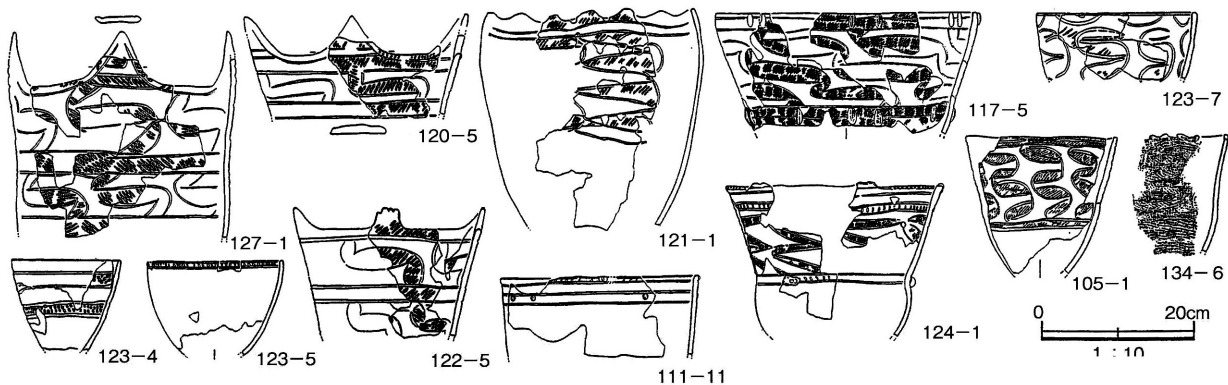
瘤付土器Ⅰ期



瘤付土器Ⅱ期

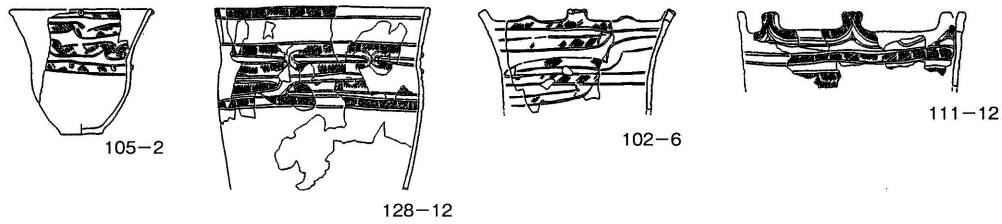


瘤付土器Ⅲ期

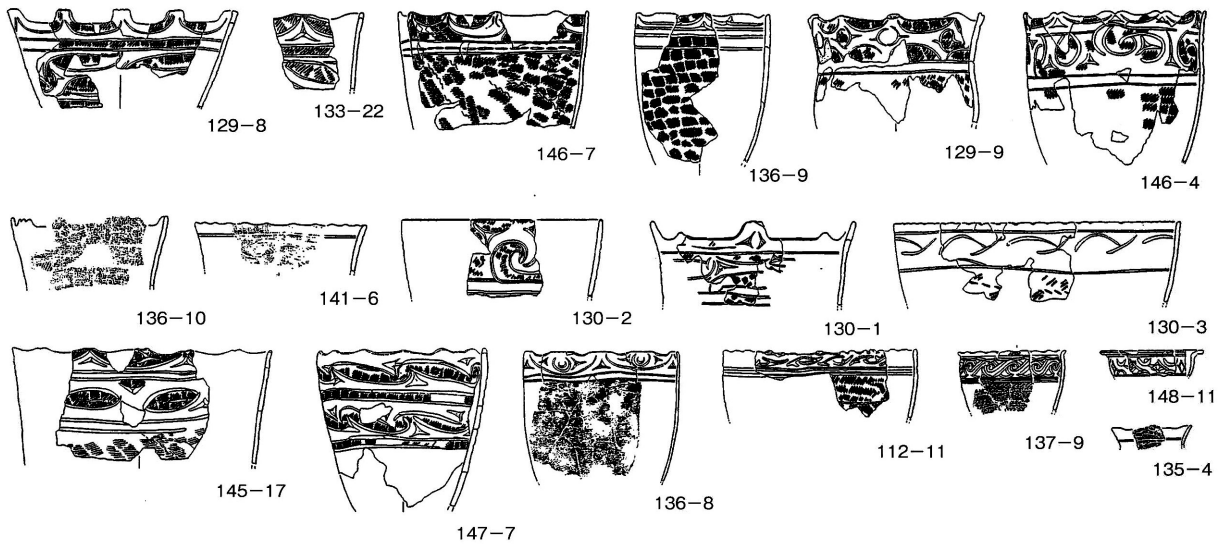


下叶水遺跡後期深鉢形土器の変遷図

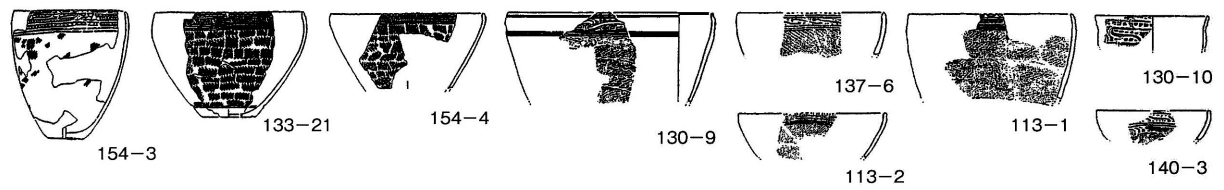
瘤付土器Ⅳ期



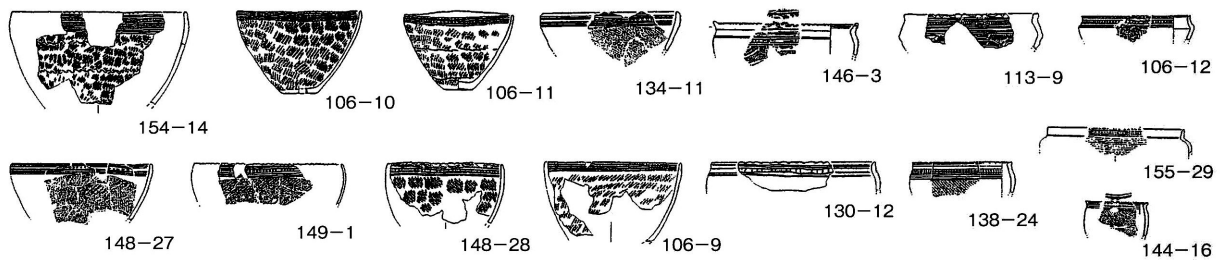
大洞B式期



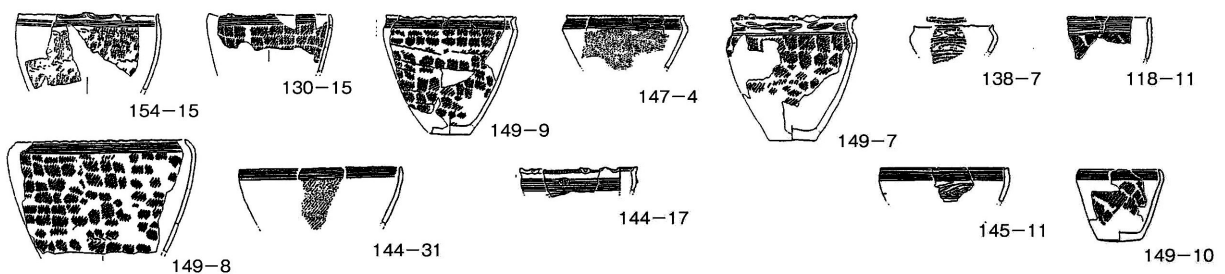
大洞BC式期



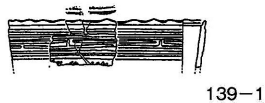
大洞C1式期



大洞C2式期

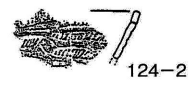
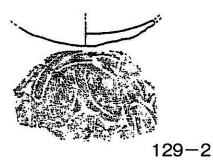


大洞A式期

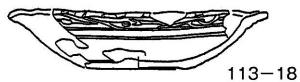


下叶水遺跡後期末から晩期の深鉢形土器・鉢形土器の変遷図

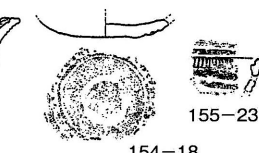
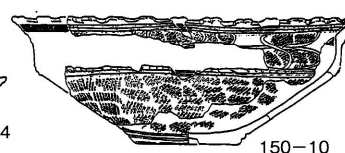
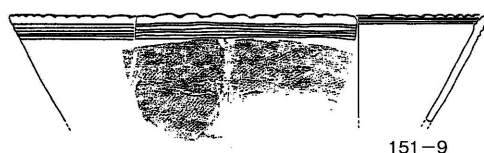
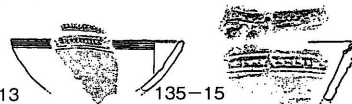
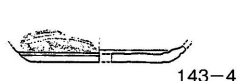
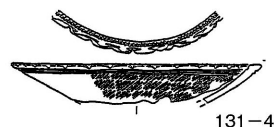
癩付土器Ⅱ～Ⅳ期



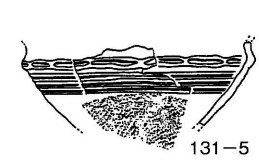
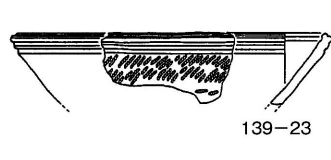
大洞B式期



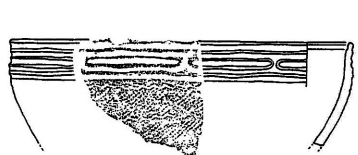
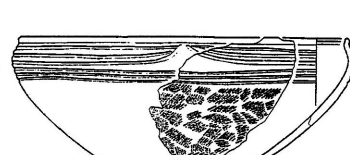
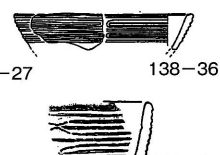
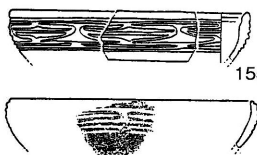
大洞C1式期



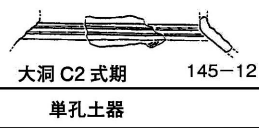
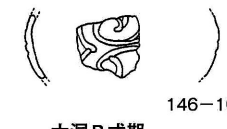
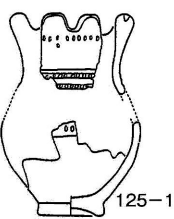
大洞C2式期



大洞A式期



壺



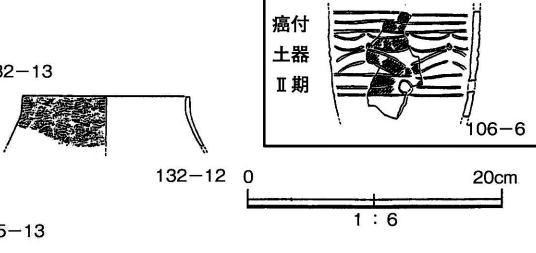
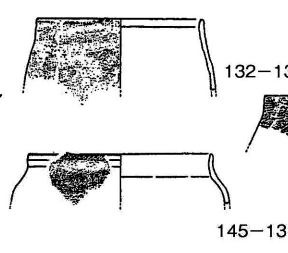
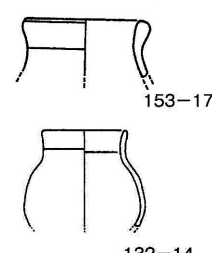
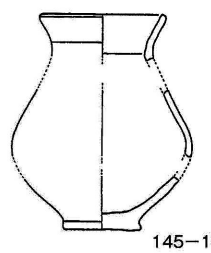
癩付土器Ⅲ～Ⅳ期

大洞B式期

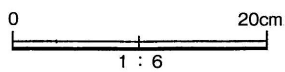
大洞C1式期

大洞C2式期

单孔土器

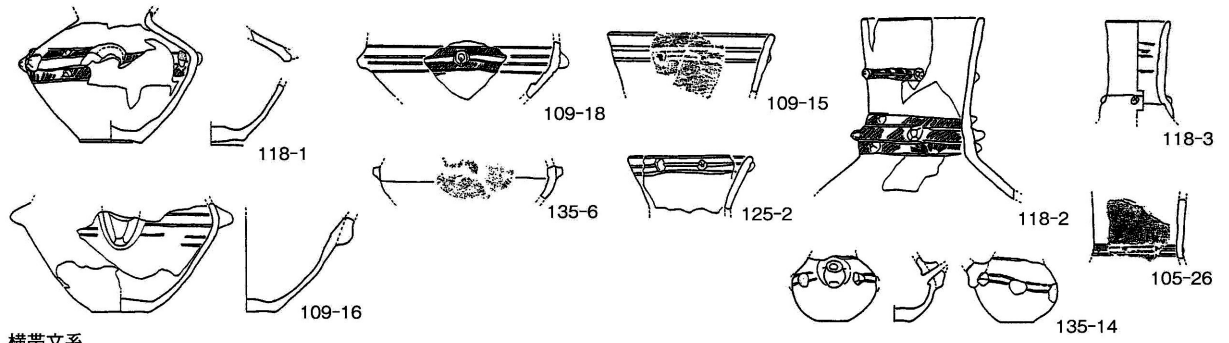


粗製壺

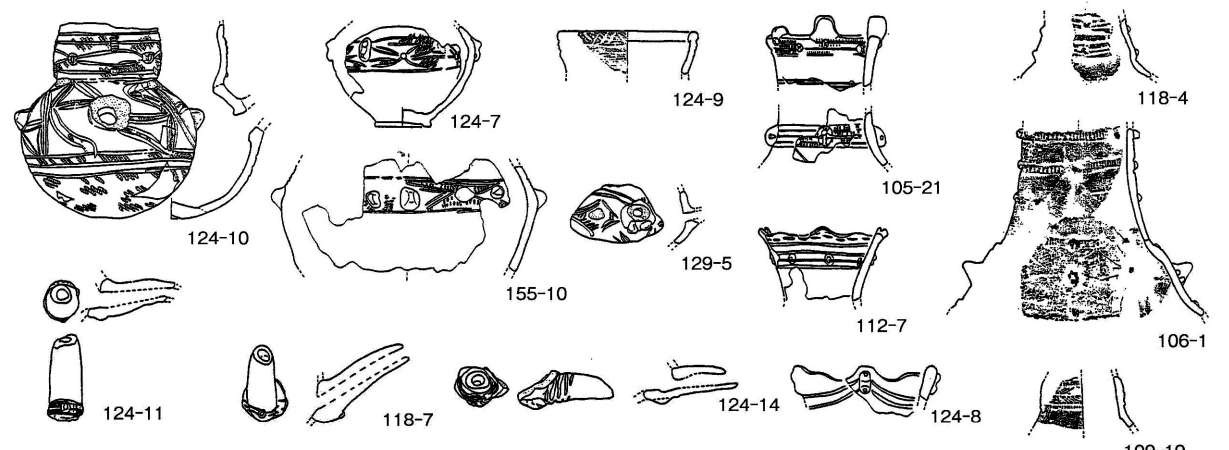


下叶水遺跡の浅鉢・壺型土器の変遷図

溜付土器Ⅱ期

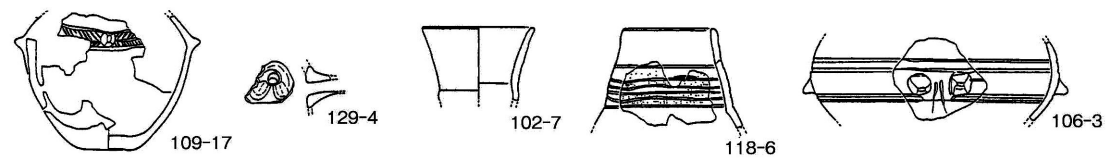


横帯文系

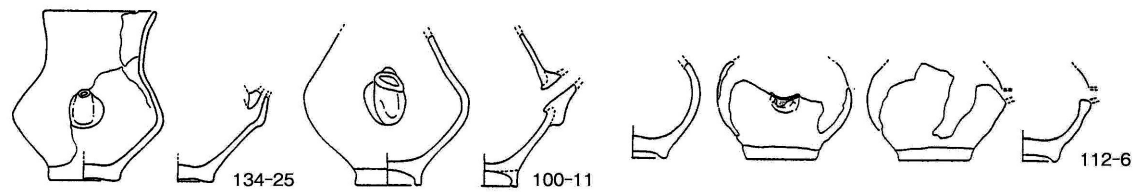


弧線文系

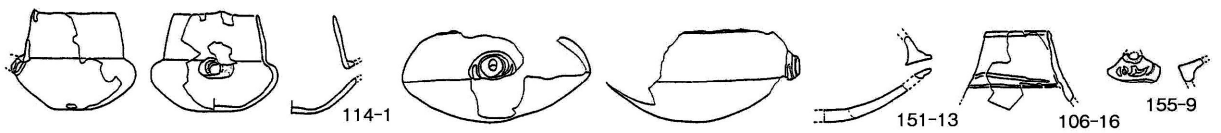
溜付土器Ⅲ期



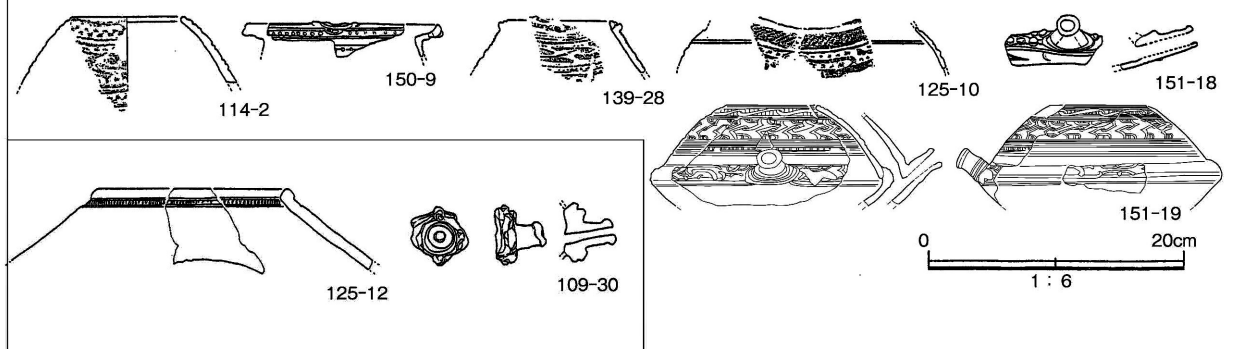
溜付土器Ⅳ期



大洞B式期

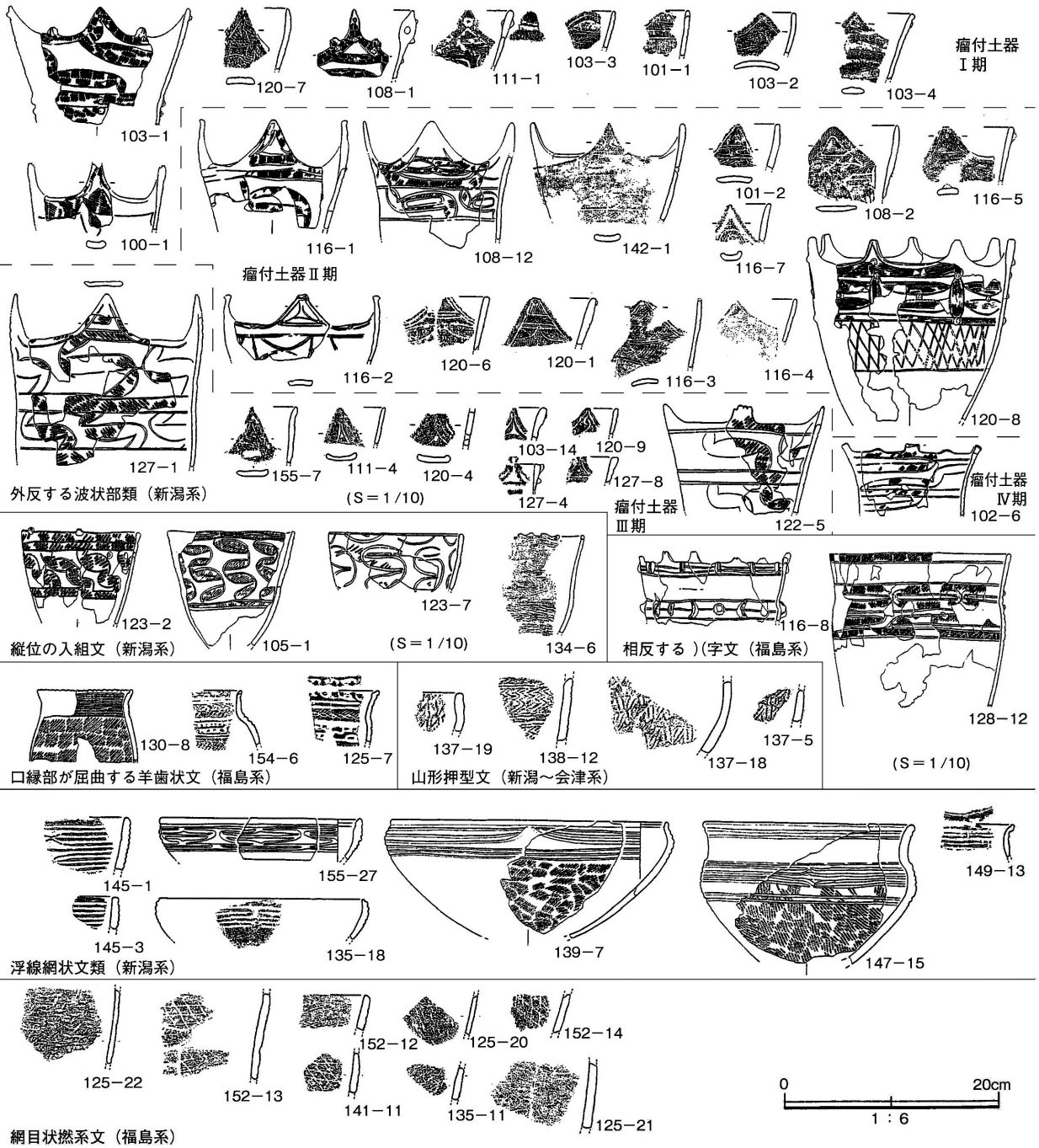


大洞BC式期



下叶水遺跡の注口土器の変遷図

他地域と類似する土器群



下叶水遺跡から出土した他地域の土器

小国盆地の旧石器・縄文時代編年表

暦年補正年代	時代	器種・型式	小国町	置賜	県内		
約100,000年前	旧石器時代	前・中期					
				上屋地B(飯豊町)?			
		台形石器、ナイフ形石器	岩井沢(小国町)		清水西(村山市)、水林下・懐の内F遺跡(遊佐町)		
約35,000年前	後期	ナイフ形石器、搔器、彫刻刀形石器	東山・横道・平林・湯の花 I	河井山・長者屋敷・蔵京(長井市)	お越中山K(鶴岡市)、仲間林(西川町)、乱馬堂(新庄)、金谷原(寒河江市)		
約25,000年前		細石刃	湯ノ花 II		角二山(大石田町)、越中山S(鶴岡市)		
約18,000年前		尖頭器	東山紺野(飯豊町) 鳥谷沢		弓張平B(西川町)、越中山A、A'(鶴岡市)、八森(酒田市)		
約17,000年前	草創期	無文土器・窩文土器		上屋地A(飯豊町)			
約12,000年前		隆線文土器		日向洞窟 I (高島町)			
		爪形文土器		一ノ沢洞窟 I、日向洞窟 II、北町(南陽)			
		多縄文土器		一ノ沢洞窟(高島町)、北町(南陽)、北堂C(長井市)			
		無文土器		尼子岩陰、ムジナ岩、日向洞窟 III			
		押型文土器		二タ股A I 群(米沢市)、月ノ木B(南陽市)	いるかい(尾花沢市)		
約7,000年前		燃糸文	井草		二タ股A II 群a(米沢市)		
			夏島				
			稲荷台				
			花輪台				
	貝殻洗線文	無文	平坂・大平		二タ股AIX群(米沢市)、月ノ木B1群(南陽市)	森岡北 I (尾花沢市)、大淵台 I a(鶴岡)	
		三戸	市野々向原 I	二タ股AIII群、IV群(米沢市)、月ノ木B2群(南陽市)	後原(村山市)		
		田戸下層	市野々向原 II	二タ股AIV群a(米沢市)、月ノ木B3群、大野平(南陽市)	赤石 I (村山市)、大淵台 I b(鶴岡)		
		田戸上層	市野々向原 III、古屋敷 I	二タ股AV群a、法将寺、清水C、柿の木(米沢市)、月ノ木B4群a、b、大野平(南陽市)、空沢(長井市)	赤石 II・山内 III(村山市)、小山崎1群(遊佐町)		
		貝殻家痕文	野島・常世		二タ股AVIII群c(米沢市)、月ノ木B5、6群、大野平(南陽市)	大畑山 III(大石田町)	
			鶯ヶ島台・上川名 I	古屋敷 II	東千作(白鷹町)、月ノ木B7群(南陽市)、大野平(南陽市)、空沢(長井市)	土生田(村山市)	
茅山下層・素山上層			慶治清水B(米沢)、月ノ木7群c2~5、大野平(南陽市)、空沢(長井市)	三ヶノ瀬 I (村山市)、(小山崎2群(遊佐町))			
茅山上層・梨木畑	市野々向原 IV、古屋敷 II		月ノ木7群d、大野平(南陽市)、小豆澤館跡(長井市)	三ヶノ瀬 II(村山市)、大淵台 I c・川内袋1(鶴岡市)			
約5,500年前	前期	船入島下層		月ノ木第11群、大野平(南陽市)、長者屋敷、長面(長井市)	玉ノ木平B(大石田町)、大淵台 I d(鶴岡市)		
		上川名 II	市野々向原 V、古屋敷 III	窪平 I (米沢市)、三嶋、長者屋敷、空沢(長井市)	庚申町 I (大石田町)、大淵台 II a、川内袋2(鶴岡市)、小山崎3群(遊佐町)		
		桂島		一ノ坂(米沢市)、松原(米沢市)	庚申町 II (大石田町)		
		大木1	墓窪 I、古屋敷 IV	板谷 II (米沢市)、三嶋、座須脇(長井市)	庚申町 III(大石田町)、大淵台 II b、川内袋3(鶴岡市)、		
		大木2a	野向 I	板谷 III(米沢市)、座須脇(長井市)	川内袋4(鶴岡市)小山崎6群(遊佐町)		
		大木2b		京籠B(米沢市)	小林A(東根市)、岡山1、川内袋5(鶴岡市)、小山崎7群(遊佐町)		
		大木3	市野々向原 VI		上荒谷(天童市)、岡山2、河内袋5(鶴岡市)		
		大木4	市野々向原 VII	押出(高島町)	小林(東根市)川内袋7(鶴岡市)		
		大木5		八幡原No25(米沢市)	岡山3・川内袋8(鶴岡市)		
		大木6	市野々向原 VIII	八幡原No.31(米沢市)、大壇B(米沢市)	吹浦(遊佐町)、高瀬山(寒河江)、川内袋9(鶴岡市)		
約4,500年前	中期	五領ヶ台 I、新保		台ノ上 I(米沢市)			
		大木7a、新崎	谷地 I	台ノ上 II、III(米沢市)、館之越(長井市)	水木田 I、II(最上町)、西向 I(鶴岡市)		
		大木7b、新崎	谷地 II、墓窪 II、市野々向原 VIII	台ノ上 IV(米沢市)、宮、館之越(長井市)	水木田 III(最上町)、岡山5・西向 II(鶴岡市)		
		大木8a、馬高	谷地 III、市野々向原 IX	台ノ上 V(米沢市)、宮、館之越、空沢(長井市)	百々山(山形市)、野新田1(鶴岡市)		
		大木8b		台ノ上 VI(米沢市)、空沢(長井市)	白須賀(大蔵村)、岡山7、野新田2(鶴岡市)		
		大木9	下野 I	台ノ上 VII、窪 I(米沢市)、座須脇、唐梅(長井市)	熊ノ前(山形市)、野新田3		
		大木10	市野々向原 X、野向 II、千野 I 下野 II、墓窪 III、蟹沢	長者屋敷、問答山、唐梅、空沢(長井市)	山形西高敷地内(山形市)		
		約3,300年前	後期	宮ノ1b、袖窪、称名寺 I、II、三十稲場、綱取 I	千野 II、市野々向原 X I、野向 IV	八幡原No.31-I、大樽 I(米沢市)、大樽 I、谷地寺、空沢(長井市)	高瀬山(寒河江市)、蔵台(酒田市)、神矢田2群、小山崎17群(遊佐町)
				堀之内1、三十稲場、南三十稲場綱取 II	千野 III、市野々向原 X II	八幡原No.31-II、大樽 I(米沢市)、唐梅 久保、空沢(長井市)、	川口(村山市)、神矢田3群、小山崎18群(遊佐町)
				堀之内2、南三十稲場	千野 IV、市野々向原 X III	八幡原No.31-III(米沢市)、高野町(長井市)、	かつば(最上町)、神矢田4群、小山崎19群(遊佐町)
加曾利B1				石ヶ森(高島町)、館之越、空沢(長井市)	かつば(最上町)、神矢田5群、小山崎19群(遊佐町)		
加曾利B2				石ヶ森(高島町)、左沢 I(米沢市)、久保、空沢(長井市)	かつば(最上町)、渡戸・砂子田(天童市)、神矢田6群、小山崎20群(遊佐町)		
加曾利B3				石ヶ森(高島町)、左沢 II(米沢市)	小山崎21群(遊佐町)、小山崎21群		
新地1				石ヶ森(高島町)、沢 III(米沢市)、登之越(長井市)	砂子田(天童市)、的場 II(西川町)、神矢田7群、小山崎22群(遊佐町)		
新地2	下叶水 I			石ヶ森(高島町)、上の町(米沢市)	宮の前(村山市)、的場 III(西川町)、神矢田8群、小山崎22群(遊佐町)		
新地3	下叶水 II			石ヶ森(高島町)	坊屋敷(山形市)、的場 IV(西川町)、神矢田9群、小山崎22群(遊佐町)		
新地4	下叶水 III			町下(飯豊町)	作野(村山市)、的場 V(西川町)、神矢田10群、小山崎22群(遊佐町)		
約2,800年前	晩期	大洞B	市野々向原 X IV、下叶水 IV、朝篠 I	普門院(米沢市)、中里、空沢(長井市)	宮の前(村山市)、的場 IV(西川町)、高畑、小山崎23群(遊佐町)(酒田市)		
		大洞BC	市野々向原 X V、下叶水 V 朝篠 II	清水北C(米沢市)、中里、御殿、空沢(長井市)	宮の前(村山市)、宮内(新庄市)、釜淵c(真室川町)、神矢田12群、小山崎24群(遊佐町)		
		大洞C1	市野々向原 X VI、下叶水 VI 朝篠 III	丹南 I(米沢市)、中里、御殿、空沢(長井市)	宮の前(村山市)、神矢田13群、小山崎25群(遊佐町)		
		大洞C2	下叶水 VII、朝篠 IV	岡ノ台(白鷹町)、半在家、中里、空沢(長井市)	作野(村山市)、神矢田14群(遊佐町)		
		大洞A	下叶水 VIII、朝篠 V	空代 I(米沢市)、長者屋敷、半在家(長井市)	花の木(河北町)、砂子田(天童市)、神矢田15群(遊佐町)		
大洞A'	朝篠 VI	空代(米沢市)、長者屋敷(長井市)	北柳1(山形市)、蟹沢 I(東根市)、神矢田16群(遊佐町)				

参考・引用文献

- 柏倉亮吉・加藤稔・佐藤禎宏・宇野修平 1964「山形県の無土器文化」山形県教育委員会
柏倉亮吉編 (1970)『山形県西置賜郡小国町朝篠遺跡発掘調査報告書』建設省東北地方建設局
渡部徳太郎・塚原勇太郎 (1980)『蟹沢遺跡発掘調査報告書』小国町埋蔵文化財調査報告書第
3集
渡部徳太郎・塚原勇太郎 (1981)『団子山遺跡発掘調査報告書』小国町埋蔵文化財調査報告書
第4集
阿部明彦・名和達朗(1981)『下野遺跡発掘調査報告書』山形県埋蔵文化財調査報告書第38集
佐藤正俊・名和達朗(1982)『墓窪遺跡発掘調査報告書』山形県埋蔵文化財調査報告書第58集
佐藤正俊・名和達朗・阿部明彦・長橋至(1983)「(1) 谷地遺跡」『農林事業関係遺跡(1)発掘
調査報告書』山形県埋蔵文化財発掘調査報告書 第63集
佐藤庄一・飯塚稔・黒坂広美(1995)『古屋敷遺跡発掘調査報告書』山形県埋蔵文化財センター
調査報告書第21集
須賀井新人・黒沼幹男・國井修(2000)『野向遺跡 市野々向原遺跡 千野遺跡発掘調査報告
書』山形県埋蔵文化財センター調査報告書第71集
植松明彦・須賀井明子(2009)『下叶水遺跡』発掘調査報告書 山形県埋蔵文化財センター調査
報告書第177集